京城日報 夕刊 六月六日(金)

戰地三十支那里內の居留民は立退くべし
その地域內の營業も禁止
中央政治會議で決定

【南京五日發電】本日の中央政治會議は左の件を決議直ちに國民政府に實行方指令した

一、政府は即日河北、河南、山東、陝西、湖南、湖北の各省政府長官に通令し在留外人の生命財產保護に關し適當の處置を講ずべし

二、共產黨及土匪 出沒地方に在つては隨意に 居留するを得ずまだ戰地三十支里以內の 外人居留民は直ちに立退くべし且つ右地域外人の遊歷、營業を禁止せしむ

尙右會議で東支鐵道回收問題も協議王正廷、王寵惠兩氏に實行方法を研究させることゝなつた

に備へるものと解してゐる

市中靜穩裡に白揚兩軍長沙入城
避難中の邦人婦女子復歸す

【長沙六日發至急報】白崇禧、楊騰輝軍は五日午後西軍第十九師第一部を率ひ入城し、治安維持の衝に當る市中靜穩、依つて隆江丸に避難中の邦人婦女子は全部五日夕復歸した

石軍が進出せば濟南は平穩に陷落
山西軍が遮二無二進撃すれば韓氏も一戰を辭せず

【天津五日發電】濟南發某所着電に依れば濟南奪取の南北兩軍は、黃河を挾んで對峙中で山西軍の主力傅作義氏は濟南城を飽くまで死守せんと意を固めてゐるが、その實彼は國防の形勢自己に不利にして同地の陷落は時の問題と見て居るものゝ城明渡しに當りて名譽の條件をせしめんと策し附屬方面の意向と商民側の歡聲に附込み威勢を張り居るも、濟南は平穩裡に北方軍の手に歸すべく韓復榘氏は三月迄の間石友三氏に引渡す默契あり然し石軍の進出前に山西軍が遮二無二進撃すれば韓氏の勢ひ一戰を辭せずと頑張るべく危險性が皆無とは保し難い

文官を中心に接受委員を準備
南軍の行動如何で濟南に重大事起る？

【天津五日發聯合】濟南の治安維持及在留外人保護に關し山西當局の言明するところによると、山西側では前年の如き不祥事件を避くるため萬全の策を講じて居るが萬一南軍が飽くまで同地を死守して頑強に抵抗する場合は止むなく之を攻擊せねばならぬ、この際內外人民の安否は南軍が如何に進退するかによりて決せられることであるから期待するところは、濟南附近の活動防戰で一時も早く南軍が同地を撤退せんことであると、因に山西側において濟南接收の際秩序維持するをおそれ文官を中心とする接受委員を準備して居ると

濟南占領後和平通電
張學良氏が

【東京六日發電】南京政府元老派代表として和平解決の重要使命を帶びた李石曾氏はすでに張學良氏と會見し和平促進手段につき商議を重ねつゝあるが山西軍の濟南占領と同時に張學良氏及東北四省各要人連名の和平通電を發すべきこと確實となつた、右通電に依つて(一)停戰(二)蔣介石の下野(三)和平會議(四)北方政府樹立(五)國都北京遷都が眼目をなすもひからしい

負傷兵暴れ出す
南京に不穩の氣漲る

【南京五日發電】本日前線より後送され來つた負傷兵約六百は着京と共に立つたもの數百は午後五時半頃突如暴れ出し一部は英商和記洋行に押しかけ小銃を放ち三千弗の無心を吹きかけ其他の數隊はそれ〴〵下關一帶の商家を襲ひ金品を强奪する等宛然無警察狀態となり衛戍司令部及外衛隊出動、之をまづ鎭壓したが又々共產黨の暴動、西北軍便衣隊潜入說等不穩の流言に商民は戶を閉して、戰々兢々、衛戍司令部では南京に臨時戒嚴令を布き秩序維持に努めてゐるが不穩の氣漲つてゐる、暴動原因不明だが給料の不拂か

飽迄中央軍は武漢を固守
岳州以南の前線放棄
昨日軍事會議で決定

【漢口五日發電】中央軍は武漢を固守すべく昨夜武漢公署における軍事會議で防禦計畫を左の通り決定した

一、岳州以南の前線放棄

二、江西省を第一防禦線、賀勝橋を第二、紙坊を第三防禦線とす

三、平漢線祖店の要害兵約五百及び黃水、花園にある第九十三師の一部隊を右線に移駐せしむ

右決定に基づき各部隊は今朝來すでに續々移動しつゝあり軍事當局の意見等は西南軍進出の目的でなく單に武漢を守り、平漢線の後方警戒

應援警官出發
青島から

【青島五日發聯合】濟南居留民保護に當る日本總領事館警察應援のため青島總領事館警察署より丹後、松本二部長は巡査八名を引率し本

露支會議で外交復活の意向
東支鐵其他の問題は十日頃に解決の見込

【ハルビン發電】モスコー政府は露支會議支那側代表莫德惠氏が東支鐵道買戻しの自說を固執する時は東支鐵道の露支協同經營年限の滿期限を短縮する意嚮であるが露西亞はその代價として北滿における鐵道の敷設權を獲得せんとしてゐると、ロシアは今回の露支會議を機會に兩國の外交關係を復活せしめんとする意嚮であるが東支鐵道其他の問題は遲くも六月十日頃迄には解決する見込であると尙ロシヤはモスコーにおける露支會議終了後は北滿におけるロシヤの各官民機關を國營貿易部の統轄の下に置き一大統制を試みる方針である

小坂次官今夜來鮮

小坂拓務次官は六日夜濟南に急行した京釜線および湖南線地方視察の上來る十日午後七時京城驛着入城十一日朝鮮神宮參拜後、總督府訪問、十三日朝北鮮に向ふが京城在中の日程は左の通り

十一日朝鮮神宮參拜後、商工獎勵館、總督府訪問、大學等へ▲十二日午前中央試驗所、製糸工場等視察、午後は仁川視察同夜歸城

大藏省の方針から軍制改革に大障害
相當波瀾は免れまい

【東京六日發電】軍制改革の調查研究が遲々ながらも進捗し今や改革の核心たる兵力量編成及警備問題の最後的研究に入らんとする際、突如財政緊縮の大國策が大藏省から提唱されたので改革問題の上に大障害を來し、飽くまでも大藏省がこの方針を固執するにおいては結局軍制改革問題は無期延期とならぬとも大延延を見るの外なき狀態となつた。宇垣陸相も將校會議に二十日にして改革を見せた現實の軍備については慎重に考慮を拂つてゐる次第なので、今回の大軍制問題は軍制改革問題にからみ少くとも陸軍に關する限りにおいて、相當曲折波瀾は免れぬものと見られてゐる

王次長が邦人保護言明

【南京五日發電】上村領事は政府の訓令により五日午後五時外交部に次長王家楨氏を訪ひ湖南、長沙在留日本人保護につき政府の責任ある意嚮表示を要求したが王氏は責任を負ふとの蔣介石氏よりの電報を見せ日頃で保護することを言明した

張發奎軍長沙に入城す

【南京五日發聯合】湖南省政府主席何鍵氏は長沙を放棄に決し四日岳州に退却したが五日張發奎軍の戰鬪部隊は長沙に入城した

新計畫實行は明後年から
明年度は政府に同意
海軍省側の方針

【東京電報】軍縮に依る國防缺陷の補充について軍令部では目下立案中であるがこれに依れば航空隊の二十隊擴張を初め主力艦及八吋砲巡洋艦の改裝航空母艦六吋砲巡洋艦驅逐艦及潛水艦の新造並に制限外艦艇及特務艦船の建造を含みその費用は相當巨額に上りこれを實現する時は政府の言明せる軍縮剩餘金による減稅は到底實行不可能と見られる。しかして政府の一部たる海軍省側では軍令部と政府の間に立ち一方出來るだけ軍令部の立案計畫を實現せしむると同時に他方に政府の意を迎へんとして明年度豫算面には既に繼續製造費七千六百萬圓を繼續費として割當てられてゐるので軍令部の新計畫の實行は明年度から着手するものとしこれを少額にとゞめ一時政府の意を迎へ明後年より初めて軍令部の計畫を大々的に實現せしめたいとしてゐる右に對し軍令部が如何なる態度に出るか注目さるゝも結局既定年度內に計畫完成される保障を得れば大した波瀾も起きずに決定に至らん

警察部長會議
けふから開會

【東京電報】全國警察部長會議は六日午前九時より內務省會議室に開會、安達內相以下各局長官、各府縣警察部長各植民地警察部長等六十余名出席、安達內相より訓示あり終つて行政刷新に關する訓示あり終つて各諮問事項及指示事項につき審議を重ね正午休憩午後一時より更に會議を續行

內相訓示要旨

【東京電報】警察部長會議における內相の訓示要旨左の如し

一、警察官吏の綱紀振肅を切に望む

一、總選舉の取締りは概ね良好の成績を收めたるが今後の各種選舉に於ても今次と同樣の成績を舉げられたし

一、警察行政の刷新に努めよ

一、共產黨一味の根絕を期せよ

一、保健衛生の改善發達に一段の努力をなせ

一、勞働爭議增加の傾向著しきにつき常に勞資關係に留意し迅速適正なる解決を圖り機宜の處置を誤ることなきを要す

英吉利內閣一部更迭

【ロンドン五日發電】イギリス國璽尚書ゼー・エッチ・トーマス氏は自治領大臣に轉任しプアーノン・ハートション氏その後任として國璽尚書に任命された旨正式發表されたが健康不良で辭任した國務次官パックストン氏の後任としては國務省政務次官クリストファー・アヂソン博士が任命され又鐵道次官ベン・ターナー氏の後任にはマニエル・シンウエル氏が任命された、前印度總督及植民地次務大臣であつたパッスフィールド卿は依然植民大臣として現內閣に留まつてゐる

閣議決定人事

【東京電報】六日の閣議で左の如く決定した

東京遞信局監督課長 遞信書記官 安光元一

任遞信局長(三等) 遞信局長 柳谷西三

依願免本官

中央試驗所長更迭

【東京電報】六日の閣議で左の如く決定した

東京工業試驗所技師 山村鋭吉

任朝鮮總督府中央試驗所技師(二等)

補同所長

總督府中央試驗所技師 三山喜三郎

補特許局技師(二等)

補機械部長

米大使館附武官更迭發表

【ワシントン五日發聯合】五日米國海軍省は在東京大使館附武官ジョセフ・オガン大佐の後任に清水艦隊指揮官アイザックジョンソン大佐を任命する旨發表した尙オガン大佐は來る九月二十四日離任すると

全國司法官會議
けふから十日まで

【東京電報】司法省では六日午前九時より司法官會議を開催、各控訴院長、各地方裁判所長、各檢事長、各檢事正等百十六名出席、渡邊法相挨拶、小山檢事總長、外地刑事局長、長島民事局長より指示訓示、小原次官の注意事項、泉二刑事局長の說明ありて、午前の會議を終り、正午宮中に參內、一同御陪食の光榮に浴し午後二時より再び會議續行午後三時半より裁判所正面にしつらへたる 聖上陛下御寫眞前に祓除奉戴式に參列して第一日を終り十日まで續行の筈である

法相訓示要旨

【東京電報】六日司法官會同における渡邊法相訓示要旨左の如し

一、永く同一の職に從事するものは動もすれば人生の千姿萬態の事象を唯事務的機械的にのみ取扱ひ法の活用を失ふ際あり各位の御留意を望む

一、總選舉に關する犯罪は出來るだけ速に處理し願ひ度い選舉革正に就いては審議會が設けられ方策を研究してゐるが又司法の力に依つて

一、最近各種重大犯罪事件續發してゐるが政爭の激烈なる結果動もすればこの間誘惑乃至不正行爲の起るもあるかも知れぬが檢察事務の執行は寸毫も動かざると勿論であるも最近司法部に對する國民の信賴を稍々缺く傾向あるを遺憾とす

一、裁判と檢察事務は公正たると同時に敏速にして時機を失せざるの注意が肝要にして、殊に刑事裁判の促進に就きつとめられたい

一、盜犯等の防止及處分に關する法律は正當防衛の範圍を具體的に明示し、防衛權の發動を容易にすると共に常習的の窃盜犯に對する刑を重くし、この種犯人の隔離期間を延長し、社會の秩序保持を目的とするもので犯人の改心を目的とするもので、その運用には法の精神を考へ特に過誤なからんことを望む

一、改正民事訴訟法の成績は甚しく良好なるものあり尙一層その徹底を期せられたい

一、釋放者、刑の執行猶豫又は起訴猶豫を受けたものに對する司法保護事業は一日も忽にすべからず刑事裁判は判決言渡しを以て能事終れりとすべきでなく犯人の改心と社會の防衛を要求任務とすべく一致協力本事業の獎勵に留意あらんことを切望す

一、政府の緊縮方針に鑑み各位も部內に緊縮節約を實行せしめ、又國產愛用獎勵の折から各位にても務めて國產品を使用する樣御留意あらんことを切望す

無產中間派合同完成か

【東京電報】無產黨合同問題は幾多の曲折あつたが日本大衆黨の合同方針決定によりいよ〳〵今月末までに合同の運びとなつた、其結果は大衆黨地方無產には幾多の紛議あるも結局合同に參加すべく社民黨を除く中間派の合同完成される

東京より
朝鮮公論社長 石森久彌

松岡社長机下 都門の初夏は武藏野の一角より訪づれ來り、お濠端の翠綠益々黝みを帶び、櫻若の水に照映し眼にしみるもの惡く滿潮の意氣を示し居り。滯留二週日、各方面を歷訪し朝鮮に關係せる諸問題を攻究し居り

×

議會終了後において、植民地の人事に異動ある可しとの說有之その噂の中心點は兒玉政務總監加藤鮮銀總裁、官尾東拓總裁等となすも、小生が各方面の意向を徵し、又探索する處によれば恐く現狀維持に決定せるものゝ如く、故に將來、この種の說を爲すものあらんか、先づは跡方もなき臆說を見て差支なかる可しと存じ候。兒玉總監の進退は齋藤子の動かざる限り將來決して問題とならざる可く、事、苟くも現內閣としては、最も懸念し生命を打ち込みつゝある『今日の財界』に密接なる關聯を有するをもつて、慎重に慎重を重ね、輕率なる人事異動は爲さざる趣に御座候

×

昭和製鋼所問題は拓務省總裁の意向も採り、松田拓務大臣もその他拓務省最高幹部の意向を確めたる結果、本問題は先づ急速には行かず、設立するものとすれば新義州が第一候補地位の心細き結論に御座候

取引所令は松田拓相、既に認可において發布のことを言明し且つ目下取急ぎつゝありとのことにつき、本問題は既に發布の時機到達に迫りつゝありと斷言仕り候

×

朝鮮の國籍法制定、延いて在滿鮮人に對する國籍法の制定は拓務局も、その理想に向つて進みつゝある事は、明かなる事實なるも、理想と實際は何れの場合においても、相距離する事ありと可成當局としても、熟考致し居る向きに御座候。卽ち在滿鮮人に歸化權を附與したる後の取締方針など一考を煩はす價値ある可く此點など問題となる可しと存じ候

×

地方自治問題は既に總督府において其の方針を決定しるもの、總督府の行政事務化したるもの多く、中央政府がむし返しにすることは萬これなく松田拓相も、本問題に對しては『中野が何んだか頼みに來たやうだ』と餘り多くを語らず、問題は事務化してゐるやうに御座候

×

小坂政務次官の朝鮮視察は朝鮮統治上最も有意義にして、同氏は御承知の通り信濃每日社長の經歷を有し、人格、識見兼備、當代有數の政治家に有之、其の英國流の紳士的態度も見受けられ候。特に北鮮の產業に就いて極めて熱心に有之、朝鮮として斯る政治家に最も朝鮮を見て貰ふ事は、將來朝鮮開發に資する事多かる可しと存じ候

聯合青年團評議員會

京城府聯合青年團では明七日午後二時より府協議會議室において評議員會を開催し左記の議案を附議することになつた

一、昭和四年度會計事業報告の件

一、昭和五年度決算報告の件

一、役員改選の件、その他

國民黨の本家爭ひ

【北平五日發電】西山派領袖謝持氏は五日汪兆銘氏宛、汪氏等が國民黨第二屆委員を國民黨の正系として主張することに絕對反對である黨國のため感情を去り速かに會議を開いて意見を定め第三次全國代表大會を召集すべしと打電した改組派對西山派の國民黨本家爭ひは到底打開すべくもなく北方政府における兩者の綜合は不可能である

國調打合會

京城府臨時國勢調查部では既報の通り去る五日町洞總代會において事務概要の打合せを了したので六日午前九時よりいよ〳〵調查區の分割及調查員の人選方針等に關し關係者の打合會を開いた

齋藤總督の歸城
一日延びる

去る四日來黃海道へ出張中の齋藤總督は七日午後歸城の豫定であつたが信川溫泉滯在が一日延びた爲八日午後八時五十分京城驛歸城に變更された

伊地知少將歸國の途につく

【青島六日發聯合】第二遣外艦隊司令官より軍令部出仕仰付かつた伊地知少將は多數官民に見送られ五日午後海路上海に向つた

金融制度調查準備委員會

【東京電報】現內閣成立以來久しく休止されてゐた金融制度調查準備委員會は五日午後四時より大藏省內に第一回會議を開き

一、不動產抵當證券法案

一、不動產信託證券法案

につき審議を重ね八時過ぎ散會したが八日更に審議を續行する筈

美湖川改築工事落成

本春時季を外れた以外の出水の爲め列車不通となつて鐵道及一般旅客に非常な迷惑をかけた京釜線鳥致院內板間美湖川橋梁改築工事も其後鋭意その工事を急ぎ再びこの不便を繰返さないやうにと完成に努力しつゝあつたが此程漸く完成し五日午前九時半試運轉を行ふの運びに至つたその結果頗る好成績であつたが五日朝京城發第六列車(現地十一時)より本線開通のことゝなつた

神宮參拜

(五日)▲總數三六七人▲內譯內地人二八二人▲朝鮮人三四人▲支那人一人▲團體京城第一高等女學校二三人▲高陽郡高陽里小學校二三人▲前年度總數八一九人

會

宇津木氏歡迎會 宇津木氏の歡迎會を兼ねて七日午後六時から香昌園內で開催

京城新聞懇話會 東京新聞研究所長永代靜雄氏は今回入城を機とし今六日午後四時朝鮮ホテルに京城新聞懇話會員を招待茶話會を催す

龍山記者團懇親會 六日午後六時より川よしで開催

土曜講話 南山本願寺にて七日午後八時半から左の講話あり一般の來聽歡迎

▲國と宗 金田靈宗氏

▲北鮮巡視を終つて 栗田惠成氏

朝鮮博物學會 七日午後二時から府內長谷川町總督府圖書館で

人

◇宮本源雄氏(京城實業家)五日夜入城不如火旅館へ▲湯淺重雄氏(同上)同上

◇小野正男氏(陸軍省醫事課長一等軍醫正)五日夕入城龍山旅館へ▲清水貢次氏(陸軍省醫務局三等藥劑正)同上▲因幡何完氏(忠州出張支配人)同上▲三間盛一氏(元山實業家)同上

◇後藤靜香氏(希望社々長)六日朝入城朝鮮ホテルへ

◇保坂久松氏(京城放送局理事長)重任挨拶のため六日本社來訪

◇大梅和吉氏夫人 府內桔南洞五八番地西部第一商事團々長大梅健吉郎氏夫人は赤十字病院に入院加療中であつたが六日午前九時逝去された享年四十七才葬儀は七日午後五時若草町本願寺で行はれる

刺青傀儡話
潮山長三作 挿畫 河原塚龜太郎 【16】

浮氣の虫(八)

五月闇の土手八丁、不知火のやうに並んだ駕籠の提灯が、たッたッと吉原差して飛んで行く。後の駕籠の客が先の駕籠を追ひ拔かせようとするのは特に此所の習慣だ

「駕籠屋さん、駕籠屋さん、あいつを追ひ拔いてくれ。私は氣が急くから―」

と命じたのは長州屋の新七。

「合點だ」

駕籠屋は呑み込んで、一目散に擔方を掛けた。たゝゝゝゝゝ―

と、濕つた地びたに快い足音を立てゝ半丁ばかり行つたが。

「おつと馬鹿ッ！」

駕籠屋の怒聲が突然として破裂すると共に、駕籠がくらッと激しくゆれて止まつた。

はつと冷汗になつた新七、體を斜にして前方をのぞくと、駕籠提灯の先に、變な男がにゆつと立つてゐる。

駕籠屋がどなつた。

「やい〳〵、どけ」

「どかねエ」

と、變な男はおろ〳〵した聲で案外氣の強い返事を聞かせた。

「何？、なぜ邪魔をしやがるんだ―」

「酒手をくんねエ」

「馬鹿！、駕籠屋に酒手を呉れろなあ、あべこべだ。引つ込め」

「あべこべ、當り前よ。公方樣のいひつけで、大名衆は碌になすつてゐる世の中だといふのに、町人の分際で、吉原へ金を湯水と流しに行くなあ、こんなあべこべな話は無エ。駕籠屋、お客から酒手を捲つてくんねエ」

「べらんめエ、何いつてやんでエ」

どすッと駕籠を下した駕籠屋、先棒も後棒も息杖を振り上げて、變な男に迫つた。

「擲るぞ」

「さあ擲れ。擲つて傷でもついたら、只は置かれエ。さあ擲れ」

と、裾をまくつて地びたへ胡坐をかいた。

「こん畜生、手前はゆすりか泥棒かどつちだ」

「金を押すない。今夜から泥棒をはじめたんだ」

泥棒と聽いて、新七も駕籠屋もぞつとした。

まるで居直り強盜のやうな手合だが、これは皆の日、本所一ツ目橋の袂で、藏宮に喰つて掛かつた脫藩男で、あの時泥棒になると宣言した通り、今こんな處へ現はれてゐるのだ、第一夜の惡事を働かうとしてゐるのだ。

「ま、ま、待つて下さい。そこにゐる人、いくら欲しいんだい」

見かねた新七、駕籠から假泥棒に聲をかけた。

「いくらでもほしい。おれは日本左衛門の親分だ」

相變らずおど〳〵した聲ながら大きな事をいふ。

「急ぎの用の所を邪魔されては困る。少いけれど―」

新七は、それでも手をふるはせて一朱銀を投げ出すと、變な男は掴むやうにしてそれを拾つた。

「有難い。酒手たしかに貰つた」

そわ〳〵立つて逃げかけると、駕籠屋の息杖が、その背へ飛んだ。

「ぎやッ！」

變な男がつんのめると、駕籠屋二人は寄つてたかつて擲りつけた。變な男は氣絕した。

「合棒、さ、一つ眠りだ」

「おつと、來た」

又駕籠を擔いで吉原へ。

「おい、駕籠屋さん、今の泥棒はいゝのかい」

と新七が顏を顰めて訊ねると、先棒が答へた。

「あんな、へまな奴はあれで改心いたしやすよ。一朱はあつしらが貰つておきやした」

泥棒の金を橫取りした駕籠屋だ新七二度びつくりしてゐると、駕籠の方角が曲つて五十間道、そして目の前へどかりと明るい吉原。

あすの天氣(7)

曇一時晴

高氣壓は揚子江流域と小笠原島附近の海上にあり朝鮮は氣壓の配置が不安定で內地中部には小低氣壓があり全鮮概ね雲多く所に依り小雨がある、明日は晴曇不定である

觀測 六日正午 五日最高 最低 [illegible]

イーグルレコード

七月新譜 第二部發表 (第一部は既發表、第三部は引續き發表)

知音合奏 俗曲集(唄入り) 島田晴譽指揮 松竹和洋合奏團

映畫物語 鹽原多助 岡井榮香

新民謠 新吳小唄 (吳新聞懸賞募集歌) 龍町二三吉 曾我直子

新小唄 灘西の宮小唄 井上起久子 秋田登 西の宮藝妓連

小唄 磯節くづし 縁かいな 富田屋喜久治連

俚謠 安來節 大和家八千代

御最寄の特約店にて御試聽を

株式會社日本蓄音器商會

創立明治參拾貳年 倉庫業兼營

京城府南大門通貳丁目百拾壹番地

株式會社 朝鮮商業銀行

頭取 朴榮喆 副頭取 和田一郎

支店 出張所 [illegible]

罐詰 日之出

日之出印 青豌豆(グリーンピース)

青豌豆天然の鮮麗な香味を保つてゐて、煮ても色は褪せず、しかも衛生上無害なのが日之出青豌豆の特長です。洋食一般和食では小鉢物、吸物、豆飯、五目飯等に添へれば殊に一層お料理が引立ちます

洋綠 導管 鉛管 土木建築材料 パイプ。機械工業用附屬品

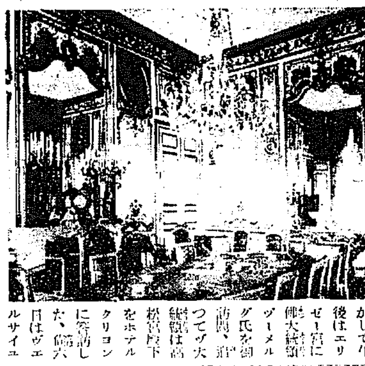
釜山府幸町二丁目 角野商店

○ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」

御料理 京城府旭町 まつ 電話本局三九一一番

エリゼー宮に 佛大統領を御訪問
パリ御滯在の高松宮樣

【パリ五日發電】高松宮同妃兩殿下には本日午前各所御見物の豫定は御取止めになり、美術サロンの御參觀は御延期になつた、しかして午後はエリゼー宮に佛大統領ドゥーメルグ氏を御訪問、約一時間にわたつて大統領は高松宮殿下をホテルクリヨンに答訪した、猶六日はヴェルサイユやサンゼルメインを御訪問、國立製陶所等を御覽、パリー郊外の若葉を賞でさせられる筈である、折から當地は天氣よく春のやうな明るい陽が輝いてゐる（寫眞はエリゼー宮）



校内に不穩な ビラを貼る
主魁は既に逃走 中東學校の盟休

教師排斥、學友會獨立に端を發した中東學校盟休事件は學校側では主謀者二十名を退學處分に附したのですく惡化し目下全校生一千余名中四百余名は退學者の無條件復活と前記要求の下に退學願を提出し盟休を續けてゐたが六日早朝學校内には第一、第二便所、第三教室、柔道室をはじめ三尺方大の用紙に赤線を施した不穩檄文ビラが處きらはず貼りつけられ盟休事件は益々惡化を極めて來た貼附された檄文内容は

一、[illegible]したる中東學校を打倒せよ
二、中東搾取主義を[illegible]
三、錢迺彦の殘酷なる同校長、金主斗、崔昌淳、崔南與を追放せよ
四、登校する反動派を[illegible]せよ
五、中東[illegible]を支持せよ、中東盟休生一同萬歲

以上の如くであるが所轄鍾路署では吉野高等主任以下數名の刑事は直に中東校に急行し檄文ビラをはぎとると共に府内花洞四番地中東學校四年生鄭炳般の下宿を襲ひ同宗の押入れに隱匿してあつた同樣の檄文その他證據品を押收して引揚げた。鄭はすでに身邊の急を知つて逃走したもの〻如く鍾路署では檄文の出所を極力取調べてゐる

金庫の中から 三千圓
小切手と共に盗む

【平壤電話】六日午後十一時頃から十二時頃までの間に平壤府樂縣里雜貨商井成範(五)方の表戶を開き大型金庫を合鍵で開き在中の現金三千余圓、小切手數枚(額面一千圓)を窃取逃走した賊あり、平壤署では犯人搜査中

勸誘狀を發送
◇…時間勵行會から

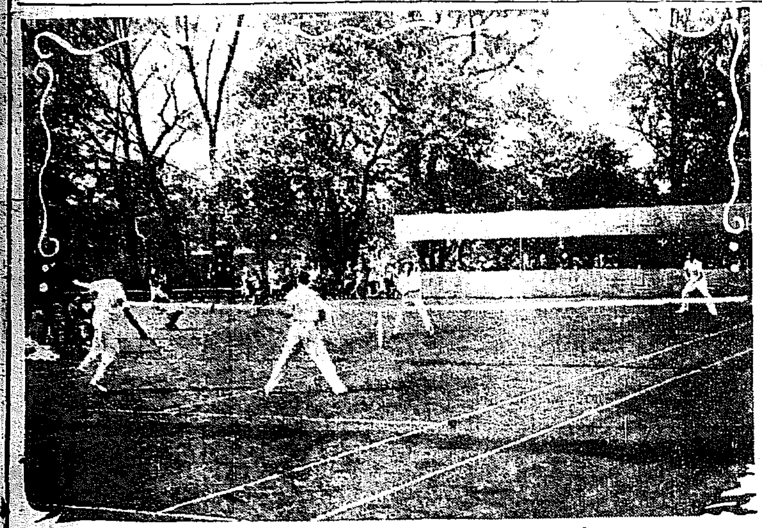
京城府時間勵行會では既報の通り六月十日の『時』の記念日をトし當日午前十一時三十分から府會議室において第三回總會を開催し了つて府廳食堂において懇談を兼ね旁々本會目相互の親睦を圖るため午餐會を催すことになつたので同會ではこの時の記念日を好機會とし府内の各官公衙銀行會社および學校方面へ勸誘狀を發送し多數會員の入會方を依賴した、會費は一回で本會々員會費代金は三十五錢である

首魁は 二年半
三名へ求刑

水銀から金が出ると手品で富豪を騙つて十萬圓の詐欺を働いた京城府西四軒町三丁目崔南與外二名にかゝる金塊お化け第一回公判は六日午前十一時より京城地方法院小野裁判長、金檢事立會の下に開廷、張、崔兩名の證人調べののち金檢事は左の如く求刑して閉廷した、判決日は十三日

懲役二年六月 張新澄
懲役一年六月 金哲會
懲役十月 金琦煥

となつた



歐洲デ盃戰 日本對印度

デ杯戰歐洲ゾーン第一回戰に勝利を收めた日本チームは去る十五日より三日間ロンドンに於て印度チームと[illegible]

京城大學病院で 入院料を値下げ
分院の料金三圓を二圓に 來る九日から斷行

京城大學病院は、さきに、總督府醫院より大學病院に昇格の際豫算を値下げしたが來る九日より、分院の入院料一日三圓を二圓と引下げることに決定した。本年一月決算値下げ、醫專病院の値下げから日用品の値下げ等、値下げ時代を現出した當時、大學病院の値下げも論議されてゐたが、大學病院は昇格當時値下げしてゐたゝめ延引されてゐたが、この際この値下げ斷行が決定したので、朝鮮醫學界の間に多大のショックを與へた。京城開業醫家の藥價その他の値下げも、これで、斷行の氣運を一層促進さすに至るであらうといはれてゐる

日大の盟休
益々擴大

【東京電話】日本大學の盟休は益々擴大し學友會の學生一千名も同盟側支援に決し專門部の八千名も近く學生大會を開き態度を決する事となつた

八名を除名

【東京電話】日大當局は六日同盟休校中の豫科文科生中首謀者と目される者八名を除名處分に附し、この外無期停學に處した。この學校側の高壓手段に對して學友會及び專門部學生はより[illegible]く對策協議中

官吏中心の 思想團體
卅四名檢擧さる 樺太廳警察部で

【豐原五日發電】去る一日未明より樺太廳警察部は、豐原、大泊、留多加、各方面の警察署と連絡をとり大活動を開始し、二日にかけて樺太廳遞信課書記中島秀雄(二七)同技手安藤賢司(二七)同雇員河口保治(二二)土木課雇員平野信光(二二)豐原役場書記和知文藏(二二)同人妻[illegible]子(二二)同人妻[illegible]ら三十四名(内七名は女)を一齊檢擧し豐原署に引致し札幌控訴院より樺太地方裁判所の出張を求め樺太地方裁判所の判檢事を總動員して嚴重な取調べを開始してゐるが右は樺太廳はじまつて以來の思想事件に關するものとて島民の耳目を聳動せしめてゐる。事件の發端は中心人物たる中島、河口、安藤等が『北方文藝』なる雜誌を發行中思想運動を起し、豐原、大泊、落合等の製紙工場内に巧に喰込み細胞組織中、雜誌の主張が漸く深刻化したため遂に檢擧を見るに至つたものである

三名は行方不明
八名は救助さる 小型戎克の顚覆

【安東縣特電】六日午後二時頃安東縣江岸通り木公司船舶場張所附近の江中を乘客十一名を乘せ中島に渡航中の小型戎克が帆風に煽られて顚覆し乘客全部水に押流されたが附近の者の救助によつて八名は直ちに救ひ上げたが殘り三名は行方不明となつたので警備船で搜査中

少年スリ 大邱府七星町一〇四番地金初根と云ふ十五才の少年は五日西大門署員の手にスリの現場を檢擧されたが京城驛前市場、各所の市場、本町通りで三十餘圓のスリを働いてゐたことを自白し京城へ來る前釜山、馬山、木浦等でも數百圓のスリを働いてゐたらしく係官も驚いてゐる

郵便局員の 鐵道自殺

六日午前六時頃鎭海馬山間線路工夫が巡廻の途中內地人轢死者を發見し直ちに鎭海驛電所に急告し取調べたるに馬山郵便局電報工夫中田某(二二)と判明しレールを枕に横臥して四日夜の終列車(馬山着十一時十九分)に頭部を切斷され即死したるものらしく覺悟の自殺と認められるが原因は取調べ中である死體は郵便局立會の上馬山郵便局員に引渡した

產婆に對する 監視を嚴重に
貰ひ兒殺し頻發 警視廳から通牒

【東京電話】最近貰ひ子殺しが頻發するので警視廳ではその犯罪經路を種々調査したところ、何れも犯罪の子が產婆の手を通じて養育料目あての貰ひ受け人に渡りその結果、悲慘な結果を生むこと明瞭になつたので、これが防止策のため刑事、衞生兩部長協議の末、今後開業產婆に對しては本籍、住所、氏名の有無から男女別、生產死產別、入退院年月日、周旋先、住所氏名養育料の有無其他を明記した產婆名簿を備へつけさせ監視を嚴重にすると共に產兒を他人から貰ひ受けたときは必ず所轄署に申告せしむることとし九日警察官下に通牒した

英佛海峽トンネル
開鑿見合せ

【ロンドン五日發電】イギリス下院においてマクドナルド首相は英佛海峽トンネル開鑿の件は帝國會議に專門委員會にて決定した結果見合すに決した旨を發表した

土曜 日曜 大奉仕

三市大笠 一反 [illegible]
二市天笠 一反 [illegible]
晒木綿 一反 [illegible]
白縮 [illegible]
貞岡中形 一反 [illegible]
婦人輕裝服 一枚 [illegible]
子供服 一枚 [illegible]

本町三 丸英呉服店

泰和女學校の 寄宿舍荒し
鍾路署に檢擧さる 梨花女學校のは別人か

女學校寄宿舍荒し事件につき三日午後十時頃鍾路署では容疑者として一名の朝鮮人を引致取調べてゐたが六日朝にいたり犯人は遂に自白するに至つた、犯人は府內公平洞二十八番地[illegible]で犯罪の動機は五月十日泰和女學校寄宿舍に忍び込み飲食物小賣店をなさんと親族に金錢を借りたところ[illegible]

鮮展は明日 限り

第九回鮮展は明七日を以て會期を終るが、今年は開會に先だち入選および特選の發表に際しその前日一部に漏洩して問題となつたのに鑑み明年度からは審査會の決定次第即時發表することとなり、決定から發表までに不用の時間をおかないこととなつた

二人組の 支那人萬引
昨年末から府内の 大商店を荒し廻る

昨年暮頃から府內百貨店、洋服店、羅紗店に二人組の萬引支那人あり各署において犯人嚴探中であつたが今回本町署員の手に逮捕された犯人は支那山東省生れ無職[illegible]兩名で、犯人等は共に昨年八月十九日西大門刑務所を出所、永登浦附近支那人宿を根城にあちこちと轉々宿泊し毎日のやうに府內に潛入して昨年十二月十八日丁子屋において[illegible]物を盜み[illegible]

吉持氏から 聲明書

【安東縣】滿鐵安東地方事務所の退出問題で家主より[illegible]安東ホーリネス教會牧師吉持氏[illegible]

十萬圓の 損害請求
金鑛の共同經營で

京城府[illegible]

自動車 溝に落つ
運轉手重傷を負ふ

五日午後一時頃[illegible]

五人組賭博

府外崇仁面上[illegible]

下水溝浚渫

東大門署では六月九日から十一日まで三日間管內[illegible]

JODK プログラム
七日（土曜日）

午前十時〇分 氣象概況、各地天氣概況
同十時四十五分 料理獻立
正午 時報、ニュース
午後〇時二十分 浪花節
同二時十五分 家庭講座
同三時四十五分 ニュース、官報
同五時三十分 ラヂオ體操
同六時〇分 ハーモニカ獨奏
同六時三十分 內鮮語講座
同七時〇分 ニュース、官廳公示事項、翌日プログラム
同七時二十五分 絃樂四重奏
同七時四十分 人形淨瑠璃
同九時〇分 朝鮮名作物語
同九時三十分 氣象概況、時報

無料で講習
お洗濯の革命
大木式クレーン 洗濯法の講習會 九日から本社で

家庭向きになるに從つて各家庭の婦人の仕事は多くなり、大切な一日を洗ひ張りや洗濯の爲に費すか高い代價を支拂つて洗濯に出すかの外、本社は今回大木式クレーン洗濯法の普及を計り、現代家庭の經濟と勞力と時間の大節約として、理想的な洗濯法たる大木式クレーン洗濯法の講習會を開く

本社 來聽で開くことになつた

庭球爭覇の 前哨戰迫る
第七回全鮮庭球選手權大會 中央豫選大會

期日 六月二十九日（午前九時より）
場所 京城運動場
資格 京畿道在住の男子
參加料 一組につき一圓
申込締切 六月二十二日まで
申込所 本社事業部

主催 京城日報社 每日申報社

謳ひ給へかしこの歌謠
ビクターレコード
鴨川小唄 灘の朝霧 靑い鳥 鎌倉行進曲 この太陽
NV-15

月經
醫學博士滿上先生 ドクトル宍戶先生 有效御證明
特殊強力流經劑
サンガー
發賣本舖 京城府 京部市山の內 衞生園

◎外務社員招聘
一、資格
一、任地
京城黄金町二丁目 太平生命保險會社京城支部

國產愛用
小倉石油株式會社
製品一切總代理販賣
燈油・發動機油
輕油・機械油各種
重油・殺虫油
揮發油・モビール
地方特約販賣御希望の向は御申越し被下度候
京城府南大門通り二丁目一番地（日本生命ビル三階）
辰巳礦油株式會社
電話本局四四九〇番

三中井ごのみ
ゆかた地の會
御用は一日もお早く願ひ上げます
階下會場
時代の趣致を巧に取れた代表的新製品の勢揃ひ
素晴らしい賣行この人氣
さすが100パーセント
三中井

西島ポンプ
トキワ石油發動機
松田精機機械部

食堂と家庭との經濟的合理化
本ビル食堂

灌既に！
三友社書房

素はらしいうまい味ある
三ツ矢ソース
皆様の方は御滿足を希けなくす

眼科 耳鼻科
西村醫院
京町龍館裏通

東亞牧場
全乳

活版界の革命
能率的驚異其よ見
鸞曲漢字ケース
CHINESE TYPE SETTING CASE
實用新案特許
登錄第一三八五五二號
產業の合理化は工場整理にあり
不景氣退治は工場整理にあり
新聞活版ケース

肺心臟胃腸下痢熱
雷丸號六神丸

京城本町一
大學病院 赤十字病院 指定
中村眼鏡時計店
振替京城三四六番
電話本局一二一七番

溫泉ナラ 咸北・朱乙・遊樂園
新築開業 內湯旅館 萬翠

荊妻マサ儀豫て病氣の處六月六日午前五時死去候に付此段生前厚知諸賢に謹告仕候
追て葬儀は六月七日午後四時[illegible]

六月六日

夫 大梅健治
女 [illegible]繁子
親戚代表 白銀清七
友人代表 小寺忠行

國際都市對抗競技へ贈杯

今夏ドイツ、ダルムスタツトに於て開催される國際學生陸上競技選手権大會の終了後我が派遣選手を以て東京對ベルリン及東京對パリの對抗競技に東京市長永田秀次郎氏よりベルリン市長及獨國陸上競技聯盟會長ジュネー氏にメツセージ並にトロフイーを贈ることゝなつたが大杯は直徑一尺高さ五寸でベルリンへ贈るのは市のマーク及櫻花がきざまれてゐる（寫眞はベルリンへ贈るもの）

波瀾萬丈を極めた京城實業リーグ戰

高橋慶太郎

京城の小手調べ

京城實業リーグの各チームは春のシーズンに入る前に、それぞれ新人を收容して陣容を整めた、最初の小手調べとして、全鮮實業チーム大會にて優勝したと稱する八幡製鐵を迎へた、鐵道は勝生と吉田とが投げて十一A對二で敗れ、殖銀は岡崎と金田とが投げて六A對三で負け、殖銀は李榮俊と高原とがプレートに立ち十一對一といふ大きなスコーアの差で降雨の爲め六回にてコールド・ゲームとなつた、京城チームが枕を並べて敗れたるに、[illegible]

殖銀鐵道を破る

[illegible]

鐵道再び敗る

[illegible]

實力の差異か

[illegible]

寫眞（上より）▲孫桂芸▲莫榜仙▲劉淑貞▲劉召慶▲黃淑貞の諸孃

打撃向上の恩人

[illegible]

逓信善く打つ

[illegible]

岡崎の好投

[illegible]

京電力戰して再敗

[illegible]

日置の盗壘と市村のクリーンアツプ

[illegible]

小曾根狙はる

[illegible]

接戰の後鐵道敗る

[illegible]

李の妙技

[illegible]

殖銀雪辱す

[illegible]

安田の苦心と成松

[illegible]

逓信の辛勝

[illegible]

李捕手の自信

[illegible]

加藤・吉富の十割

[illegible]

安田の括り球

[illegible]

京電の苦戰と甦生

[illegible]

高原のレリーブ

[illegible]

久禮亂打さる

[illegible]

京電雪辱す

[illegible]

第九回極東大會　勝敗表

（野球、籠球、排球、蹴球、庭球）

野球

	試合	日本	支那	比島	勝數
日本	4	×	2	2	4
支那	4	0	×	2	2
比島	4	0	0	×	0
敗		0	2	4	

籠球

	試合	比島	日本	支那	勝數
比島	5	×	2	2	4
日本	5	1	×	2	3
支那	4	0	0	×	0
敗		1	2	4	

排球

	試合	支那	比島	日本	勝數
支那	5	×	2	2	4
比島	5	1	×	2	3
日本	4	0	0	×	0
敗		1	2	4	

蹴球

	試合	日本	支那	比島	勝數
日本	2	×	分	1	1
支那	2	分	×	1	1
比島	2	0	0	×	0
敗		0	0	2	

庭球

	試合	日本	支那	比島	勝數
日本	10	×	5	5	10
支那	5	0	×	[illegible]	0
比島	5	0	[illegible]	×	0
敗		0	5	5	

得點表

（陸上、混成、水上）

	陸上	混成	水上
日本	131.5	40	62
比島	32.5	24	20
支那	1	12	4
印度	0	不參	不參

本格の馬術の話

——初歩の人への解説——

藤崎大尉談

[illegible]

今夏流行の海水着

色はいよいよ華かに、細はいよいよ輕妙される程に出來てゐます。夏の陽の下、紺碧の海に映えて、美しいこと限りなしといふのがこの海水着です

見逃す勿れ　大懸賞

見よ!!代表的安住の三大製品

課題

（一）安住の三大製品とは何と何々ですか
（二）此の印のあるのは何といふかとり線香ですか
（三）晝夜安住カトールの一名を何といひますか
（四）高級驅蟲剤カトールの罐に噴出口はいくつありますか

答案

一、用紙は安住かとり線香の外函裏面又は晝夜安住カトールの外函裏面を切取り右の四題を明瞭にお書き下さい
一、回答用紙には右答案の外に左の件を必らず御書き下さい
（イ）この廣告を御覽になつた新聞名
（ロ）お買求めになつた安住かとり線香又は晝夜安住カトール又は高級驅蟲剤カトールの何れか一品の値段とお買求めになつた店名と住所
（ハ）アナタのお名前と住所
（三）宛名は大阪市西淀川區大仁、株式會社安住大藥房懸賞係として開封（一錢切手貼用）でお送り下さい
◎回答は一人で何通でもよろし
◎本懸賞募集は　内地、台灣、朝鮮に販賣する本社製品に共用す
◎メ切は　昭和五年八月三十一日限り
◎發表は　昭和五年九月十五日迄の大阪朝日大阪毎日の二新聞を以てす（但し三等以下の當選者は發表を省略す）

當選

府縣警察署員、京華社々員立會の上正解者中から嚴正抽籤により當選者を決定の上左の賞品を進呈致します

賞品

一等　金側腕時計（價格一ケ廿円）　一個宛　十名
二等　勸業債券（十円券）　一枚宛　二十名
三等　萬年筆パイロット（價格一本三円）　一本宛　百名
四等　晝夜安住カトール（大型）　一個宛　千名
五等　高級驅蟲剤カトール　一個宛　千五百名以上

販賣店御優待

販賣店各位へは平素の御引立に酬ゆる爲め右回答者の御知らせ下さつた販賣店の中から抽籤で當選者へ左の通り賞品を進呈致します

一等　勸業債券（十円券）　一枚宛　十名
二等　復興債券（五円券）　一枚宛　十名
三等　小型置時計　一個宛　百名以上

安住の三大製品　高級驅蟲剤カトール　晝夜安住カトール　安住かとり線香

本舖　株式會社　安住大藥房

例のない 國際銀行 (二)

氣の早い連中は『國際中央銀行』の創立だと騒いでゐるが、世界の金融をバーゼルから統制するといふのは今少し先きの話であらう。然しアメリカの聯邦準備制度がアメリカの金融市場の安定に非常な好成績を擧げて居るから、あれを世界的にやらう——世界の金準備をプールしやう——世界の通貨を統一しやう——などと、此の銀行の將來について色々な事を考へて居る者がある。

この銀行から支那その他の後進國に金を貸して、經濟的開發を促進するといふ事もそのプログラムに載つてゐる。

この國際銀行が世界の金庫の鍵を預つてをれば、段々戰爭はない——戰爭をしたくても金が出ない——といふ說もある。

國際決濟銀行の定款を見ると紙幣を發行してはならぬとか、どこの政府にも金を貸してはならぬとか、色々細い制限がしてある。諸人が見ると、殆んど何も出來ないやうに考へられるが、實際はそんなことはない。よく大きな問屋の表に『小賣は致し申さず候』と書いて斷つてあるが、この國際決濟銀行も各國の中央銀行の仕事を横取りせぬやうに自ら制限を加へて居るだけの事である。

ドイツの賠償金取立て並に分配の話はよくわかつて居るが、その他に此の銀行がどんな事をするか——要するにこれはやつて見た上でなければ確かな事は言へない。

唯だ毎月一回理事會を開くそれだけでも各國の中央銀行の主腦者連に協調の機會を與へ、世界の金融市場に大きな利益を齎すであらう。各國の中央銀行の親銀行とはゆかないまでも、彼等のクリアリングハウスとなり、彼等の協調機關として相當の働きの出來るやうになつて居ることはいふまでもない。同じく各國の寄合世帶でも國際聯盟とは違つて、此の方は金だのクレヂットだのといふ現實の利害問題を取扱ふだけに、仲々むづかしい事であらう。

本年度の 低資の受入れ 八月一杯か

本年度の土地改良事業低利資金八百五十萬圓は五日の預金部委員會を無事通過して支出を見ることとなつたが、殖銀では今のところ別に急いで取入れる必要もないらしく結局七月末か八月初旬に興業債券の手續を了し、八月一杯に受入れることになる模樣である

京城卸賣低落 鮮銀調査

鮮銀調査、五月中に於ける京城重要商品卸賣物價指數（明治四十三年七月基準）左の如し

	五月	前月	前年同期
生産品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸移入品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
總平均	[illegible]	[illegible]	[illegible]

即ち、鮮内生産品に於ては前月に比して一分五厘弱、前年同期に比して九分四厘方の低落を示し、輸移入品にありては前月よりも一分一厘三毛、前年同期に比すれば一割六厘方の低落で、總平均においては、前月よりも一分三厘五毛、前年同期より九分七厘の低落である。これを個々の商品について見ると左の通りである

生産品
（騰貴）玄米、粳米、小麥、大豆、小豆
（低落）大麥、明太魚、木材、松茸、牛皮
（保合）木綿、綿原紗、木炭紙牛

輸移入品
（騰貴）石油
（低落）麥粉、精糖、醬油、綿糸、和金巾、木材、金物
（保合）清酒、麥酒、棉花、石炭、燐寸、洋紙

京城小賣低落

京城府都市係調査、五月中の京城府内小賣物價は調査品種四十三種中前月に比し騰貴せるもの白米、牛肉、鷄卵の三種下落せるもの小豆、燐寸、鰹節、内地醬油、朝鮮醬油、サイダー、シトロン、白木綿、相撲、黑炭の十種で、指數においては九八、九八を示し前月に比し一分二毛の低落である、尙これを一月金解禁當時に比較すれば平均約九分餘りの低落である

株價對策協議 大阪組銀委員會

【大阪電報】五日大阪組合銀行定例預金協定委員會においては株價暴落につき意見を交換したが、財界不況をこのまゝ放任すれば將來行詰りを生ずる惧れがあるので、何等かの處置が必要なりとの意見が多かつた、昨今の株價は多量に入氣作用を伴ひ實勢以下に行き過ぎるから何等かの人氣轉換策さへ講ずれば相當安定出來るならんとの意見多數であつたが、結局何等具體案は見出さずに散會した

鐘紡配七分減 二割八分に決定

【東京電報】鐘紡は六日午前十一時より重役會を開き配當二割八分（七分減）案を決定した來る七月十二日午前十時より日本俱樂部に株主總會を開き附議決定する

船會社の 不況對策 臨時寄港の開始

世界的不況で積取貨物の減退から海運界は沈滯のドン底にあるが、殊に朝鮮移出貨物の大宗たる鮮米その他の雜穀は地場商に災されて移出不振なので、船會社は、移出貨物の吸收に腐心するに至り、これがため最近漸く嚴守されることになつた協定運賃の實行にも、破綻を來たした程である、かくて最近船會社は鮮米移出不振の對策として、定期船の臨時寄港、臨時船の配船日數の增加等の方法を取るにいたり、東京航路の定期船を從來まで寄港しなかつた大阪にも、臨時寄港をなすと同時に、阪神臨時船も（二艘毎月三航海）交互に寄港、青浦、尼崎港、小豆島の臨時寄港を開始するにいたつた

卸商聯盟が 不況對策協議 販賣市說も起る

京城卸商聯盟では五日午後七時から花月食堂支店に宮林會長以下二十名の役員懇談會を開いた、大體懇談の趣旨は現下財界の不況に對し中小商工業者の對策を常に講ずる必要があるとして毎月懇談會を開き不況對策を持寄ると共にこれを研究して實金を期することになつた、なほ過般卸商聯盟主催の販賣市が好績だつたのに鑑み各方面の希望として第二回の販賣市開催の議もあつたが、何等具體化するに至らなかつた、なほ席上芦島都流郡民の內地視察團歡迎があり午後九時すぎ散會した

勞働法案は 時期尙早 京城商議の回答

京城商業會議所では過般日本商工會議所より意見を徵して來た勞働法案制定に對する答申につき五日役員會を開き協議したが、京城商業會議所としては大體次の如く答申をすることに決定した

朝鮮における各種產業、殊に工業は未だ幼稚の域を脫せず、大規模工場の如きは一二を算するのみである、從つてそれ等に從事する勞働者の數も約八萬內外にすぎず、折角內地よりの資本と事業家の進出を誘致せんとしつゝある折柄、雇傭者側方面より不便を感ずる虞ある該法案の制度は鮮內勞働者の訓練不足と相俟つて時期尙早と認める

各業者代表が 營業稅改正協議 十四日商議で

營業稅改正方今輕減につき京城商業會議所では驗合會の決議に基づき各種の驗合會までに調査した上意見を纏めることになつたが、いよ〳〵來る十四日午後二時より京城府内各業者代表約六十名を招致して懇談會を開き、それ〴〵意見を聽取することとなり、六日夫々通知を發した

正札販賣 日用品市場で愈々實施

日用品市場規則に依り商品の販賣價格及び貫量を表記すべきものは六日京畿道告示第四號をもつて左の如く指定された、從つて京城府內十三ヶ所の公私設日用品小賣市場における百九十の商店は七月一日より悉く正札販賣を實行する譯である

指定要項

商品の販賣價格を表記すべきもの（イ）商品の種類、食料、燃料其の他日用品（ロ）表記の方法、個數により販賣する商品にありては一個毎に表記すること、但し販賣價格同一の商品を多數集積又は陳列する場合においては一個の價格を記載したる價格札を掲げ各個に對する表記を省略することを得、度量衡に依り販賣する品にありては單位數量に對する價格を掲示すること

商品の貫量を表記すべきもの（イ）商品の種類、度量衡によりて販賣する商品にして包裝をなしたるまゝ又は容器に封入したるまゝ取引するもの（ロ）表記の方法、一包裝又は一容器毎に表記すること

繭の掛目次第では 貸出を手心する 銀行は成行を重視

糸價不振と前途不安につれて製糸業者は繭買つけに頗る愼重の態度をとつてゐるが一方銀行でも內地では擔保價格を一貫に四圓にまで引下ぐるに至り鮮ぶりはいよ〳〵深刻となつて來た。しかして鮮内にあつては慶尙南北道の掛目決定につゞいて各道とも掛目の協定に入りかけてゐるが鮮銀をはじめ各銀行ともこの成り行きに非常に注目してゐる模樣である。只內地が四圓に引下げたから、鮮內もこれに追隨することは出來ない事情にあるので擔保價格については鮮內では獨自の立場で進む模樣である只共同販賣の掛目が不合理につりあげられるときは銀行は自衛上、資金貸出に手心を加へ、更に、前金や、根擔保の增加を要求するよりほかはないとしてゐる模樣である。若し銀行の態度がかうなつて來ると製糸家は昨年以上の大打撃を受けてゐる今日のことであるから、繭の買付に非常な苦境に陷る向が少くない模樣である何れにしても製糸工場も銀行も現在のところ當局が生糸の先物に堅ぎ得ないところに不安と惱みがある譯である。なほ鮮內の貸出金は慶尙南北、全南北等に出廻りを見るやうになつたため昨今漸く貸出が開始された模樣である

全南の掛目 決定せず 全北も同樣

全南の繭掛目協定は五日行はれたが、ついに決定に至らなかつた模樣である、右の協議において道當局は糸價の標準を八百四十圓に繭掛目を二百二十圓と見て、光州持込三十二掛その他の各郡は三十一掛として、糸價の動きが十六圓に往返する毎に増減することゝし、かつ糸價の如何に拘らず掛目を最低としたいとの意向であつたが、製糸側ではこれに對して猛然に反對し特に糸價の如何に拘らず三十掛を最低とするが如きは不合理も甚だしいといふのでつひに協定成立を見るに至らなかつた模樣である

全北も殆ど全南と同樣有の模樣で掛目協定は容易に纏りさうにない

安寧水利の 用水は充分 組合から發表

安寧水利の滿堤工事竣工後通水した結果、下流約三千町歩の畓は用水不足のため植付不能を傳へられるにいたり突々注目さるゝにいたつた。然るに右は關係地主小作人等がはじめて通水を見たことゝて用水使用に經驗なく、一旦放水すれば直ちに全地區に通水が出來ると信じてゐたところに豫期の通り通水が出來なかつた爲め、上流の水路に障害があるやうに解釋して種々の取沙汰をしはじまつたらしく五月廿八日本府から加藤、兒玉兩技師、東拓から飯田技師現場に出張取調べの結果、工事上に缺陷がなく徹頭において計畫通り何等障害してゐないことが判明した從つてこの旨組合から發表するところがあつた

麥作增收豫想 九百六十九萬石 總督府調査

總督府調査　昭和五年の麥作狀況は客年十月中旬より十一月上旬に亘り氣溫急激に降下したがその後の天候は概して溫暖順調であつたので生育一般に良好であつた、しかし四月下旬より五月上旬に至る間中部以南に降水多く、畜產作の麥は幾分生育を阻害せられたる地方があるが大なる影響はなく、前年に比し多少增收の豫想である、即ち六月一日現在における麥作收穫豫想高は大麥七百二十三萬九千四百四十五石、小麥百八十四萬八百四十二石、裸麥五十六萬八千九百九十六石、合計九百六十九萬九千二百八十二石で前年實收高に比し大麥は十二萬七千八百五石（一分八厘）小麥は十一萬五千六百二十九石（六分七厘）裸麥は六萬八千二百四十三石（一割五分一厘）合計三十一萬千六百七十七石（三分三厘）の增收を示した次に最近五箇年の麥作付反別並に收穫高及本年の收穫豫想高を地方別に示せば左の如くである

麥作付反別及收穫高累年表

年次	作付反別(町)	收穫高(石)
昭和三年	[illegible]	[illegible]
同四年	[illegible]	[illegible]
同五年（豫想）	[illegible]	[illegible]
四年實收に對する五年豫想の增減（△）		[illegible]

地方別麥收穫豫想

道名	收穫豫想高(石)	前年實收比較增減(△)	同上步合
京畿	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠北	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全北	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶北	[illegible]	△[illegible]	△[illegible]
慶南	[illegible]	△[illegible]	△[illegible]
黃海	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平北	[illegible]	[illegible]	[illegible]
江原	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸北	[illegible]	△[illegible]	△[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

非運合派の 全鮮聯合大會 十日社會館で

非運合派たる通運同盟會、朝鮮通運同盟會、鮮通協會の三派では、去る四日幹部會を開催し、非合同側の結束を固めると同時に、今後の對策について協議した結果、來る十日長谷川町社會館で、全鮮非合同聯合大會を開催、左の議項について協議する筈である

一、經過報告
一、各地、狀況報告
一、運合對策協議
一、決議

京取重役會

京城現株取引市場では七日正午から同社樓上で重役會を開き、上期決算の外今後の振興策につき協議すると

海外經濟電報

倫敦銀塊		一六片四分三
米棉		休會
印棉		四十錢高
スチール株		一六八弗八分五
アナコンダ株		五六弗二分一
日米爲替		四九弗一六分七
英米爲替		四弗八六分二九
紐育銀塊		三六弗八分一

東京コール（六日）		
翌日拂		一錢五厘乃至一錢七厘
無條件		一錢五毛乃至一錢一厘
普通		一錢五毛乃至一錢一厘

日銀帳尻（五日）
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

鮮銀帳尻（五日）
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	△[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

穂落

▲福岡縣大病院で枕をならべてゐた福取社長のうち荒井氏だけは一足先に退院して先般來盛業中▲あとに殘つた天日社長は病癖でいら〳〵してゐることだらう▲繭と同じくしてゐる向が少くない▲繭の掛目協定が相變らず行惱む▲當局では糸價の如何に拘らず三十掛を最低として吳れといひ出したとのことがある▲經濟界の如何によつては製糸家を窮地に陷れないための處置である、製糸だけに負擔させるといふのはちと思白くないやうだ▲それなら製糸家の損失を臨むことになる必要があり、はせぬか▲繭價を幾らといふならば養蠶、製糸の兩方に負擔させるやう原價を徹底的に調査する必要がある▲それと同時に利益があるときも養蠶家と製糸家の兩方に公平に均霑させるのがほんとうだ

株式

稍引締る 賣過の咎で

前場　五日後場不勢の機先、今朝は稍輕期ぎの氣も出で阪地が一齊に急反撥を演じたので當所もこれに追從し大新四十二圓六十錢東新八十九圓六十錢と各々二圓方高に寄付き、この間東新に對しては白井、正崎買ひ南、新田賣で百六十枚の手合せありたるもアト依然模落深く歩みは小口物のみで物にならず保合で結局引は八四十錢と反落の新も五十九圓で大株十枚のバイカイがあつた、即ち前後場の止値に比し京取四十錢安で大新は一圓五十錢東新も二十錢高であつた

後場　前場引締り後先、後場も阪地の軟らぬ商狀を入れて大新四十二圓丁東新八十九圓丁と小戾りに寄付きしも商况不良にこの盛況出で向なく依然小口商内に結局閑棚の如く大引したなほ京取は依然十六圓九十錢高で商内が行はれてみた

環境不良に 騰勢力鈍し

生糸市に綿糸の慘落は吾が產業界に大打撃であり且つ又經濟界の根本的不安をも加重すべき大材料なので悲觀人氣は益々募ります直接影響をかうむる新舊株中心の株式安を招來した、併しこの間急激なる賣りに對しては多少反動的な反撥は見たけれども、それは單純な反動と言ふ以外に何等新鮮の氣をそゝるものがないので直ちに戾りは賣られ市況は依然無活氣に還元するより外なき狀態であるこれに對し强氣側は値頃觀と陰陽に對する反動に狙ひとであるが現實の力を以て對抗しこれに打勝つことは甚だ至難である、即ち相場に偉大なる力のないことは矢張り市場に於ける人氣の趨向と力の不足とを明かにしたもので値頃觀の頼りなさ、現實の採算の信賴し難いことが首肯される、要するにこの邊相場が立直つて行くことには異論はないがそれには四圓の低下運動が先づ停止しなくてはならず而して後株式も反動力が現はれるのであると觀測されてゐた

大新反撥と その影響如何

連日東新株は新舊株中心安を演じたが中にも大新は益々賣用かれ昨五日には實に四十圓臺を言ふ程の低値を現じ一般の人氣を恐怖がらした、元より酉かつたらしいが、特にかゝる安値に導くに至つた原因については種々の浮說もある、要するにこの減來安は一時的の現象であつてこれ以下の安値には潜く補つた買物が潜在してゐるらしく今朝は一轉して反撥した

東新渡株鞘く 又も株不足

十三圓台近くまで反撥した、何分この度の諸株慘落の原因は財界不良がその主なるものではあるが大新と東新と何れが先に崩れ初めたかそれは恐らく大新より初まつたものであらう、かく離して來ると今後大新にして漸次引返して來るとすれば東新も當然これに服從して來ることであらう、併し環境不良の際かく取進んで來るかそれは疑問であるがその成行は注目されてゐる

今朝の代引は京取に於て松山三百枚渡しに對し新田僅かに五十枚を受けたるため一千七十枚となり前日より二百五十枚を引上げられた、なは大新も田道百枚渡しに對し德泰その外は小口受にて結局三百枚と僅かに二十枚を增したこれに反し東新は渡株を増に比し受株は德泰、松山等多くありために昨日の本日歩も逆の二十六錢がつけられた

繭地深並に 商內依然不振

今朝は諸株一齊に急反撥を演じたので當所もこれに追從し東新八十九圓六十錢と二段高に寄付き、この間白井、正崎買り新田、松山賣りの手合せありたるもアト高値には買手控深く商內は見送られ只引の八四十錢で大林、松山賣り德泰、田道の買物があつた、この外大新も四十二圓六十錢の寄から六十錢同時の步みの間で總つた手合せあり、京取も寄付十六圓九

株式 つよきよわき

生糸並に綿糸の慘落は我が產業界に大打撃であり、且又經濟界の根本的不安を加重すべき大材料なので市況は全く無備的となり
▲强氣は未練なく投出す、弱氣は從來の自重壁を解いて賣安心に出たので相場は京盤の枡を外して崩落した
▲かくの如くあまりに下げが深かつたため今朝は諸株一齊に反撥し東新は九十圓臺、大新も四十二圓臺を示し一寸人氣を轉換した
▲何分一部にはこの度の諸株不與は結構不良に招作してゐるに過ぎないから今後下值があつてもそ大したことはあるまいと見る向もあるが
▲解禁以來の相場は內外財界の大きな渦卷に支配せられることゝて國內財界を基調とした過去の相場道では到底律せられなくなつてゐることをも一考を要す

今日の手口

京取　賣方　大新　賣方洪般八〇田中道三〇▲買方白井五〇
大新　賣方松田五〇田中道五〇　買方大林七〇白井五〇
東新　賣方德泰二〇新田三〇白井八〇正崎一〇▲買方中道〇〇
賣方田九〇德泰六〇南六〇四〇正崎二〇

本玉

六日前場までにおける百枚以上建玉左の如し
京取　賣方立山一八〇德泰一六〇▲買方新田一〇〇松山一〇〇洪股二〇
大新　賣方田中道七一〇白井三三〇▲買方德泰一八〇
東新　賣方田中道七〇白井四〇南六〇新田二〇〇

東株短期取組況

東新の取組は二十三萬二千三百十枚で賣買前共五十二枚であつた

米

阪地仲惱に 全く不味

前場　前日の阪地高と共に出直しの寄を見るは當を得た望ましいことであるがまだ何分東京商品の類勢が緩和されない折柄だけに相場も伸々見直し難いであらう

期米　案外に出て見るとお百姓が水は潤澤で苗代の發育は甚しく、分なく今年は豐作だといふ氣分が誰の頭にも浮かばずにはをれない

▲從つて相場も此邊は如何に正米高を買方が楯に取つても上げのスタートを切る事は困難とする外ない
▲とにかく相場が高くなるのが嫌だから買方も目先の好期のみ見て余り取らぬ狸の皮算用で買込む事は考へものである殊に正期の採算といひ又三期の關係といひ甚まで買方が度外して來ると思惑ある手口は一つ買ひかゝ出かくなるので折角買りで儲けた金を逃がさぬやう注意が肝心だ

產地出廻薄で 正米は强硬

本年は南部の潤澤で一般に植付が早く、產地は今や何所も農繁期中入つてゐるが問屋はこの農繁期中矢張り仕の遲れと尋しくぎり〳〵いふ程度で推移するか否かがあつて是れを鮮內における正米事情から見ると產地は既に何所も出越しを唱へて居り、又各集散市場に停滯する米は先高見越しによる思惑米が主でこの邊迫切では容易に出現すべきないので中間端境高を出現すべき性質は十分認むる事が出來るが一方內地との取引狀態から云はしむると鮮米が割高の地位にある丈け移出は極端に減少し今月の如きは月始めにも拘らずロクに相場も聞き合せて來ないと云ふ狀態である從つて如何に產地の貨物が減して移出不振によつて其間はけず漸和され今の所別に正米掠れがありそうにも見へないのみか今後共內地が價くと鮮內の高値には移出不振が價くと鮮內の高値には未だ不自由を感じない點とて中間端境は從來通り只產地の出廻薄で正米が强硬を維持する程度に推移するものでないかと見る向もあつた

買方の如何で 煎れ上げか

前場前日後場引締り終りしも高値は買方の德泰六十錢方七五十四錢と引締りしも商は六十錢と引締り納は大引した

この期近に對しては今の所一萬石以上の渡米は免れないものと見られて居り、又現在買建てゐる手合の中には既に買米を用意してゐる者もあるが然し別に買方へ一つて渡米を一時氣預けなずか知れないが將來の買米を持て來て渡すと云ふ高は期待出來ず鐵材料で當市場はいふ所のものに過ぎないが若しこれ等が渡米化すれば疑問である許りか却つて賣方は可能性なきとも言へず如何は結局煎れ上げを見るやも知れないと觀測せる向が多い

薄商內に推移か

先限に對しては今の所別に是れと云ふ仕手はなく只小口筋の小殻合ひに過ぎない、是れは當中との的關係で賣方はそのまゝ損切つて居る向が多いため賣方は垂着へが思ふ通りに出來ない結果で未だ當分はかうした小口筋の薄商內で推移するより外あるまいとみられてゐる

後場

前場阪地の仲惱みに小口賣物出して氣配薄く東限は先限二十六十九錢と前止より一錢安に寄付きしも阪地の寄アト戾りに二十錢方の賣物を呼び安の六十九錢から此邊ぢりりく安の六十五錢から直しに再七十錢を割込み更に七十錢で追随に寄付、共益と大泉の買通みで二錢以上も大して助かれ難き商狀であつた

當限前場情報

【大阪電報】秋派の花形寄付は目標なる三十萬石迄は足れば猛烈に賣る方針で今朝も岡米から五千石を賣つてゐた、これに對して德泰は二、三百石宛を又朝鮮筋と正米筋は合計五千石から二百石を買ひ、下關筋は自地商のため額取的に流れ得より七、八百石買つてゐた

直り模樣を呈した相場は今朝は更に阪地の手堅き商狀を受けて中限五圓九十五錢先限五圓六十八錢と前日後場の引値に比し五錢高に寄付、共益と大泉の買通みで二十四錢高に寄付き、二十四圓八十錢神力二十四圓八十錢が二十二錢と商狀で在り物上げつの昇りであつた

大阪期米手振

買方　岡米、瀨尾、太田▲賣方　上楠、岡瀨、德甚

仁川期米本玉表

中限賣方	丸福	[illegible]
同	買方	丸イ二、丸七、丸大[illegible]
中限賣方	丸福	[illegible]
同	買方	丸イ二、六〇〇丸大[illegible]
先限賣方	丸イ六〇〇丸福二、二	[illegible]
同	買方	角太二、一〇〇丸大二、八[illegible]

仁川穀物出入（六日）

	廻着	移出
玄米	[illegible]	二二七
同（鮮）	[illegible]	一二五
同（籾）	[illegible]	三一七
玄米	[illegible]	五二四
大豆	[illegible]	[illegible]
白米	[illegible]	一三七
同二斗入	[illegible]	[illegible]
玄米	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]

木浦延べ（四日）

	前寄	前止	後寄	後止
六市	[illegible]	—	—	[illegible]
六末	[illegible]	—	—	[illegible]
七市	[illegible]	—	—	[illegible]
七末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

滿洲經濟電報

	前寄	前引
安取株 當限	八三〇	八四〇
先限		八六〇
滿洲株 當限	不申	
鐵道株 先限	七四一	七三九
鈔票大豆現物	一二〇	
安東大豆現物		
安東豆粕同		一九九〇
安東取引所出來高		一七九五

正米

京城　丸キ二等二十五圓九十錢四等二十四圓四十錢地場玄米上二十四圓八十錢下二十三圓八十錢一等糯白二十四圓八十錢鮮白米上二十六圓二十三錢…四圓下七錢三厘

大豆　船山十三圓八十錢長端十三圓六十錢沙川十三圓六十錢原十三圓

仁川　丸キ角チ丸チ投三等上物二十九圓二十錢重物二十五圓十錢四等二十四圓七十錢不投三等二十四圓八十錢四等二十四圓四十錢丸ロ四等二十三圓六十錢海州物二十四圓内へ四等二十三圓八十錢糯米組合上物七錢三厘在來種七錢一厘一等白米丸仁圓二十七圓十錢を唱へ前日一等白二十四圓四十錢より何れも十錢高なるも取引は閑散である

大豆　船山十三圓六十錢長湍十三圓二十錢南川新幕十三圓十一圓十錢沙里院十一圓三十錢海州六十錢安東十圓十錢を唱へ滿洲品の暴落に買方は一齊見送りの姿である

釜山　各地の一齊引戾しに幾分人氣が引締め地場延への廻りから鮮配十錢方上進り貯米筋の依然仲賣買ひ強きため買物少なく百斤筋の買ひあり慶北撰良二十五圓十錢神力二十四圓八十錢慶南撰良

群山　各地は强調に轉じたが氣尙付不安去らず胸米蒲調に見せば賣物も相當ある模樣にて見內伸惱み、氣配も前値同樣と寄付き丸七三等二十、四圓三十錢四等二十四圓七十錢見當を唱へ川口寶話筋のマバラ商內であつた

大邱　既に端境とて相場が高入すれば一般に買付きたい氣分濃厚にて今朝各地の廻りに買當の買急ぎと共に氣配良く手降り待ちに買渡り殷良二十四圓七十錢神力二十四圓二十錢見當と十錢方買はれた

木浦　今朝は產地よりの出廻り僅かに五百叺にして買物皆無にせなく昨後場より木浦にかけて百石程の手合せを見たのみで相場は市中依然見送り風情に摺つた手合角七石拔三等二十五圓七十錢四等二十四圓三十錢唱であつた

期米（六日）

東京		
大阪		
仁川		

株式（六日）

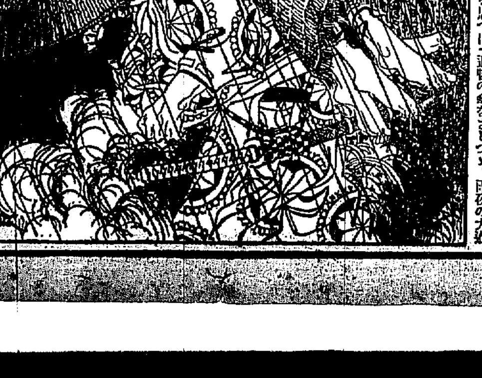
京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

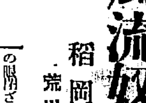
銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株 / 大株長期 / 仁川期米 / 東京・大阪・兵庫・下關・桑名 期米 / 鮮內延べ / 大阪期米喰合 / 大阪市中外相場 / 大阪砂糖 / 鐵平銀 / 現物砂糖 / 京城手形交換高 / 市況（六日）：[illegible]



風流奴茶屋 (114)

稻岡奴之助
荒川芳三郎 畫



乳　貰　ひ

外には冷たい秋雨が篠々と降つてゐる、內には血糊にまみれた死骸が二つまで轉がつてゐる、母の慄しいためか、嬰兒が時々思ひ出したやうに泣き叫ぶ、丑兵衞は、この場の處置をどうしたものであらうかと、ホト〳〵途方に暮れてしまつた。

今はまだ宵であるから好いやうなものゝ、眼前夜に迫つた難儀は嬰兒が乳房を探して泣き出すそれである。不憫ではあるが、背に腹はかへられぬことわざ、寧ろ一思ひに此子をひねり殺して、自分も潔く腹を切らうか。

けれども妹が最後の一念、掛い我の命毛によつて造捨した哀れの耐々、我子が今この丑兵衞の手にかゝつて殺されるほどなら、妹お妙は人手をからず自分でこの子を刺したであらう、野にもあれ山にもあれ、無事に成身させたさの一念で、縋返し〳〵くれ〴〵遺言したのではないか、それを思へば何んとして、あゝなんとして鬼で ない身の害々殺さるべき。

丑兵衞の心は蜘蛛手に亂れた、眼も眩み心も空に、おかしや濡けりの金剛に似たる大兵も身を待りながら、その日の暮れるのを待つて降りしきる雨の中を、仇し野の露よりもろいお妙と六三の死骸を背負ひ、何て人から聞しにきいた鳥邊山へと急いだが、やつと二人を葬り終つて見ると、嬰兒はくれにせまつて今にも絕え入らんばかりに泣いてゐる。この世の地獄をあちら、こちらへと歩きはじめた。

この上は情ある女に縋つて乳を貰ふ外はないと思つて繊縑の町家も恐れず、蠑蟲も物の數ともせぬ丑兵衞、見も知らぬ百姓町人の軒端に立つて慇懃に腰を折つた。

『これは乳のない赤兒をかゝへて難儀いたす者でおじやる、あはれお子が余りの乳のござれば……』

どの家もどの家も、丑兵衞が身長高く面がまちのおそろしいのをチラと戸の隙から見て恐れを懷き化物か盜賊かと取合はねばかりか中には犬をけしかけたり飛ぶ

の限閉ざして一眠りせりとはしたがそも〳〵此の方の消城の事時から今日といふ今日の今までの出來事が知ら締緒物を拔けたやうに頭に浮かんで、中々眠るどころの沙汰ではなかつた。

その中に子は泣き聲を絕つてスヤスヤ寢入つた様子に彼はヤレ嬉しやと思ふ間もあらず、あゝ何たる情ないことであらう、子はもみぢのやうな手をひろげて猪毛生茂る丑兵衞の胸の邊を探つたが、乳房のないので又わッと泣き出した『好い子〳〵、ねんねせい、ねんねんころりい、ねんねせい』と厭ふも涙！ゆすつてもすかしてもその甲斐なく、子は愈々聲を絞るあはれに、彼は堪まらず起き上り、そのまゝスツポリ懷に抱いてゆすぶり〳〵、片手でお妙が遺物の傘をさしつゝ、雨夜の大道

荒井のお乳　京城取賣所　電話本一〇〇四番　龍山取賣所　電話龍山七三二番

有効確實にして副作用なき　マラリア特効丸　仁川元町二ノ八八　本舗 Ⓗ 林藥房　電話仁川三三二番　販賣店各地にあり

仁川 福 米期

米 Ⓜ 仁川海岸町 電話一六〇・三七 株 藤澤取引店

京城日報
朝刊
本紙朝夕共二十頁

大名篇揃ひ 七月號 キング

大快擧成る！

世界大文豪大傑作の講談化

その面白いことは申すも更なり、或は大感激、或は大勇躍、何人も熱狂せぬものなく、キングはよいことをやった、素晴しいことをやったと、到る處大評判大歡迎です。何は措いてもゼヒ御覧あれ

第一回發表（向引續き續々發表）

▲噫無情（ユーゴー原作）…天狗太郎
芝居に映畫に日本でも大評判の巨篇、フト犯した罪より終生の悔恨の苦に苦しむ、悲痛極まる人生哀史、萬人慟哭

▲覆面の騎手（スコット原作）…桃川若燕
突如として現れた覆面の騎士が不正を挫き、主家の爲に痛快活劇の活躍、ハラハラする大場面次々に起り、實に面白い

▲少年鼓手（ナミチス原作）…大島伯鶴
彈丸雨飛の中を、顛倒して倒れては起き起きては倒れ苦心慘憺、遂に國命の大役を果す少年鼓手、涙に溺く大美談

▲何處へ行く（シエンケウイツチ原作）…一龍齋貞山
邪術を極むる初代キリスト教徒の受難秘史、聖者あり佳人あり、英勇勇士あり高僧あり、波瀾萬丈、邪狂の大傑作

▲巖窟王（チユーマ原作）…松林伯知
謀られて牢獄に投ぜられた一囚人が、凡ゆる手段を以て惡人に復讐し、正義の光を輝かすに至る、傑作講談の巨篇はこれ

■之からは太平洋だ（波米に隠し戦に関係に聘へられた必讀の大雄篇、萬人必讀）…鶴見祐輔

■身體全體を打込め（體驗を通して成功立身出世の道を説く、熱血の名論）…木社々長 野間清治

■誰でも偉くなれる（何故だ！說け！此の大名論）…文學博士 三宅雪嶺

■彼が、旗擧げる迄
▲愛の使徒賀川豊彦氏
▲諧謔小説家佐々木邦氏
▲畫壇の新鋭山口蓬春氏

■諸君常に微笑せよ（マーデン博士の大名訓）…法學博士 浮田和民
實際、此位世に芳しき、美しき、餘きものがあらうか、笑ひは若返りを作り、若返を拮き、健康に導く、一身の發展、一家の繁榮、社會の美化、悉くこゝにあり

四十八歳の肥田氏
青年の如き容貌を見よ

肥田春充氏の闘病強健法

溺死の病身が僅か二年で醫者も驚く健康者に―
四十八歳で二十歳代の青年の如き健康體を保つ肥田氏が今日に至る迄、誰にも出來る健康法の公開

感激體驗談

魂に響く
▲一歩！一歩！…東京商工會頭 郷誠之助
▲顏は心の窓…不動貯金頭取 牧野元次郎
▲何事も體驗だ…東株理事長 岡崎國臣
▲附燒刃は駄目…阪急社長 小林一三
▲金持になる秘訣…福澤桃介
▲ハガキと手帳…日石重役 田中次郎

粒選りの短篇ダイヤ集

◎山椒魚の辻斬り　◎新婚夫婦くらべ集　◎家庭セクション
◎五名家自宇文　◎一家團欒娛樂集　◎新線狂時代（漫畫）
◎四大家短時集　◎漫話佳話・細話數　◎大笑ひコロく笑話集
◎名士縮尻話、愛嬌集　◎男一匹の奮ひ（漫畫）　◎愉快な泄印（漫畫）
◎銃廊明寄戰と古戰　◎谷臨漫文川柳漫畫集　◎新武士道物語（色刷漫畫）
◎古今名創逸話奇談集　◎火と光の神秘　◎最新科學界ニユース

長篇小説 心の日月（菊池寛）

あゝ純情の美少女麗子、今や知らずして怖ろしき魔の淵に立つた！
憧れて上京した戀人に逢はれず泣き沈む麗子に誘惑を傾げて迫る魔の手、生か、死か？ 純情に悩む哀れな麗子、嗚呼天下の紅涙を絞る

■明るい愉快な人をほめる座談會（十三大家出席）
古今の大人物の美點長所、知人友人の美しい所を語り合った新緑の座談會で、實に面白くて有益、字々悉く歡喜の大饗宴

■名將川上操六（戰場の裏に潜む川上將軍の大苦心秘話に明ふ涙人情）…安藝三郎

■成功美談 あゝ田園の勇者（高位高官を棄てゝ田園に生きた日本一の模範農夫、板谷氏の苦心の實談）…特派記者

■面白い名芝居と史蹟物語（名芝居に縁ある史蹟の情趣と物語）

■人獸爭闘痛快實話
赤道直下のコンゴ河畔に、獅子、河馬、ワニ等の猛獸と、大爭闘を演じ、九死に一生を得た大冒險家の壯絶物語、一讀肌に粟を生ずる實際談、世界中大評判

大傑作小説

◎大衆小説 血ろくろ傳奇…土師清二
◎探偵小説 亡靈の指紋…甲賀三郎
◎家庭小説 燃ゆる花…菊池幽芳
◎諧謔小説 ガラマサどん…佐々木邦
◎武勇講談 三家三勇士…大島伯鶴
◎感動小説 あゝ忠犬よ辨慶よ…小島政二郎
◎傳奇小説 怪盗夜叉王…前田曙山
◎捕物小説 風雲天満双紙…佐々木味津三
◎時代小説 大醜女物語…本田美禪

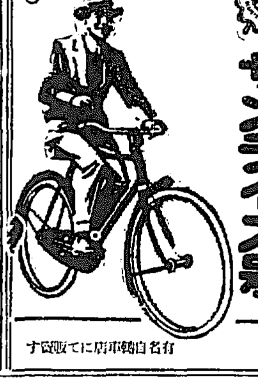
定價金五十錢 送料三錢五厘
日本中の本 國にあり！

東京・本郷（振替東京三九三〇番）
大日本雄辯會講談社

世界に誇る 宮田の自轉車

（登録商標）

ギヤエム号
パーソン号
ミスター号
サンライス号



有名自轉車店にて販賣す
東京市本所區菊川町 宮田製作所

流用 交ラヂオ サイモトロン

廣告文案 懸賞當選發表

二等賞（三名 金五拾圓宛）
大阪市北區仲ノ町一 平野竹七殿
東京府下阿佐ケ谷一 平林桂殿
東京四谷傳馬町一長谷川方 横井忠行殿

三等賞（七名 金拾五圓宛）
東京築地二、川瀬方 鈴木次郎殿
東京日本橋區蠣殻町三 島村源殿
福岡縣浮羽郡御幸村 田村長太郎殿
熊本市西鍋身町四 谷日良二殿
山形市香澄町庭申堂二二四 楯詰健男殿
東京大崎町谷山二二五、立岡方 丸山朝二殿
靜岡縣周智郡三倉村 鈴木嘉八郎殿

四等賞（二十一名 金五圓宛）
新潟縣刈羽郡北鯖石村 須田七郎殿
栃木縣栃木町万町二 中田勝久殿
甲府市二十人町二二 相原正夫殿
秋田市手形谷地町二二 馬場目席殿
鹿島縣双三郡十日市町 塚本浩殿
神戸市原田三七六 野江雅子殿
東京下谷區鶯泉寺町四二 伊達京二殿
和歌山縣海草郡直川村 大亦二郎殿
栃木縣日光町原町 安部貞雄殿
東京南品川東海町五六五 牟田勇吉殿
福岡市樋口町四、大部方 飯田栗三殿
長崎市出來大工町、赤羽方 黒木殿
東京神田錦町七、小林方 山田よし子殿
靜岡縣富士郡田子浦村 岡本治殿
吳市清水通一ノ二〇ノ七 伊東殿
福岡市馬出町御所之内 東郷昌一殿
大阪港區六條通二、糊田方 綿榮新殿
北海道札幌市南十條西九 今道殿
島根縣能義郡布部村 荒金啟二殿
徳島縣三好郡池田村 森本協殿
東京深川區猿江町四七 川島博市殿

最優秀と認むべきもののなかりしに付一等一名を削除し、二等一名、三等一名、四等一名を増加す

マツダランプ製造元 東京電氣株式會社 神奈川縣川崎市

表装は水原へ
京城若草町通り 電本二三九七
裝附品

國産愛用
日陸粉粕 新義州
朝鮮産豆粕 日陸肥料 日陸飼料
豆油 サラダ油 胡麻油 白絞油 高麗眞油
飼料 詰合品
製造所 安東縣 日陸公司
支店出張所 新義州 四平街 大連
工場所在地 安東縣、新義州

時計 貴金屬 金銀銅錫器 寫眞機 活動寫眞機 及材料一式
京城本町一丁目
株式會社 大澤商會京城支店
振替京城二三一番

株式會社 山口銀行京城支店
資本金 五千萬圓
本店 大阪市

胃腸ニ タカヂアスターゼ

世界獨歩の強力消化酵素

藥學博士工學博士高峰讓吉氏發見以來三十餘年、今や消化酵素の寶庫として聲價彌々高し

(1) 消化不良に因する總ての胃腸疾患　(2) 無力性胃弱者
(3) 結核其他慢性病者、重病恢復期等苟も食慾を亢進せしめ、消化を佳良ならしめ榮養の增進を欲する總ての場合に賞用せらる

三共の藥品
包裝 末、錠、液 舊肝油等各種 詳細なる說明書あり 御申越次第送呈

東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、京城

本年度歳出豫算節約の原案を各省に手交す
合計八千百萬圓を絞り出す
濱口内閣の大英斷

【東京電話】政府は行政の經濟化を看板に昭和五年度一般會計豫算に對し物價下落を主要理由とする節減六千萬圓、事業繰延べ二千百萬圓計八千百萬圓の大節約をなし歳入減による豫算の計數を合せることとなつた、しかして大藏省より六日午後四時各省會計課長を招致してこれを交付した內譯左の如し（單位千圓）

內務省	一三、〇〇〇
大藏省	一三、〇〇〇
陸軍省	一五、〇〇〇
海軍省	三〇、〇〇〇
司法省	一、〇〇〇
文部省	二、〇〇〇
農林省	三、〇〇〇
商工省	一、〇〇〇
遞信省	三、〇〇〇
拓務省	三〇〇
外務省	七〇〇
計	八一、〇〇〇

拓務省關係で三十萬圓餘の減額

【東京電話】大藏省では政府の方針に基づき六日午後各省經理局長會計課長を招き五年度實行豫算の節減事業繰延べを要求したが各省それぞれ省議にて態度を決定し、來週中に回答することとなつたが拓務省節約額は總額三十萬六千圓で實行豫算の約一割に當る、その內譯は

一、事業費（經常部）三萬八千圓
一、機密費（同上）七千圓
一、移民收容諸費（臨時部）八千圓
一、移殖民渡航費（同上）廿五萬三千圓

土木關係豫算に大打擊の內務省

【東京電話】內務省の節約額は經常部五十萬圓、臨時部千二百五十萬圓、計千三百萬圓で豫算總額の約一割に當り、特に土木關係豫算に大打擊となる模樣である

農林省は大體應じ得られやう

【東京電話】農林省に對する節約要求額は總額六千萬圓中の約三百萬圓で內譯は森林費二百萬圓、物件費、工事費交付金、旅費約百萬圓であるが同省では大體これに應ずる見込である

陸軍、商工兩省割當額內譯

【東京電話】陸軍省割當節減額は總額約千五百萬圓、うち經常部約五百萬圓で主なる費目は馬匹費、營繕費、臨時部約一千萬圓で主なる費目は國防充實費、土地建物購理費、震災復舊費等である、商工省の節減額は經常部八十萬圓、臨時部二十萬圓計大體百萬圓である

其の他の各省と苦慮の諸點

【東京電話】其他の各省別節減額左の如し

司法省 經常部、物件費總額一百九十八萬圓の一割、臨時部、巣鴨刑務所移轉費、多摩、和歌山各刑務所新營費年度割額二十五萬圓の二割、合計二十六萬八千圓

文部省 節約總額一百餘萬圓中十事業費百二十餘萬圓、事務費八十五萬圓

海軍省 節約額約三千萬圓（內繰延千七百五十萬圓）で總額の一割二分に當る、主なる費目は事務、物件、艦船整理費、艦艇製造費等で艦艇製造費の八千五百萬圓の一割二分減を最も苦痛としてゐる

外務省 節約要求額は大體九十萬圓であるが外務省として節約し得る最大限は四、五十萬圓でその費目は電信費約十萬圓、物件費約十五萬圓、營繕費約五萬圓、機密費約十五萬圓である

遞信省 に對する節約要求は恩給年金及び人件費を除いた總額九千二百卅二萬圓から物件費、工事費、旅費約二百五十萬圓であるが要求だけの捻出は困難であると稱してゐる

產業合理局顧問會議

【東京電報】商工省臨時產業合理局顧問會議は六日午後一時半から工業俱樂部に開會、今後の施設方針につき協議した結果、分課規定に從ひ顧問中心に事項別、業態別の委員會を設けるに決し臨時顧問會議を來週月曜（九日）に開催することとして午後四時半散會

原田祕書官園公訪問
政府方面の依賴で

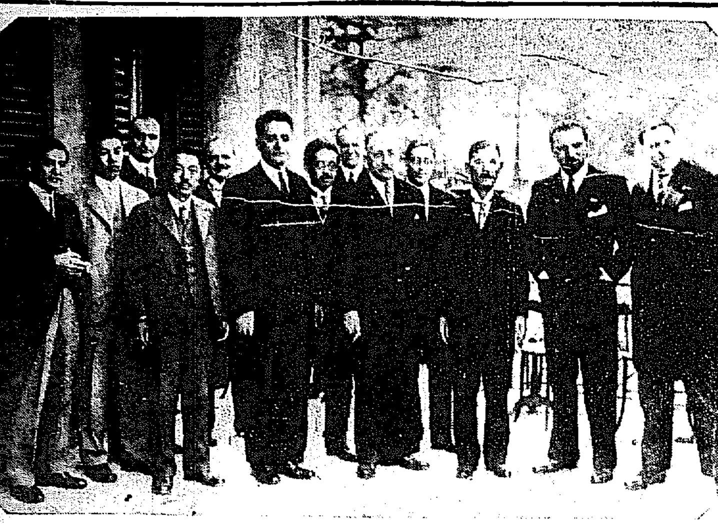
【興津電報】原田熊雄男は政府方面の依賴を受け六日午前九時半興津に西園寺公を訪問、內外の時局問題につき報告する處あり同十一時退邸した

國民の期待に顧み眞摯な態度で邁進
◇…議會報告書に顯はれた政友會の政府對策

【東京電報】政友會では議會報告書決定のため六日午後二時より本部に議員總會を開き犬養總裁以下百五十餘名出席起草委員を代表して安藤正純氏より第五十八議會報告書の內容を說明して滿場異議なくこれを承認し二時半散會した、報告書の內容は

一、緒論二、金輸出解禁問題三、不景氣問題四、豫算五、倫敦會議六、その他の外交七、失業問題八、綱紀問題九、選擧干涉十、結論

濱口內閣の眞價は錯覺と欺瞞と買僞の混合體である、政府は不合理な消極政策に依つて多數の失業者を製造し然も本議會における論點應答に依つて政府の失業對策は全く空虛なることを確めた、政府の軍縮會議における軟弱外交と同會議決當時の便宜主義は暴露され、殊に統帥權問題については沈默主義をとるの非立憲を敢てした、而して彼の兵力量の欠陥は如何にして充實せらるゝや、若し軍部の要求に應ずるとき國民に公約せる負擔輕減は如何にして實現せんとするか、政府は財政の功に焦つて憲法を無視した實行豫算をもつて國民の要望に背き、追加豫算にこれが增額を計上した、彼等の無定見なるを以ても知ることが出來る、義務教育費增額案は兩院において論難に遭ふやその主張を二、三にして一に本案の提出が實際本位であつたことを明かにした若しそれ選擧干涉に至つては凡ゆる手段を選ばず何の顏あつて選擧の革正と政府の公明を說かんとするか、濱口內閣の綱紀紊亂の張本人である減俸案の撤回、警察署長に選擧干涉をせしめた如きその他綱紀紊亂の事實は枚擧に遑ない、殊に小橋前文相の姿勢の責任を負はぬといふに至つては立憲政治における責任の所在を曖昧ならしむるものである、然も本問題に關する倚氏の問責決議案上程の際首相が一同も下院に登院せず、本案顛末に我黨の經濟決議案を審議未了に終らしめたるは暴擧で心事陋劣である、今や政府は政策首出して我黨の產業振興の國策は大に國民に迎へられつゝある、我黨はこの期待の重きに鑑み政策本位の眞摯な政治に邁進を期せん



◇……ローマ訪問の若槻全權……◇

歸朝の途次大巴里よりゼネヴア經由南下した若槻全權は五月十日ローマに到着。ロンドン海軍會議に卓を並べ迎へられた伊太利代表グランヂ外相。シアリーニ海相等と再會し種々懇談すべき所あつた（寫眞は右より二人目グランヂ外相。若槻全權。シアリーニ海相）

府稅戶別賦課等級標準可決
同上個人別決定の件委員附託となる
六日の府協議會

規報の通り京城府協議會は六日午後二時十分より府廳會議室において開會出席議員二十六名、關水府尹議長席に就き開會を宣し議案第三十一號及三十二號共に關連せるを以て一括議題に供す

▲卅一號案 府稅戶別稅賦課等級標準決定の件
▲卅二號案 府稅戶別稅個人別決定の件

關水府尹より別項要旨の提案理由を說明し、了つて該案に對する中村稅務課長の詳細なる說明あり議事に入る、第一讀會において本稅に對する從來の免稅點三百六十圓なるを今回四百圓に引上げたる理由につき中村稅務課長と濱田議員との間に質問應答を重ね韓萬熙氏等より府の賦課方針及課稅上についての質問あり第三十二號案の議事決定上三十一號案の先決を必要とし同案に對する質問を打切り第二讀會に移して議會省略原案の通り可決確定し、三十二號案は議事の進行上之を委員會に移すを相當とし午後三時二十五分休憩同三時四十分再開、委員長の選擧を了し當分の間審議の爲め委員會を開催することになり本會議散會後直ちに委員會を開催した

委員長選擧の結果、李仁用氏當選した

昭和五年度府稅戶別稅賦課額に對する說明

昭和五年度府稅戶別稅豫算額は六十四萬圓にして前年度の六十八萬圓に比し四萬圓を減じたり此の四萬圓はこれを各階級を通じ減稅を實行すべきは勿論なるも特に小所得者に對し減稅程度を多からしむるの主旨の下に賦課額を改正し其の累進率に若干の變改を加ふると共に一方に於て從來の課稅最低額二百六十圓を四百圓に引上げて不課稅額を擴め以て課稅の適實を期することとせり卽ち前年度の等級數は六十九等級なりしを本年度は之を六十六等級とし下級に屬する三等級を削除したる結果賦課人員は二萬四千七百十九人となり前年度の二萬九千六百十七人に比し四千八百九十八人を減少せり而して本年度豫算額は十六萬圓なるも納稅者の轉出に因る減額徵收不能に因る缺損額並翌年度への繰越額等に對する相當の安全率を見込み賦課總額を十七萬四千圓と爲せり而してその一人當平均賦課額は五圓一錢にして前年度の五圓六十錢に對し五十九錢を減少したり本年度所得の概算總額は六千四百八十六萬圓にして前年度の六千七百十八萬圓に比し二百卅二萬圓を減少したる結果一人當平均所得額は前年度の千六百九十五圓に比し百七十三圓を增加し千八百六十八圓となれり其他所得額の算出及資力算定方法等については秘密に屬するので之が說明を省かんとす

資力算定については前年度と同樣主として各人の所得に依りその所得の明瞭ならざるもの及び所得のみに依るを不適當と認むるものに對しては資產及生計の程度を斟酌してその資力を勘案決定せり

四國公使團連名で濟南攻擊停止を要求
韓復榘氏には圓滿退出を勸告
協議の結果態度決定

【北平六日發電】六日午前英國公使館にて日、英、米、佛各國公使は濟南領事團の要求に依り緊急協議をなした結果、山西側に濟南城攻擊の停止を要求し、韓復榘氏に向つて濟南圓滿退出を勸告するに決した

郵便輸送料の改正交涉を提議
年四百廿萬圓の損失塡補を
鐵道省から遞信局へ

【東京電報】公用無賃引受廢止を斷行した鐵道省では今回郵便料金の改正をなし、遞信省から四百二十萬圓を取ることとなり近く遞信省との間に交涉の火蓋を切ることとなつた、事の起りは鐵道省では七百五十輛の郵便車で一年二億四千七百十萬噸の郵便物を輸送してゐるがこれに要する費用は六百八十萬圓におよんでゐるが遞信省からは二百六十萬圓しか支拂けず、毎年四百二十萬圓の缺損をしてゐるといふのである

拓務省政務次官小坂氏の時局談
釜山に第一歩を印して經綸の一端を披瀝

【釜山特電】六日夜滿鮮視察の第一歩を釜山に印した小坂拓務次官は谷慶南知事、宮崎府尹、商業會議所會頭その他多數官民の出迎への裡に上陸、第一棧橋貴賓室にて官民の挨拶を受けたる後、朝鮮人渡航問題を中心として左の如く語つた

今度の旅行は臨時議會も濟み時間に餘裕が出來たので朝鮮、滿洲を見物しに來たのに過ぎない鮮內の豫定は慶州より大邱、大田を經て湖南線を廻り、京城より北鮮地方を經て約十七日間各所を見て廻る豫定である、拓務省が設置されて以來特別の仕事をしないといふがお仕事はこれからの問題であつて假か造りに無責任な仕事の出來るものではない、朝鮮人の

渡航問題 は相當に重大性を帶びてゐる問題であるが、徒らに內地生活に憧れて何等の成算もなく渡航することは危險なことであり、且つ內地における勞働の需要關係が惡くなつて來ては尚更、適當に取締らねばならぬことは勿論である、然し渡航阻止の一面にはその間違樣な事件も生じ易い點があるけれども今の所止むを得ない狀態である、內地人と同等の權利を持つて內地への渡航は差支ない筈であるが勞力供給が過剩に行けれず、社會問題として考へねばならぬ根があるとすればこの渡航問題は別個に考へねばならぬこの意味にて過般の

臨時議會に て朝鮮失業救濟費が成立されたものと見てよい、農村が暇な時季になつて渡航朝鮮人が殖ゑるのも畢竟するに產業組織が完全でなく、農家の副業が發達して居らぬ結果であつて、この現象は內地の農村に於ても見られる、朝鮮人渡航問題の根本的解決としてはどうしても副業、產業組合などの活動にまたねばならぬことであり、一時にこれが解決を期することは出來ない、漸次に進むべきものである在滿鮮人

歸化問題 も朝鮮としては相當大問題であるが、歸化を認めることは朝鮮人が希望する我國民が支那に歸化して果して幸であるかどうかといふことも大いに考へねばならぬことであるので、取引所設置は當局に於て目下研究中の答で時期の問題として殘されてゐるが產業組織、その他の取引所を設置するときは市場にて引續き取引を行ふ者が多くして弊害があり、定期の現物取引が行はれる時期になれば大いに必要であるから目下總督府にて準則を作つてゐるが、設置の時期乃至どの程度迄進行してゐるかは知らない

昭和製鋼所 の問題も金融方面から、仙石總裁が本月中旬東上して決定されるだらう

今度の旅行は官邊以外に民間の有力者に會見して充分に意見を交換したいものだと思つてゐる

因みに小坂政務次官の豫定は六日夜釜山上陸鐵道ホテルに一泊、七日朝龍頭山公園に登り次で釜山市內を視察、東萊溫泉に一泊、七日午前十時釜山發慶北慶州に入る筈である

鮮內の農家にも產業合理化が必要
慶南北を視察した湯村農務課長談

總督府農務課長湯村辰二郎氏は二日以來慶南北兩道の農事視察の爲出張中であつたが六日朝歸任同日午後談話左の如く語つた

今回の視察は釜山から洛東江を經て慶南地方の水利組合、果樹園、畜產等を見て馬山に行き大邱附近で慶北の事情を見て來たが第一に感じたのは朝鮮農村の合理化の必要であつた、言ふ迄もなく產業は朝鮮にとつて最もゆるがせに出來ないものであり、總督府をはじめ地方廳でも各々施設を急いでゐるが實際を見ると農家が餘剩勞力を活用してゐない、地方廳などでは農家に對して一年中のシステムを定めて田、畑、蠶と云ふ風に一年中緊張して働き、餘剩力を平均させねばならない、こちらに來てゐる內地人でも當てやうと云ふ山氣があつて失敗してゐるが朝鮮人にしても投機的精神が多くて弊害を所々に生じてゐる、鷄卵がよいとなるとどこの農家でも無理をして五百、千といふ澤山の鷄を飼つてさて卵の捌け口に困つたり果樹園にしてもリンゴがよいとなるとそればかりに集中し肥料、消毒それで他の費用にも困り、虫の驅除さへ出來かねると言つた工合で、一つのことに固定するのは感心しない傾向だと思ふ、慶南北道でも產業に馬力をかけてゐるがその產業が一方に偏しない樣希望しておいた、また或る土地では百町步の水田に對して四十町步の貯水池しかなく一般に農家は水田を作りたがつて隨分思ひがけない所まで開いてゐるが、もし一たん雨が降らないとなると忽ち灌漑すべき水がないと云ふあぶない事をしてゐる、灌漑のために自家用程度の小さな溜池を政府の補助を以て作る樣指導の人にもお話して來た、昨年の旱害地は大體回復してゐたがこれは副業としての肥料以外の製造が大いに役立つた樣である

自動車王事業界引退
工業研究と人類福祉に餘生を捧げる

【デトロイト五日發電】自動車王ヘンリー・フォード氏は最近事業界を引退し一億弗を以て余生を工業研究および人類の福祉のため捧げると傳へられてゐるが右につき氏は語る

息子のエゼル・フォードが社長の職につき萬事仕事を切り廻してゐるので、自分は今後主として勤務の社會學の仕事に專念したいと考へてゐる、然し予が引退しても會社の內容に變化が起るやうなことはない

新聞座談會
京城新聞記者會員を招待して
永代靜雄氏主催

六日午後六時より朝鮮ホテルにおいて新聞研究所長永代靜雄氏主催で京城新聞懇話會々員の新聞座談會を開催し、各氏朝鮮の立場から外地に於る新聞檢閱問題、新聞電報料金と檢閱等に關し新聞開發のために懇談を重ね午後七時會を閉ぢ、七時半より朝鮮ホテル主催の永代村上兩氏招待會に移り、主催者を代表して新田大朝支局長の挨拶に對し永代氏の答辭あり同九時散會した出席者左の如し（順序不同）

永代靜雄（新聞研究所長）村上（同常務理事）細井（朝鮮新聞社長）齋藤（商工新聞社長）（大每）齋（京城通支局長）韓基舶（朝鮮日報編輯局長）別府（朝日支社長）大島（京城日日主筆）山崎（商業通信支局長）金尚會（朝鮮中央日報）石原（京城日報）鮫島（本社支配人）

永田東京市長就任挨拶
白上氏以下全助役承認

【東京電報】東京市會は六日午後一時十五分開會、柳澤議長より永田秀次郎氏の市長就任の報告あり市長の挨拶あつて後白上、松澤、小林の三助役の選任を滿場一致承認し同八時四十分散會した

兒玉總監一行
茂山視察後會寧に向ふ

【茂山特電】六日午前九時、古茂山から遊仙寺向けの自動車三臺に分乘の兒玉總監一行は險阻な山谷を縫ひ十時十五分茂山着官民二百名に迎へられ着茂す、郡廳で訓示を試み、官民と懇見をした後別席にて懇談、茂山の陳情は國境道路の整備、農業試驗所、農林學校設置、營林署移轉などであつた、一行は三時三十分會寧へ向つた

オイローパ號東京へ向ふ

【霞浦電報】オイローパ號は六日午前十時霞浦飛行場を離陸、筑波山から霞浦周邊を一周飛行をなした上午後一時四十分着陸し、これは午後二時佐野藤原氏等が搭乘し、七日午前五時一氣に東京に向け訪問飛行を行ふ筈

若返り法發明のウ博士來る
本日午後五時から城大で講演

佛國學界の若返り法に新發見をなしたフランスの學者ウオロノフ博士は七日朝入城、午後零時半フランス領事館の午餐會に臨み午後五時から城大醫學部講堂におけるフランス同好會主催の講演會に出席して『動物の若返り法』に就いて講演する筈であるが講演はフランス語でするが通譯附であり幻燈を以て說明せらるゝので專門家ならずともよく理解されるべく、府內の內外人間に評判となつてゐる、なほ當日は入場無料であると

太平漫語

濱口首相以下各省大臣は、自今毎日所管官省に登廳、一大決心を以て街頭に働く勞働者と同樣、額に汗して働くさうである▲その發願の遠因は不景氣打開にあり、上大臣が勞働の模範を示せば、下國民全體が緊張して、今日の不況は忽ち一掃されるといふのである▲その心根の單純なること幼稚園の子供のごとく可憐である。これで不景氣が退散しなければ、世はまさに逆手である▲ところが、世はすでに逆手なるを如何せん。毎日々々當てがはれた仕事を一日も休まず稼いで▲一大決心を以て街頭に出でんとする大臣以上に、額の汗を拭ふ暇もなきほど働いても不景氣は御覽の通り何を思ひ惱むのか一向にげさうもない▲上大臣に模範を示されるまでもなく、下國民は緊張してゐる。緊張の極がプツリと切斷されるかも知れぬほど張りつめてゐる▲なかにも氣の毒なのは一大決心も二大決心もつけて街頭にでも何の下にでも働かんとはするが、汗の出しやうもなきほど氣力なき存在である▲今日では働けど働けど樂にならぬなどは不平の數に入らず、働から働からとしても仕事なきものゝ悲哀さへもはや耳にひゞかぬ時節である。うつかりすると働く者よりも働けぬ者、仕事を持つ者よりも仕事のない者が多くなつて來さうである▲これから思ふと、上大臣に毎日お役所に出て貰つても、街を歩いて汗を出して貰つても、所詮何の效き目もなさゝうにも思はれるといつて、決して大臣の出る幕ではないなど失禮な物のいひ方をするわけではない。こんな出方ではなく、もつと出る幕に出て出さうな智慧を出して貰ひたいのである

……會……

東大門小學校祝賀會 六日午後五時同校內にて改築落成祝賀會を開催、稻荷同校長以下同校後援會代表の挨拶ありて盛會を極めた

本社對憲兵隊
庭球戰＝無勝負

本社對憲兵隊庭球戰は六日午後六時卅分から本社コートで對戰したが結果左の戰績を殘して日沒のため無勝負となつた、兩軍メンバー左の通り

（第一ラウンド）
憲兵隊 京日
次村、深堀—一四高水、柳井
河野、小早川—一四劉道、齋藤
原田、東〇—四久松、多田
石川、北川二—四金長、寺田
（第二ラウンド）
荒水、西島—一四西本、長岡
角瀨、佐藤四—二淺道、李得
角瀨、佐藤四—二高水、柳井
角瀨、佐藤四—二劉道、齋藤
角瀨、佐藤四—一久松、多田

ファシスト首領後繼者
チ伯に決定

【ローマ五日發電】先般ムツソリーニ首相の女婿となつたガレアッチ・チアノ伯は今回ファシスト最高會議の決議によりファシスト黨首領にして內閣總理たるムツソリーニ氏の後繼者たる地位を與へられた、右はファシズムの繼續を意味するものと見られて居る

◇經濟◇
燐肥限產擴張か
二割引下は困難

過燐酸の限產率は現行三割となつてゐるが、現行率は六月三十日を以つて協定期限が滿了するので當然限產率の更新協定を新に行ふべき運命にある、しかし現行限產率の決定した際、本年七月以降は二割の限產に還元すべきことを條件とされてゐたものである、併し本年の肥料界は硫安の暴落の脅迫を受けて各肥料とも市價が低落し過燐酸の如きも一叺一圓二十錢見當にまで落ちてゐる今日、二割の限產に更新することは人氣の上において市價の低落を誘導すべきおそれあり、又現行三割は各會社において强制せられてゐる結果、勢ひ各社は生產技術の改良、進步を研究し、生產技術の向上によつて結果においては二割程度の限產にしかなつてゐない現狀もある、更に例年いはゆる下半期は燐肥としては不需期に入るので限產率を引下げることは過剩傾向を來すべき運命にもある、かくて現行限產率を當初規定の通り二割に引下げることは困難な事情にあるので、結局次期においては三割を據置かそれ以上の高率の限產を協定しなければならないと見られてゐるなほこれについては七日大阪において大日本人造肥料其他が協議決定することになつてゐる

朝鐵業績不振

朝鮮私鐵の五月下旬業績は、運輸總收入六萬七千二百三圓と前年同期に比し六千六百卅三圓を、また一日一キロ平均收入は十二圓四十六錢と三圓を、それぞれ減少した

テイラ組織變更

京城において自動車販賣業を主要業務として保險代理業、フヰルム輸入等を附帶業務としてゐるテイラー商會は外國商會として經營困難となり今回組織を變更することゝなり、自動車部だけを新に株式組織にせらるゝ新會社に讓渡し今後はサッスプリチツシ保險會社の代理業フヰルムの輸入、ペイント販賣にのみ力を注ぐことになつた、新會社は明治町高井雄次氏等が株主となり、資本金三十萬圓全額拂込を以て業務を開始することになつてゐるが、このうち四割はテーラー商會が現物出資として株を引受けることになつた

◇株式◇
大株短期引跡

大新	四十二圓七（十錢安）
鐘新	五十八圓七（卅錢安）
日產	十七圓三（不變）
東新	八十九圓一（廿錢安）

東株短期後場引

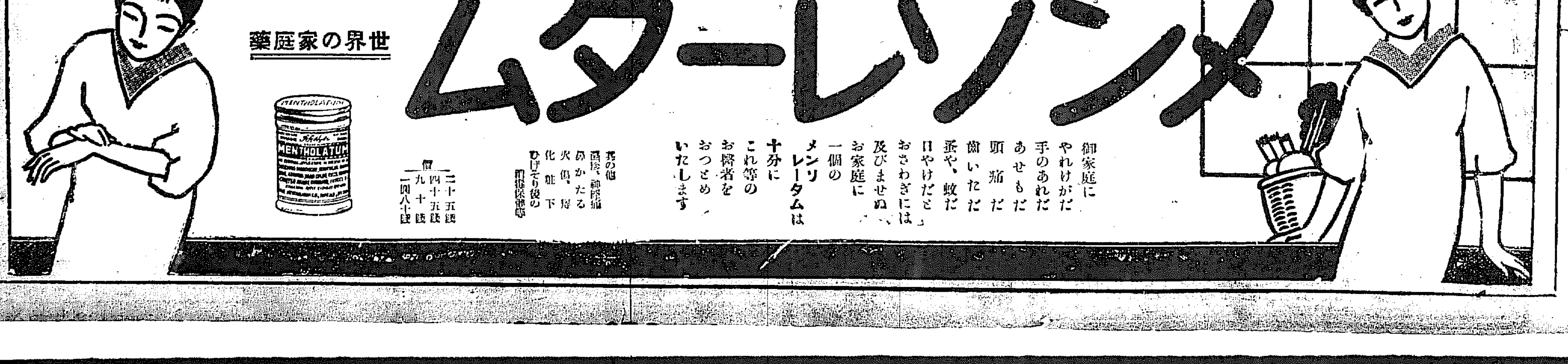
	引	高値	安値
東新	八九、一	〇二	八八五

◇期米◇
各地期米後場止

下關二六二四▲桑名十一番二五八五十二番二五八六▲名古屋二六三二▲金澤二四六五▲熊本二四七四▲大阪最終氣配七十一錢（不變）

群山廻米報（六日）

鐵便	期玄米	七八四以ナシ
汽船便	玄米	一八四三以ナシ
牛車便	玄米	ナシ
合計	玄米	二六二七以ナシ



社説

濟南の邦人保護

當局に用意あるか

某方面に達したる電報によれば山西軍は各方面より黄河を渡りすでに濟南城攻撃を開始したといふ事である。近頃支那から來る報道には特に誇張、捏構、又は想像說が多く、割引なしに之を受入るゝは危險であるが、四日から開始された濟口の戰ひが中央軍の退却に終るべきは殆んど既定の事實である。且隴海、及平漢の線上における蔣總南軍の主力戰が未だ決定的の勝敗を見ざる今日、山西軍は一刻も早く山東を占領して大勢を有利に導くべき必要に迫られて居るから、山西軍は多分息も吐かず進擊しつゝある事と思はれる。本稿を草するまでには未だ濟南陷落の報に接せぬけれども、事實上、山西軍の手は濟南城を把握したものと見て差支へない位である。韓復榘氏の去就は初めより疑はれ、その殿辺り說も一再ならず傳へられたが韓氏が如何に離志なきにせよ濟南受渡し條件如何によつては相當猛烈なる攻城戰が演ぜられぬとは限らぬ、韓氏と馮玉祥氏との個人的關係その他いろ／＼の理由により、濟南の受授が平和の間に行はるべきを想像せしめるが、要するに、それは一片の想像にとゞまり、何人も、濟南在留の同胞に何等の危險なきを保證し得ないであらう。若し、韓復榘氏にして對南京政府のために戰ふの心あらば、一刻も長く、濟南において山西軍の南下を喰ひ止める必要がある、濟南が山西軍の手に歸すると否とは隴海線における主力戰に至大の影響をおよぼすからである。

◇

わが西田濟南總領事は、幾度か韓復榘氏に對して居留民の保護を要求し、韓氏もまた繰り返して全力を擧げて日本人の保護に任ずべきを明言してゐる。閻錫山氏もまた前年の如き不祥事件の發生を避けんがために萬全の策を講ずべきを切言し兎も角南軍の首腦者が外人の保護に深き注意を拂つて居る事だけは疑ふの餘地はないが、南軍が濟南城に據つて抵抗すれば濟南市街が兵火の洗禮を受くるは避け難き事である、南軍が敗退して山西軍が入れ代る場合、山西軍によつて掠奪強姦の行はれざるべきを何人か、保證し得るか、すでに南京において賀復兵の暴行事件が勃發し、外人中犧牲を被つたものもある、濟南獨り無事泰平なるを得るや否や、かゝる危險を前にし一死を賭して濟南に踏み止まる邦人に對してはわれ等は實に余輪の同情を寄せざるを得ぬ。

◇

山東出兵の要求には勿論相當の理由はあるが、此場合、事々しく兵隊を繰り出すは穩當でない、さりとて、生命財產の危險に在留同胞を暴露するは國家として忍び難き事である、此の二つの相容れざる事實の間に板挾みとなつて、山東における邦人の事業は、蹂躪若しくは破壞されんとしつゝあるのである。折角、長い間の辛苦によつて築き上げた事業を一朝にして兵燹のために中斷され又は破壞さるゝは何たる悲しき事であるか、對支發展の希望を抛擲すれば兎も角、然らざる限り、邦人の生命を保護するの必要あると同じ程度にその事業を保護する必要があり、更にその將來の發展をも保證する必要がある、こゝにおいてわれ等は、萬一の場合に斷乎たる措置を取るとの用意あるや否やを政府に問ひたいと思ふ、同時に在留邦人に對しては、自己の事業を死守するの決心があつてほしいと思ふ、少しく無理なる要求ではあるが、國力發展の第一線に立てる人々は災禍に逢ふ每に浮き腰になるやうでは駄目である、斯樣な一身を犠牲にして猛進する悲慘なる覺悟に對し國家は全力を擧げて保護を與へねばならぬ、何れかの一方に缺みがあつては邦人の對支事業は委縮するの外はない、われ等は、支那に兵變の發生する每に、邦人の被る損害の大なるを遺憾とし、政府及在留邦人の勇往と堅忍とを希ふ次第である。

日本發明界の世界的發展（四）

社團法人工政會常務理事 倉橋藤治郎

ロシア大使の日本人觀

それでロシア大使のトロヤノフスキーさんはかういふ事をいつてゐます『どうも日本人ほど謙遜な國民は見た事がない、殊に日本の技術的進步は今や全世界を瞠若させる樣なことをやつてゐる、然し日本の新聞は少しもこれを問題にしない、誠に不思議な位である。例へば英國マンチエスターの織物工業といへば、世界最高の技術として通つてゐるそこへ織物機械の特許權を賣つた日本の技術は、正に超世界的である、これがもし他國、殊に米國であつたならば、世界中へ大宣傳をするであらう、又實際此宣傳は印度、支那、南洋等の市場における英國との競爭上ハツキリ利き目があると思ふが、日本人はこれを一向廣告しない、又少なくとも私が出會つた日本人は皆こんな世界的の事實を知らない。又最近鐵技師一行十二名が一年半の契約でロシアへ招聘されたことなども日本の新聞は大した事件として取扱つてゐない、却つて米國では大騒ぎをしてゐる。ソヴエート聯邦では今日技術的發展といふ事が國の中心問題となつてゐる、然るにロシアで排日かゝる仕事が、同じ地球上の日本で六日で出來てゐる、ロシアでも最初綿織機械の勸めから報告を受けたときには、何か感違ひぢやないかといつた、恐らく當時來た專門家は又專門家で何だか余りはやさが速ふので火星の國へでも來たのでないかと想つたと想ひ出話をしてゐる、且日本人が少しもこれを秘密にしてゐる譯でない、それではなぜ之が今日まで世界の注意をひかなかつたかといへば、唯日本人が廣告、宣傳をしなかつたからである。だからもつと時間と專門の頭を以て日本を仔細に觀察したならば、日本にはまだ／＼どんなにらい事や進步した事があるかも知れない』といつてゐるのであります。

勿論自惚はよくありません、然し自分の力を知らない無暗に卑下して、西洋人にはめられて始めて氣が附くのでは之亦困つたもので之は決して謙遜でなく、文化上の奴隷根性、萬年弟子の根性でありまして、此根性が抜けないために下らない歐米の發明特許を高い金を出して買ふ、此狹い日本の島國は歐米各國の發明品共進會場になつてしまつて、之がために年々外國へ拂ふ旅費、權利金、步合などは中々大きいものであります、それも必要なものばかりならば致し方ありませんが、隨分下らぬものが多い、又國内的の競爭上の立場からある品物に就て甲が英國の特許を買つたから、乙はドイツの特許をとつて對抗するといふ樣な他愛も無いのが多い、然るにそれでは西洋がそんなに進んでゐるのかといへば、たとへば日本郵船の三優秀船のディゼルエンヂンは最初どうしても皆外國へ注文するといふのを吾々が種々仲を折つて遂に一双分は三菱造船の國產を採用させた、然るに丁度其頃私がスイスのウインターツアへ行くと、そこのスルツア會社で、淺間丸に用ふディゼル・エンヂンの製作試驗中で會社として經驗のない大きい仕事であるから秘密工場を設けて試驗をしてゐる、納來場拜の際害はかくしてこの位遲な國、しかも四面海の國からわざ／＼アルプス山中のスイスへ莫大な金をやつて、新しい試驗研究を積ませてゐるであります。先程の加藤君等の話にしても、一行の知り合ひの人達はロシアへ何を習ひに行くのか、留學か觀察かと訊ねて仕方がなかつたといふことであります

結論

昭和の日本、一億を去つて創造につけと仰せちれた青年天子の時代私は日本がこの際自主獨創、昭和日本の文化を日本人の頭で手で開拓し成長させ、立派な一人前に仕上げて、歐米諸國と相協調提携し、その國家、民族のために共に人類全體の幸福の增進のために盡力するといふ考へになつていたゞきたいと思ふのであります（完）

黄海道土地改良工事認可

六月三日附

黄海道金潤晶氏外二十二氏の施行にかゝる土地改良工事は六月三日附認可の旨六月六日總督府告示をもつて公布されるが施行期間は昭和五年度中施行區域は黄海道安岳郡安岳面上寺里、渉中里、南関里、同大遠面院中里、同安岳面海倉里、同于山面新城里であつて、目的は開墾、灌漑、排水である

◇…アマゾン流域一千四百萬町歩の開拓 元代議士上塚司氏はブラジル政府より分讓を受けたアマゾンに、一千四百萬町歩の土地を開拓し農耕試驗場を設立し移植民の實地研究を行ふため國士舘拓殖學校生徒を來年三月渡航せしめる計畫準備のため三日午前十時東京驛發でブラジルに向つた（寫眞は上塚氏夫妻と見送りの內田伯）

失業救濟事業に五十億圓の金鑛

遊ばして置くより 六圓の勞銀で五圓の金を得よ

【東京帝大横堀博士談】

東京帝國大學工學部の横堀博士は語る—『自分は大正十五年と昨年と今回と都合三回臺灣において金鑛を調査した。場所は臺灣の東海岸花蓮港と羅東との中間で、そこに約四十里に亘る輕便鐵道がある。この鐵道を中心として北十里、南十里におよぶ地域、即ち前後約六十里の地は平野である。東は海岸山脈西は中央山脈に圍まれ、生蕃の地域である。自分はこの生蕃地域を補斷し、地質その他の點から細々調査したのであるが、調査の結果は約五十億圓に上る金鑛のあることの確信を得た』

ゴールド・ラッシュ

チヤプリンの映畫『ゴールド・ラッシュ』を思はせる樣な話である。東京の外字新聞が大きく書き立てた。この間の總選擧の際に某候補者の政見として臺灣を賣つて政府の公債を償却し、且減税をするといふのがあつた。今から考へると頭らなくてよかつた。

アラスカの金鑛

臺灣を賣るといふ話で思ひ出すのはアラスカである。アラスカは元ロシアの領土であつた。それをアメリカが明治元年に七百二十萬ドルで買つたのである。そのアラスカで金鑛が發見されて大騒ぎになつたのはそれから十二年目、即ち一八八〇年（明治十三年）のことであつた。それ以來ざつと二億五千萬ドルの金が採掘されてゐる。アメリカ地質調査局の調べによると、未だ三億六千萬ドルぐらゐは殘つてゐるさうだ。

青砥藤綱の經濟

ところで再び臺灣の話にもどるが、五十億圓といふとアラスカよりは大分に話が大きい。けれども五十億圓の黄金を取るのに何程の經費がかゝるのか、これが問題である。金鑛は內地にも朝鮮にもある。けれども金は昔から一匁五圓である他の諸物價が高くなつた樣にあがつてはゐない、それ故に今日黄金ほど安いものはない—とも言へるので、安いものを取るのに高い經費がかゝつては商賣にならない。青砥藤綱の經濟學では困る。

失業救濟事業

失業者を救濟するためにイギリス政府は失業保險に一ケ年二億四千萬圓の金を出してゐる。これは政府のかけ金で、この外に不足金の足し前として年々出した金が積つて今日では四億圓近くになつてゐる。その外に雇主と勞働者の掛け金もある。

わが國で失業保險をはじめれば矢張り同じ樣なことになる。といつて遊ばして置けば結局は手にをへぬ問題となるであらう。失業者に金をやつて遊ばして置くのはよくない。產業道路もよからう。しかし今一つの方法として內地臺灣朝鮮で金の採掘をやつて失業者に仕事を與へるのが目的である。どうせ失業者には與へねばならない。けれども六圓の勞銀を拂つて五圓の金を得てもよいではないか。たゞ遊ばせて置くよりは。

帝國議會速記錄から

朝鮮總督府決算報告

（四）▽貴族院第五分科會

（林政府委員答辯續き）今申上げます通りに連年の水害によりまして、災害復舊工事費の負擔が非常に嵩みまして、組合の財政が非常に苦しい狀態になつて居りました事柄から、總督府に於きましては土地改良規則の規定に基きまして、この組合には普通の定規の補助率でなしに、災害によつて非常な苦しみを受けて居ります事情を考慮いたしまして、特別な補助率を與へると云ふことに決定いたしました、當初普通の補助率で以て指令を出して置きましたのを全部更改いたしまして、特別補助率にして補助金を支出いたしましたのであります、所がその特別補助率に更改いたしまして補助を出したことにつきまして檢査院では、是はその措置を得ないものであると斯ういふ御非難であります、御非難の要點は斯く如き當初決定して居つた設備が完成しないで年々水害を蒙つて共事業が豫想以上に五倍にも達するやうな、非常な工事費が要るやうになつたといふことは要するに當初の設計調査の上に注意が周到でなかつたのでありまする、それから又この工事設計に依りまして計畫が一應完了したにも拘らず、その役引續いてやつてゐるといふものゝ、これは水害復舊工事をやつてゐるに過ぎないのであつて、本工事は既に一日済んでゐる、それにも拘らず前の分に遡つて補助割合を變へて原計に補助を支出したといふことはこれは豫算の目的に違背するものである、斯ういふ非難であります、で總督府の考へと致しましては、本件につきましては當初工事なり萬頃江の共水の調べは十分致したのであります、非常な大洪水のありました際には一日か二日位冠水して居ることはありますけれども、それも從來のありますので、此水害を防止する爲に適當の施設を致します爲には、組合としては非常に防水の上に金を掛けなければならぬのみならず、一面に於きましては耕地の業務をやらなければならぬといふので、國の方でも非常な負擔をしなければならぬ、組合でも非常な負擔をしなければならぬと云ふことになりますので、結局水利組合の工事を終了せしめることが出來ない、一面においては夫程度は稀なことであつて、それは長くは續かぬといふやうな從來の實習に徴みまして成るべく次善の策と致しまして、是は經費を掛けずに組合の事業に止めて置かうといふことで最初事業に掛つたのであります、然るに偶々引續きまして未曾有の洪水に遭遇いたしました爲に、斯の如き實情に陷つたのであります、けれども、是はどうも技術者の立場から申しましても從來あります『レコード』を十分調査することに努力いたしたのでありまして、今申したやうな事情から此程度の方法に止めるといふことに決定いたしましたのでありますからして、當時の設計の上に注意はどうも不十分であつたといふことはどうも當らぬのではないか、金を掛けますれば十分な設備が出來るのでありますけれども、それでは收支が償はないといふやうな關係もありましたので、第二の策と致しまして當初の設計の如き設計に致しましたのであります、それから第二の點の工事が一日完了した後から追加補助をしたといふことは豫算の目的に反して居るからいかぬといふ御非難でありますが、當初設計しました工事自體は大正十一年に一應の完了を致しましたが、それは一應完了を致したと云ふに止りまして、直に水害に遭ひまして災害復舊費を出しまして逐年此工事を繼續いたして居つたのであります、元來此土地改良事業の補助金と云ふものは、申上げる迄もなく一定の面積の耕地を作らう、水利施設を得便にしようと云ふ目的を以て補助金を出すものでありまして、即ち一定の耕地面積を造成するものと私共考へて居りまして、從つて最初の目的を遂げなければ困るのであります。從つて初めて立てました工事自體は一應やりましたが、これが水に流れて形もなくなつた、これに對する復舊工事を引續いてやつたのでその間は矢張りこの組合の工事が繼續してゐるものと見ましてさうして全部について此の組合が何とかして當初の目的を遂げ得るやうな風に致いてやるといふことが、この豫算を支出します本當の趣旨であらうと考へまして、總督府におきましては初めの指令を取換へまして、あとから全部に對しまして相當の補助金を出して防水堤の設備に援助を與へた次第であります

金剛山（13）

前田寛

動植物學的考察（四）

その他參考の爲に金剛山の植物を大約次の如く分類してみた。

木犀科 ひろはれんぎやう。やちだも。てうせんとねりこ。まんしうはしどい。はなはしどい。てうせんはしどい。ほそばはしどい。等。

右の中、ほそばはしどいは佛國西人フオーリー氏が金剛山に於て採集した金剛山特生のもので天下の稀品である

忍冬科 からいうつぎ。はなへうたんぼく。からつくばねうつぎ。ねむろふしだま（これは金剛山以南にはない）まるばよのみ。べにばなへうたんぼく。からうらいにはとこ。おほちやうじがまずみ。ちようじがまずみ。やまがまずみ等。

金剛山には其他を合して十四種二變種の忍冬科植物があつて『みどりへうたんぼく』は長安寺附近の林中にのみあり、これも金剛山特產と稱してよく少くとも朝鮮以外にはないことを斷言出來る。『こうせんみやまがまずみ』は金剛山中でも稀に生じ其外にはないのであるから稀品と稱せらるべきであらう。この科の灌木は各々藥用食用觀賞用薪炭用に供せられ花も實も一般に綺麗である

つた科 つた（なつづた）等其他ありふれた數種がある

ぶどう科 てうせんやまぶどう等であつて『やまぶどう』は朝鮮では鬱陵島特產のやうに見える。

田麻科 なむうろしなのき。まつれしなのき（さびしなのき）。てうせんしなのき。くはのはしなのき。おほばだいじゆ。金剛山には前記五種一變種があつて『おほばだいじゆ』は金剛山特生である

灰木科 さはふたぎ等

野茉莉科 ねごのき。はくうんぼく等

紫草科 たうさはるりさう。むらさき。はまべんけいさう。たびらこ。てうせんかめばさう等

馬鞭草科 こむらさき（こしきぶ）むらさきしきぶ。びらうどくさぎ等

唇形科 いたちじそ。にぞをどりこさう。きせわた。めはじき。ひめしろね。しろね。はつか。らしようもんかづら。かめばひきをこし。まんしうひきをこし。くるまばな。にだうちなみきさう。なみきさう。てうせんぬこま。みやまたつなみさう。てうせんかめばさう。こしやころさう等

玄參科 とうがらし。にだうちまきこな。やましほがま。をしほがま。ほながしほがま。にぞひなのうすつぼ。おほひなのうすつぼ。てうせんごまのはぐさ。ひきよもぎ。ほそばとらのを。みやまとらのを等

茜草科 くるまばさう。てうせんくるまむぐら。ひろはのよつばむぐら。みやまむぐら。おほばやにむぐら。にぞがはらまつば。うすぎがはらまつば。おほばはきぬたさう。おほくるまあかね等

菊科 やまのこぎりさう。のぶきもみぢはぐま。からいけはこ。やまずはゝこ。ほそばおとこよもぎ。いぬよもぎ。ひめよもぎ。おほぼそよもぎ。ほそはよもぎ。はたよもぎ。もりよもぎ。ひろはひとつばよもぎ。やまおぎく。ひめしをん。はまべのぎく。

其他よめな、よめぎの類多く、おほだるまぎく。等の可憐な花さく菊科は枚擧に暇もないのでこれできりあげて置く。

探偵小說愛好家の間に一大センセーションを起した大懸賞は六月十日を以て締切ります。犯人は目の前に居ます

五百圓懸賞締切

芙蓉屋敷の秘密 横溝正史

死の濃霧 ケネデイ
最後の解決の鍵はまだ隠されて居るが聰明なる讀者は直ちにその鍵を發見するだらう 誰が誰を殺したのか？解決の曙光見ゆ！名探偵いでよ。和製ファイロヴアンス出よ！

獨艦「狼」號
一九一七年、火薙の燈臺を縫ふて魔の船、謎の假裝巡洋艦『狼』號は印度洋に聯合國商船を求めること無慮數十隻！ あはれ日の丸國常陸丸もまたその毒牙にかゝつた。當時の眞相、今日やうやく判明す！

アパートの殺人 裸體の美女がベットで…… 平林初之輔
出發 薄闇の河面を下る發動機船 稻垣足穗
死體監視人 闇にもがく怪死體。 ピアース
第七獨居房 執行數刻に迫つた死刑囚… マアテイン
彼は何故禁酒したか その理由を知りたくば讀め 如月敏

＝戰慄小說集＝ ロンドンの貧民街。阿片。灰色にくすんだ家に起る怪奇
ゴリラ……バーク
毒牙……バーク
復讐鬼……バーク

東西傾國妖姫傳 丸木砂土
一顧傾人城、再顧傾人國……知つてますか、お尻の大きいモンテツツ・タルノスカヤ夫人の名を？ 除外！必讀！
麻雀インチキ物語（一九三〇年のゲーム麻雀のインチキ看破）
密偵秘錄第二話（國と國との暗を縫ふ密偵の暗中飛躍記！）
行方不明氏列傳（王樣、玉手山、甘粕大尉、深谷愛子の今）
死刑考（電氣椅子、斧、絞索等の考察を見よ！）
この他、遂十篇满載！本號より五十頁を增頁す！
定價六十錢（送料二錢半） 東京小石川 博文館（振替東京二四〇）

新青年

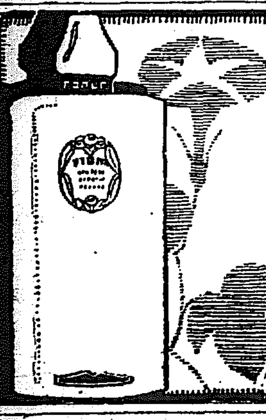
肌色 ウテナ水白粉

色の？ 黒い方 赤い方 赤黒い方 赤味勝の方 色白くない方

斯ういふ方々は肌色ウテナ水白粉を！ 肌の色素を隱して生地から色白く美しく附く理想の白粉がウテナ肌色です。

夏は？ 日ヤケ止に化粧水を兼ねた肌色水白粉 輝く魅力のウテナ肌色

ウテナ水白粉には美しい肌色と大評判の健康色理想の白色 三つの色味があつて素晴しい人氣！



肌色 健康色 白色
ウテナ水白粉 五十錢 ウテナ粉白粉 五十錢 ウテナ固煉 六十錢
全國の小間物化粧品店藥店にあります。
東京本郷二丁目 ウテナ本舖 久保政吉商店
5.6—12

脫毛

醫學博士 小平 監督

普通脫毛の第一期には雲脂が多い。此中に本劑を用ひれば效果は一層です。本劑には本店特製のハプトール芳香精其他數劑を合んで居ります

◎ミツワ養毛液 六十錢

主治効能 雲脂の過多、脫毛、若禿、毛髮滑き急性熱病、精神過勞、産前産後、皮膚病等で脫毛する方。其他脫毛を防ぎ毛髮の發育榮養を助く。

右ミツワ家庭藥中の養毛液と共に左記頭髮用香水が有ります。毛髮の發育を助け光澤を良くし、雲脂を防ぎ、爽快な住香は頭腦を爽快ならしめます。

頭髮用香水 ◎ヘーアローション（ミツワ月の雫）一圓二十錢

大阪府衛生試驗所證明 申請大阪府許可濟

鼻病

醫學博士 小平 監督

鼻腔內分泌腺を調節し且消炎作用あるを以て鼻病に確實なる効ある

◎ミツワ鼻病液 四十錢

主治効能 鼻閉塞、鼻充血、鼻加答兒、鼻汁過多、鼻出血、臭鼻症、鼻粘膜腫脹

御申越次第送呈 ミツワ家庭藥案内書

他に ミツワ點眼液 二十錢 ミツワ齒痛液 二十錢

アレ

皮膚に塗つて、よく拭除れば、皮膚は忽ちに柔軟、且滑かに成り、荒れを防ぎ治し、小皺を作らず、ニキビの原因を除く理想的な芳香化粧料

◎ミツワ雪の雫 一圓五十錢

主治効能 皮膚を強健滑澤ならしめ、皮膚乾燥、表皮剝脫、龜裂、皸裂、肌荒れ、凍傷、火傷、頰部の小傷、肌瘡、雀斑、脂漏、吹出物、毛瘡、濕疹、麻疹後、靴擦れ等に奏效。

右用雪の雫と共に左記化粧用雪の雫が有ります 皮膚を強健滑澤ならしめ、皮膚の乾燥、表皮剝脫、龜裂を豫防し、皮膚を和げ、色澤を良くし、肌理を細美ならしむる等、專ら化粧用に適する樣に製造されて居ります。

化粧用 ◎雪の雫 一圓五十錢

◎ミツワ石鹼本舖 丸見屋商店 東京市下谷區二長町

京城通信

仁川港擴張工事

京城 一記者

仁川港海陸連絡設備擴張工事起工式に參列のためとて今朝仁川に下る。起工式は午前十一時より埠頭にて行はれやがてとゞこほりなく相果てた。終りて別階に直會が行はれしかも盃を汲むこともなくして松島府尹及び吉田埠頭主事の紹介にて祝宴が催されこれ又とゞこほりなく相果てた。

記者は案内さるゝまゝに汽艇に便乘し閘門を潜りて港内に出でそのへんを遊航時余におよんだ。ある堤端に見すぼらしくも船繋した小山(島とはいへど實は大きな土塊に過ぎぬ)は付てオープン島と俗稱し仁川にその人ありと知られた某氏が小貨幣僞造の遺跡だと同乘の人が語るのを聞いた。本名は沙島といふのだが犯人たる某氏が當時新聞紙を賑はしたので俄に有名になつたのでこの俗稱が却つて本名を壓してゐるのだともその人が語つてゐた。

衣袂を潮風に吹かれ汽艇を快走にさらし最も快適なる遊覽を試みたる後もとの閘門に歸り船頭に叱られながら土甲板よりとび上りてすぐと上陸。午後〃時この地銀水といふに催されたる宴遊に列す。

この工事の豫算は百四十萬圓といひ大したものではない。しかも仁川府民の今日の歡喜ぶりは筆紙のよく盡くすところではないのだ。おそらく仁川府民はかくのごときお祭り騷ぎに巧にして隨所に得意の伸活きを顯示し得るのであらう しからざれば不況久しきに亘り僅に百四十萬圓の年度繼續事業をでも大旱時の雲由と感じたものでなければならぬ。記者は仁川府民の歡待に感謝する。しかもその心術に多大の諒解なきを得ないのである。(三日夜)

咸興に於ける兒玉總監 上は盤龍山から市街地の觀覽 下は咸興高女巡視の總監

慶尚南道

血眼になり貸金の回收

不景氣に直面して 上半期の切拔けに夢中

刻々に惡化してゆく深刻な不景氣に直面した釜山の大小商人は銀行、金融組合、信託などの金融業者が一齊に貸出しを引締めヂリ押しに貯蔽の手をゆるめぬのに應じて昨今必死となつて貸金の回收に躍起し海産物商、米穀屋さん、雜貨商などの大手筋より市中の中小商人にいたるまで血眼となつて一厘一毛の零細な貸金までを整理するのに夢中となり此の上半期切り拔けに秘術をつくして居るが日數が多いのと未收入金の多い點では釜山第一だらうと言はれてゐる瓦電會社では電燈、瓦斯、動力等の料金を通じて現在二十七萬圓に上り月末に迫入れば更に三割位は増加して三十六萬圓になるだらうと豫測されてゐる、この二十七萬圓の內には全然回收が出來ずに送電を停止したものが十萬圓含まれ十何人の集金人が汗水流して催收して歩いても送電中止の顧數が殖へる一方だといふのも世知辛い世相の一端が、如實に遺憾なく暴露されてゐる譯であつて酷いのになると府營瓦電の運動時代のものが未だに殘つてる有樣である(釜山)

釜蔚間連絡・具體化

釜山有志の實地視察 釜山蔚山間の連絡をとるため南山釜山間の自動車交通を改善するため過般來釜山有志が商業會議所、道當局、釜山郵便局等の關係方面に運動するところがあつたのは既報の如くであるが、釜山商議の金副會頭、澄山交通課長、宮原商業部長、坂田經營會長、花崎書記長その他の一行は五日朝南山萬有邸を視察し同地有志と會見して當局の交渉をし夕刻歸釜したが、釜蔚間の交通改善は既に計畫濟みとなつて來たので、近く改善方法について具體的となる模樣である(釜山)

春繭建値 卅掛五と決す

慶南における本年の春繭取引について既報の如く東洋製糸(統營)山十製糸(大邱)朝鮮生糸(晉州)代表と會員交渉をかさねたが糸價が、割安がたゝつて不調に終り養蠶業者の受くる打撃は深刻なものとして成りゆきを非常に注目されたが慶南土井內務部長は去る四日大邱にて慶南道代表者と製糸關係會社の打開懇談會に參加して協定成立につとめた結果平均糸價八百卅三圓より八百六十圓までの間は卅掛、但八百卅三圓以下八百六十圓以上は糸價の差毎に一掛の増減を行ふことゝし又六月四日までにおいて取引したものは五月卅九日の平均糸價千七十圓四十掛五にて取引することに決定し道當局では春繭建値について各府郡へ直に通牒する處があつた(釜山)

要塞地帶撮影

四日朝一內地人が釜山第一棧橋の四號倉庫前より龍頭山公園方面を撮影したのを發見され取調べを受けたが東京本郷區某町の某次郎(三)と稱し未だ要塞地帶であることを知らなかつた結果と判明しフヰルム沒收の上說諭されて放還となる(釜山)

水道減收から馬山府議揉る

水道收入が結局豫算から三萬圓減收が略確實となり馬山府ではこの對策を講じなければならぬ最近にあるが、二日戸別割等級査定の會議がある前にこの減收を一萬圓と豫測され或は煽動的に檄文を飛ばすものもあつて、二日の府協議會には四十數名の傍聽者があつて未曾有の光景を呈したが、午後一時三七分會議開會前に板垣府尹より現狀を說明する處あり其の方策として支出の緊縮節約をなし、飲水道に依る收入を上げるべく努力する旨へである事を傍聽者に對して說明を試みたが某議員は無暗に府尹に喰つてかかり當局的に指手するものさへあるに反對となつて混亂し、もどきの論を吐き徒らに會議を延長したが午後三時三十分に至り漸く開會第八、九號の戸別割等級査定に關する諮問案を上程した處が査定に就いても水道の減收に依る結果は原案では昨年よりも減額の等級を昨年通りに引上げて約三千圓の増收を計るべきが現狀としては方法であるとの議員の意見多く議長はその具體的態度を委員會において協議の希望を有してゐる處

忠州郡廳舍改築

いよ〱改築に決定した忠州郡廳は設備に多少の要點を要するので本道にも研究の上應用したいものと思つてゐる(清州)

忠清北道

朝鮮民衆に對し御軫念あらせらる

地方長官會議に列席して ＝洪知事謹話＝

東京において開催せられた地方長官會議列席のため渡東中の洪忠北道知事は會議終了後、山形、秋田、青森縣方面を視察し四日歸任して左の如く語る(清州)

會議には島掲の當時で朝鮮から各道知事と二人列席した、會議は非常な緊張味を以て進められた主なる議題は失業者救濟と國産品愛用の二問題であつた、會議の三日目に會議列席の地方長官一同は畏くも宮中に召され、その上、御下問に對し私は朝鮮の實情、國民精神の涵養、實業教育、道民の生活狀態につき詳細奏答したが殆んど二時間に亘る長時間 陛下には御起立のまゝ御聽取遊ばされたのには誠に恐懼に堪へなかつた、朝鮮民衆に對し御軫念あらせられる大御心のほど拜察するだに畏き極みであつた、なほ御前退出後、吹上御苑に於る御陪食を拜しました。紅葉山の皇后陛下御養蠶所を拜觀し皇后陛下御親製の絲繭一封を拜領の光榮に浴した、かくて東京を後に東北視察の途につき東に青森、山形、秋田の三縣を見たが同地方は殆んど石田中の一帶では北海地方を見る如き感じで同地方が豫想外に農事その他において尚は開拓の余地多々あるやうに見受けられたのはむしろ意外であつた、然し一般に生活に余裕があるのと勤勉であるのが看取される、その農業改良の見事さに驚いたが之は山形縣の農事試驗場の研究に出たもので八角形の車に五十余の齒を植ゑその車を横に田の中を引廻しその齒先に苗を植つけるもので甚だ便利なものであつたなほ本道にも研究の上應用したいものと思つてゐる(清州)

から種々財政建直しの概案等も論議された結果全員委員とする委員會において總ての具體的協議を爲す事とし委員長松原氏選任されて午後〃時三十分會議を終つた

失業者救濟 道から移牒

慶南ではかねて道內における失業者の實況について調査中であつたが釜山府內のみでも三千名の失業者ありといはれ釜山、馬山、晉州、統營、鎭海、東萊、金海の七指定面の給料生活者乃至勞働者その他の失業者は四千百余名にのぼり道內を合算すれば七千名程度に達する見込みなので道では本府の失業防止救濟の方針にもとづき各官公營事業をもつて失業者を救濟し有効に施行する方法を講ずることとなり各府郡當局へ向け左の如く移牒した(釜山)

一、各官公署は昭和五年度豫算の施行をして出來得る限り失業防止に適正に救濟に有効ならしめるやう努めること

二、前項の目的を達するためには必要に應じてその事業の一部を失業の最も甚しかるべき時期に振向けるやうにして計畫をたて會計法規の許す範圍內にてこれに伴ふ經費の繰越しを認めること

三、各公共團體の事業施行を前項の例によつて準ずること

平洞橋改築

忠州社陵線二等道路中忠州堤川郡界である平洞橋は今回いよ〱改築することゝなり本月七日入札に附せらるゝ筈であるがその構造は鐵筋コンクリートにして延長九十二メートル巾六メートル高さ六メートルである、竣工期間は三ヶ月間である(清州)

本月二十日入札に附せられ直ちに起工し九月下旬には落成の筈である、雜橋式は相當折衷、瓦斯不變建にして總工費數百三十四年橋梁附帶設備とほゞ同樣の構造で舊橋が少し變つてゐる位である、舊橋は現狀を取り除きその跡に建設される由(清州)

全羅北道

煮え切らぬ商議選擧

誰が起つか分らぬ…

群山商業會議所評議員改選は早や旬日の後に迫つたが未だ立候補者を聲明せるものは一名もなく從つて選擧氣分は十分色氣のあるものも一票の當選する群山選界の常態にかんがみ高を括つて悠然と構へてゐるがしかし裏面運動は着々裡に行はれてゐるもの如くで、その內比較的容易の過半なるは東部方面にて有名は是非出したいといきまいてゐるやうであるが目下噂に上つてゐるものは藤田芳森本幹之助、西川澄一、三浦保衛、前田民次郎の諸氏であるが他にも二三の出馬を見るべく豫想される、顧客町筋では未だ名乘りは擧げぬが西村又三郎氏の立候補は確實と見られてゐる(群山)

全州から

◇先達て完山亭でやつた歡迎の儀行に安藤內務部長の名前も出てゐたが

『俺あ行かんヨ、あんなに朝早くやつたつて俺あ駄目だからナア』

『イヤ是非名前を出して來れとの事だつたので名前は出してやつた位のところだつたらしい。

◇『ウン〱そうか、ちや若いとき蹈へ』安藤內務の事だから

『內務部長も出られぬなら俺も出ようか』

◇といふ風になる事は豫想され得るそのものは悪い事はないが、宗教家としてどうかと思ふ名前を出さねば、借りなければ工合が悪い樣な所が何になる?

群山の國勢調査

群山府における國勢調査については既に各町總代會長とも協議の結果すでに各調査區域の區分けも濟んだのでいよ〱十日までに委員を詮衡し選擧することとなつたが調査員は四十八名である(群山)

群山青訓入所式

群山青年訓練所入所式は一日午前九時より群山小學校講堂において擧行、府尹、教授、音頭をはじめ關係官民多數參列、國歌合唱、勅語奉讀、入所宣言、府尹の祝辭、在郷軍人會の訓示、來賓の挨拶、道郡廳長、府長の答辭等あり生徒總代より宣誓あり式を閉めた(群山)

それは餘りに突飛です 府尹面喰ふ

群山府廳は昨年六萬圓の工費を投じて現在の明治町に移轉建設したが近き將來において群山の中心市街となる明治町通りに決定を見てゐるが、鐵道局を明治町に持つて來ることについて府廳を移轉せよとの說が有力となり宮崎府尹も突飛な陳情には一驚を吃し語る

全く驚きましたね、新廳舍が出來て間もないのに他に移轉してくれといつたところでそんなわけには行きますまい、國家の建物をさう輕々しく動かせるものではなし何んと返事をしてよいか判りません、鐵道局を明治町に持つて來たければ府廳の隣に空地があるからその方へ移轉してもらふやう運動してはどうでせうかと返事をして置きました、とにかく難かしい問題です(群山)

拓務次官來朝

小坂拓務次官は六日夕安東着九日來新義州の豫定であるが群山には一泊せず木浦に向ふ模樣である(群山)

平安北道

寧邊農校落成式

昇格祝賀を兼ねて擧行

寧邊公立農業學校增築落成式及昇格祝賀式は去る卅一日午前十時同校で執行された式場では飛行機二臺を派遣し本道知事の告辭があつた後來賓の祝辭があり同十一時半から午後一時まで教育功勞者褒賞授與式、金剛郡外百十八名に對する褒賞傳達式と模範兒童生徒金相錫外十六名に對する褒賞授與式を擧行して同一時から同校庭にて宴會があつたが教育會では本郡內各學校兒童の作品展覽會があり余興には純朝鮮式の倡優と劍舞あり盛況裡に三時散會した(寧邊)

平安南道

平安水利貯水池視察

平壤商業會議所では去月日午後一時平壤商議所會員の外平安水利組合長、大谷理事其他の案內で平安水利組合の貯水池工事、堤防工事を視察し同六時半歸壤した、平安水利工事は目下大谷理事の指揮の下に竣工に向はれ、同水利の受益面積は四千町歩、內本年から給水される面積は二千二百町歩、第一、第二兩水路竣功からは既に給水されつゝあり第三、第四兩施設からも近く給水の段取みにて同事業費は二百二十萬圓である(平壤)

開閉橋

◇自業用紙卷は龍中里までは紙卷十本それより以南は紙卷六本と區域改正

◇白川から官川へ、官川から龍中里へ、距離は段々延びて行く

◇新聞で讀んだガンヂーを學校で應用したのが義州農學校

◇いくら尖端を行つてもこれは異端

◇しかも職員會議に生徒も列せしめよといふ如き要望は的はづれ

◇要望は正當に、處理は嚴正に

◇文部教師側更にまた〱朝鮮人輪紛爭

◇二度あることは三度あるとか御用心々々

◇宇佐美前安東領事支那側に對するお別れの辭に曰く

◇日支親睦は他地に比類を見ない位圓滿に行つてゐる

◇さうかも知れない越權行爲は支那側であつて被害だけが日本側なんだから

大同江改修運動方法協議

大同江改修期成會々長松井民治郎氏は七日午後六時半から在平壤新聞記者を本郷館道ホテルへ招き同會の經過報告をなすと共に今後の運動方法に就て協議すると(平壤)

泊込み女賊 同情が仇

平壤に泊り込みの女賊が現はれた平壤鐙路里金潤振方へ四日夜一名の四十歳位の女が訪づれ田舍から買物に出て來たものであるが金を落して宿につけず困つてゐるといふので金潤振が同情し泊めてやつたところ十一時頃所用の爲めに家人が目をさましてみると女の姿は箪笥の中にしまつてゐた現金七圓と共に消え失せてゐたので初めて女賊であつたと知り平壤署へ屆出でた(平壤)

お天氣詐欺

黄海道安岳郡の兩名が求職のため來壤して三日午後一時頃平壤府內の喫茶店で休んでゐるところへ二名の青年が現はれ僞金作りを利用しお天氣詐欺で兩名の所持金六圓を騙取し逃走した(平壤)

籠拔け詐欺

平壤府館頭里金鐵商店方へ四日午後六時頃一名の男が來りバナナ十錢を買ひ代金は自宅で拂ふと使ひを連れて鍾路の支那ぶから釣錢四十錢を持つてくると取りに來て貰へと使を外に待たし籠拔けをした(平壤)

合財袋

◇…平南道保安課では最近平壤、鎭南浦の乘合自動車が乘客定員以上の運行方法を疾走し頻々として交通事故を發生せしむるのでその取締の必要を認め先般自動車取締規則に基づき速度を嚴重にせしめる一方、交通事故の防止に努めることになつた

◇…平壤府營大同門前で市中乘合自動車と自轉車が衝突し午後六時頃、スミス自動車商會運轉手は無事であつた

◇…鎭南浦道路組合では總會を開き組合員及關係者多數を六日午後六時半から平壤鐵道ホテルに招待し祝宴を張る

慶尚北道

亂暴な生徒 通行人を袋叩き

執達吏事務執行の途中を自轉車から引下して

最近學生の風紀問題がやかましく論ぜられてゐる矢先、大邱農林學校生徒二百余名が一團となり罪もない男に暴行を加へた事件があつた――四日午後二時頃大邱府內鳳山町林成潔は執達吏事務執行のため自轉車で南城町に向ふ途中學校から歸途にあつた農林學校生徒約二百名と出逢ひ『はい〱』と聲をかけたのが學生の癪にさはつたと見え『生意氣だ袋叩きにせよ』と罵聲をあげつゝ矢庭に自轉車から引摺り下し寄つてたかつて袋叩きに合せ人事不省に陥らしたので農林學校教諭と某辯護士の事務員谷某に助けられたが此の亂暴な行爲に對し林成潔は治療二週間を要するといふ醫師の診斷書を添へ告訴すると言つてゐる

左側通行の生徒に衝突

袋叩きはしない… 學校當局談

先方が酒に醉つて左側を通行して居る生徒に衝突したので双方多少口論はしたが二百名が袋叩きにしたなどといふ事はありません、何れにせよ治療二週間を要する傷を負ふた事は自轉車から墜ちたとはいへ當校の生徒に衝突したのが原因だけにお氣の毒にたへない(大邱)

大邱府の經濟化 一ヶ年に五萬圓浮かす

政府は行政の經濟化を申合せて年五千萬圓を浮かす計畫を樹てゝゐるが大邱は政府よりお先きに實施してゐる、今年に入つて土木費において昨年豫算編成期と昨今との物價は相當の開きがあり、セメントの如き二割以上の下落で昨年の購入費たる四萬餘圓を公會堂と鳳町の敷地の購入費に生み出し、府費、學校組合費、學校費の購入を連絡統一しその時期の高低によつて五十數圓は節出し需要費の五萬圓を上下通じて本年度二十五萬圓に通じて一萬圓は節約して一年に五萬圓の節約は決して困難でないと見られてゐる(大邱)

眞寶煙草耕作組合總會

眞寶煙草耕作組合では二日組合總會を兼ね耕作優良者褒賞授與式を擧行した當日出席した關係官民來賓は大邱專賣支局長代理加藤技師、本府專賣局技手、青松郡守、各關係の面長外有志數十名にして先ず水越事務の開會の挨拶にはじまり支局長代理出張所長等の耕作實行狀況に關する訓辭あり、來賓を代表して青山部長の祝辭あり次いで組合長から耕作者に對して賞金及褒賞を交付して一同閉會し終つて直ちに宴にうつり盛宴かはる總會に數名の美妓さへ酌せられ今日は早朝の宴も忘れ和氣あい〱この地未曾有の盛會裡に午後四時散會した、當日褒賞金を授與せられた者金額は次の通り(青松)

一等金額十五圓宛投手百外五名、二等九圓宛中尚貞外六名、三等六圓宛外勢洞外九名、四等四圓宛李泰連外二十二名、五等三圓宛申某外二十七名、表彰された優良班は次の通り 一等金額十三圓合用洞二等九圓宛二班三等五圓宛〃班四等三圓宛四班

光榮の新參議 任命された張、秦兩氏

中樞院參議に任命された張稷相、秦喜葵兩氏を訪へば語る

貞劍に働く 張稷相氏談

未だ何の通知もありませんただ新聞紙を通じて知つたわけです自分は大邱商業會議所會頭を二期間つとめましたその間寸効もありませんがそれによつて公私生活における大なる教訓と經驗を得た事は事實であります自分は貞劍に補ければ結構とも思ふからこの意味で中樞院參議の職も全うせまると思ひます

一門の光榮 秦喜葵氏談

先づ御喜びを申し述べると感激の念を禁じ得ませんと大邱の旅館で語る 大邱に多數名門のある內から都の私の如きものに破格の優遇を賜はつたことは一門の光榮で別に運動もせず任命された事は全く感激に堪へません(大邱)

◇會寧分遣隊長和田少佐は去る三十一日午後一時から北鮮地方に於ける支那官憲連絡長以下六名に對し會見した

憲兵分隊長谷川中尉西村署長其他新聞通信員〃名を招待し新任披露宴を催したが頗る盛會で主客の隔もなく午後五時散會した

茂山守備隊兵入營

茂山守備隊入營兵は多數官民の出迎へをうけて〃日午後二時茂山着列車で到着入營した(茂山)

營林署長奥地調査

茂山營林署長島田健介氏は延社以東の廣漠なる火田整理調査、奥地巡視の地域とも稱さるゝ佛跡地、國境警備の現地その他を視察しつゝ踏査の上、森林施業と火田整理の方策について一行は左の日程で二日出發した(茂山)

▲三日茂山發▲四日清津泊▲五日新城泊▲六日泊▲七日泊▲八日泊▲九日泊▲十日泊▲十一日泊▲十二日泊▲十三日泊▲十四日泊▲十五日泊▲十六日泊▲十七日泊▲十八日茂山歸任

咸鏡北道

會寧雜俎

◇會寧商工會では永井副會頭と伊藤前會頭兩氏立會の上一日午後から本會事務の引繼ぎをなした、新會頭の永井氏今後の方針としては現代時世に鑑み外部に對しては積極的に內部に對しては消極主義を取り本會の內容充實を圖り以て本會の發展と共に會寧商工業の繁榮の爲に努力すると

◇會寧商工會のもとに一日午後七時から會寧公會堂で天中軒晴月を招聘し納稅宣傳(納稅美談)の浪花節を演じたが盛會であつた

◇會寧の牛疫は六月一日十一頭發生同日撲殺した累計十一頭で當分終熄の見込み立たず防疫は必死となつて活動してゐるが橋本道衛生課長は目下當地で防疫事務を督勵してゐる

◇會寧步兵第七十五聯隊補充兵百二十七名は一日午前六時會寧驛着の列車で出發歸鄉の途についたが同日午後二時四十五分着の列車で新入兵百八十七名到着市民多數の歡迎を受け同日入營した

◇道教育會主催の下に二日から五日に亘り會寧公會堂を會場とし會寧、鍾城、穩城、慶興、茂山、阿吾地の各普通校一年生擔當の教員約三十名を招集し普通學校講習會を開催した

◇會寧公普商業學校では十月の創立十週年記念式に因み本年は學校大運動會を催すべく相當するので盛大に擧行すると

◇一日會寧鐵道グラウンドで會寧鐵道軍と清津鐵道軍との野球對抗試合を行つた結果十一對〃で會寧軍大勝した

京畿道

水原青年團活躍

水原の將來を双肩に擔ふ水原青年會は創立以來社會的奉仕を續け誠に種々の事業に活動し來たがこの程更に從來以上の功績を擧げんと內容を改めると共に湯淺世平氏を團長に推擧して水原青年團と改稱し下記の綱領および團則に基づき不言實行其實を擧げ一層意義あらしめたいといふので新任團長の就任と共に內容の大改良で一般市民から頗る將來を期待されてゐる(水原)

青年團綱領

一、君國を守れ中道を歩みて

二、日夜自己を省察し先づ自己を完全にせよ

三、自己の從事する職業に精勵努力せよ

四、不屈不撓の忍耐力を以て正しく強く明く朗かに世路の艱難を通り抜けて猛進せよ

五、總て我が隨ず事勿れ

六、己に克ち人を責めず寛容を以て謙讓なれ

七、明確なる言語と謙虚なる態度を以て誠意を表示せよ

八、偽無く草木を愛護せよ

九、日夜修養を心掛け徹底も之を識得すべし

十、人々互に扶け合ひ而て高きは高く低きは低かれ

十一、他力に依頼すること勿れ

事は自己を無限大と無限小に伸縮せん

水產會長は河野氏有望

去る十日の京畿道水產會役員會は都合により組織會に變更し午後一時から港町の同會事務所樓上に開催したが會長平山松太郎氏辭任による後任會長について協議したが大體河野竹之助氏を推すことになる模樣で來る十六日正式に役員會を開いて決定することになつたが當日潜水漁業の進退問題におよばなかつたらしいが特に潜水漁業權を獲得してゐる向は益々騷ぎを大きくしてゐる

仁川府議會 査定可決す

五月三十一日以來開催中であつた仁川府協議會の全員委員會は五日午後四時終了、續いて會議を開き公設市場、公設運送所敷地問題を協議したる後本會議を開き豫算委員長より委員會において二百名、金額約二百圓の修正をなしたる旨報告し協議會は豫算を修正通りその他は原案通り總額二百九十五萬六十六圓を可決確定し午後五時二十分閉會した(仁川)

主事の立場上警察に関する…と見られてゐる(仁川)

田植始まる

近年引續きの旱害になやまされつゝあつた水原附近も本年は天候順調で苗代の生育もよく水も豐富なので植付も例年より十日程早く昨今一齊に田植はじまり今の分では近年稀に見る大豐作を豫想させてゐる(水原)

守屋代議士講演

代議士守屋榮夫氏は鮮滿視察の途七日午後四時十四分上仁川驛着列車で來仁、同五時から仁川公會堂において仁川府主催、各新聞社後援の下に講演會を開催することになつたが演題は『太平洋の風雲』入場無料、因に講演會終了後午後七時半から有志數十名は月尾島潮湯において氏の歡迎會を開く(仁川)

月尾島へ鹿が來る

寺島前府尹が力瘤を入れた月尾島の鹿園には雄五頭、ノロ五頭がゐたが數日前雌は子供一頭を生み、現在二頭は妊娠中で近く二頭の子鹿が生れる筈で府では大喜びの態であるが更に近く茂山から二頭の鹿が到着することになつてゐるから益々賑はふことであらう

黃海道

朝鐵の速成陳情

齋藤總督の來海に際し 武藤實業協會長から

齋藤總督は四日午後〃時三十分海州着、官民多數の出迎へを受け直に道廳に至り食堂において公職者一同に接見したが海州實業協會長武藤直孝氏より海州の懸案問題につき左の如く陳情した(海州)

武藤會長は市民を代表し海州實業協會長として謹んで閣下の御渡來を衷心より歡迎申上げます閣下には政務御多端なる時にも拘らず此の度の御巡察は親しく我々市民を引見下さいまして實に光榮此上もなく感謝の至りに堪へない次第に存じます

我々地方民衆が多年の翹望でありました朝鐵海州延長工事の目下に起工されましたが今や朝野を擧げて財政の緊縮と新規節約が高唱されつゝあるに拘らず本工事は何等緊縮の影響を受くることなく着々進捗の過程にあるとは之れ實に閣下の御賜物にして市民は均しくその御仁政を感謝しつゝあるのであります この際謹んで御願を申上げます事は甚だ恐縮でありますが本線は海州から延白を經て青丹に至る地方產業の開發は勿論のこと海州市民百年の計を定むべき將來の重要幹線かと存じます朝鐵は近く起工するとの聞はありますが何卒一日も早く工事に着手するやう特に御配慮あり度偏に懇願する次第であります

萬泉公普開校式

今般新設の萬泉公立普通學校では五日午前十一時關係官民新聞記者等多數列席盛大なる開校式を擧行した(沙里院)

咸鏡南道

南大川整理陳情

安邊郡民代表から政務總監へ

三日朝北鮮巡視の途によつた兒玉政務總監に對し安邊郡民代表全淳京および飯島直次郎氏は三防まで出迎へ車中にて南大川の現況につき左の如く陳情する處があつた(安邊)

南大川整理實施に就き要望

安邊郡を貫通する南大川は洪水の毎に土砂を流出して著しく河床を高めために水害の程度年を逐うて擴大し殊に安邊邑以北約三十餘町歩にわたる地域は耕地と村落の分ちもなく水災の犠牲となる慘狀にあり而して該被害區域は所謂安邊平野と稱する一國の沃野にして實に本郡の消長に關するをもつて從來屢々これが整理を陳願し來り本府に於いても指定河川に編入昭和三年度に百六十餘萬圓の工費を一旦豫算に計上せられたるも不幸にして削除せられ其儘今日に及べり是れ緊縮政策の致すところならん一朝大洪水到らんか其被害は甚大にして地方民の休戚に關する一大問題なるを以てこれが速成方に就き特に政務總監閣下の御高配を要望して止まざる所なり

昭和五年六月三日

咸南道安邊郡民代表 全淳京 飯島直次郎 藤田勝三 申熙璉

南軍司令官巡視

咸南國境地方の初巡視を終へて四日午後一時四十五分着列車で來元した南軍司令官は同日午後四時迄海岸砲兵部隊の觀察を終り愛國婦人會に臨み五日は午前八時より西湖津の砲臺の觀察をなし午後四時より元山府廳樓上に招待されたる官民を商業會議所樓上に招き茶話會を催した(元山)

江原道

各種品評會 褒賞授與式

昭和四年度における春川郡下道路、桑田、採種圃各種品評會及米麥作會褒賞授與式は去る二十八日午後三時、金融組合聯合會樓上において伊達內務部長以下多數來賓臨席の上、開會、西村春川郡守の式辭に續き會を進め、それ〲賞品を授與した、引つゞいて伊達內務部長の祝辭並受賞者總代の答辭あり閉會した、直ちに公會堂において祝賀宴を開いた(春川)

▲入賞道路 一等東山面、東山面、二等北山面、新南面、三等西下面、南山面、四等東內面、新北面、五等東北面、南面、春川面

▲桑田入賞者 一等西上面洪淳明、南山面任興相、二等西上面崔金七、同洪鶴九、西下面黃春根、同金仁植(三等以下略)

▲採種畓入賞者 一等東面採種畓組合、二等東山面同、三等東內面同、三等春川面外三ヶ面

▲粟作入賞者 一等新南面松岩里柳殷永、二等同金元植外二名

忠清南道

天安雜俎

◇本道主催の納稅宣傳の活動寫眞を天安郡廳前で四日午後八時半から開催した

◇昨年十二月に開業した田中病院は山中長次郎氏の贖貫で天安普通學校の下に新築することゝなり三日上棟式を擧げた

◇天安金融組合の模範部落數坂面風川里の肥料共同購買が盛んな處から篠田禎木採崎氏等が仕上げ組機械の採築を開始したが、郡農會で殖產會社の特別指定場とし他地方からの注文殺到の有樣であるが一日の仕上げは四百五十貫である

◇溫陽溫泉に公立普通學校の新設は天安清水茂久太郎氏の贖貫で工事中であるが本月中に竣工の筈である

◇天安小學校は本年一學級増加したが更に作法教室の特別室を建設し共に近び職員の舍宅と學校組合事務室を設けた

地方人事

▲佐久間楙次郎氏(瓦斯會社重役) 東上中のところ〃日朝歸邑

▲小林彦一氏(釜山府協議會員) 同上

▲鈴木應氏(大邱郵便局長) 新任挨拶の爲め〃日釜山府內各所歷訪七日頃赴任の筈

▲永井新任釜山郵便局長 五日午後八時頃赴任

▲岡田公州公普校長 五日着任

▲林義五郎氏 新任元山郵便局長 四日着任

▲永井十太郎氏(釜山郵便局長) 三日元山發赴任

▲白井鐵一氏 新任元山中學校長一日着任二日新任挨拶のため各方面を歷訪

慢性胃腸病に苦しむ人よ
是非ともアイフを服用せられよ

慢性胃腸病にて從來種々の藥を服用するも効なく外觀には左程大病らしく見えざるも胃腸內壁には恐ろしき疵やたゞれを生じ ◉食慾進まず胸先痞へ嘔つき曖氣出で ◉下痢や軟便にて便に粘液膿汁を混じ ◉腹はり放屁多く出でゴロゴロと鳴り ◉胃酸過多症にて食前食後に胃部痛み ◉滋養物を食するも身につかず身体衰弱し ◉元氣衰へ顔色惡しく神經過敏となり ◉肺尖肋膜に故障を起し咳や熱出で ◉少しの飲酒や不消化物を食するも覿面下痢し痛み ◉重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ胃癌又は腸結核腸潰瘍等の疑ひある危險症には是非ともアイフを服用せられよ。

アイフは内服と同時に其の主藥は腸胃內壁に於ける糜爛面に附着し炎症を鎭め粘膜を强壯にし粘液の分泌を減じ腸の蠕動を制し下痢を止め痛を鎭靜す故に食慾を進め體重を增加し血色を良し榮養の吸收を佳良にし健康を著しく增進せしむるの効果を有す。

アイフを服用すべき病名

◎急性腸加答兒 ◎慢性腸加答兒 ◎大腸加答兒 ◎慢性下痢 ◎粘液性下痢 ◎腸潰瘍 ◎下痢性慢性盲腸炎 ◎急性胃加答兒 ◎慢性胃加答兒 ◎胃酸過多症 ◎胃アトニー ◎胃擴張 ◎初期胃癌及び胃潰瘍

アイフ藥價
普通アイフ　四日分 七十五錢　八日分 一圓五十錢　十七日分 三圓　四十五日分 七圓
重症用特製　十一日分 五圓　二十三日分 十圓　三十六日分 十五圓　八十日分 三十圓

發賣本舗　大阪市東區淸水谷西之町　順和公司
振替大阪三四五番　電話東 五〇〇〇、五〇〇二、五〇〇三

支店　大連市山縣通一丁目　順和公司　アイフは全國各地藥店に販賣す

合理化の一考察 (上)

境 俊郎

『合理化』(ラシヨナリゼーシヨン)なる言葉は今日こゝで云々する必要がない程人口に膾炙してゐる言葉である。それにも拘らずこゝに更めて上ず所以のものは、それの定義や解釋が全く巷間においては區々であり、その人々によつて多岐であり、しかも近時それは殆然全智全能の如くあらゆる難事像を『完全化』するユートピアの如く考へ一つの『神秘性』を多分に包含し來つてゐるからである。勝田貞次氏もその著『日本經濟合理化の提唱』の中で『コロンブスのアメリカ發見のやうにも神秘化されて、行詰つた財界の救世主の如く思はれてゐる』と稱してゐる そしてそういふ限りにおいて合理化は一つの新しい『常識』となつてゐるのである。

併しながら、『常識』は元來豪物性を以て成立してゐるものであつて、從つて事實の『本質』とは相遊し或は根本的にその逆の內容を存してゐる場合があり得る。このことを正當として進めてゆけば巷間いはれてゐる合理化の內容はその本質とは全然異つてゐるのである。事實、常識を根元とする合理化はそれ自體それの『理解力』を放棄したところから出發してゐる。だから、われわれは日常稱令產業合理化は勿論家庭合理化とか生活合理化とかいふ言葉においては、何かなし狹小路から脫出し新たに太陽の照る場所に辿りつかうといふ單なる漠然とした觀念を抱くことは出來るが、さてその下に眞實何を理解すべきか、何を行動すべきかといふ『直面せる問題』に當つては何らの解答をも少くとも常識からは與へ得られないといふ事實から容易に知ることが出來得よう。

かように合理化の問題は直面せる問題の解決を必要とする場合に常に不鮮明にならざるを得ないので、この意味においてウエルナーゾムバルトは『近代經濟政策の對策──今日そんな對策は最早存在してゐないのだ』といつてゐるのは正しい。併しこの不鮮明は實はそれ自體の歷史にも幾分か責任を負はねばならぬのである。

最初それは『理性』を中心として心理學者に使用せられてゐた言葉である。即ち心理學の範圍においては『人々が實際には本能や習くは他の無意識的動機によつて支配せられた行動を事後になつてその論理的理由を探し出す』といふその心理過程を敍述する──歸納的に使用されてゐた言葉であつた。それが經濟界においては獨逸において初めて使用された──即ち一九一四年フリードリッヒ・フオン・ゴットルオットリリエンフエルトの著書『經濟と技術』の中で初めて論斷されたのである。勿論ルビンシユタインが氏の著『資本主義的合理化』中で『合理化』といふ言葉その物はヨーロッパの文獻中では銀行によつて『アメリカ化』といふ表現に結び合はされてゐる』といふてゐる言葉から呪ひ知ることが出來るやうにアメリカにおいてはすでに以前から實際に行はれてゐたのである。併しそれは本來的なる合理化ではないので、このことは後章において述べる機會があると思ふが、更に角心理學から經濟學へ浸入することによつて合理化は少なくともその內容の變革を來したのである。そしてこの新たなる內容を有する合理化こそ近代のそれであつて、いはゞゾンバルトエンチツキーが正當にいつてゐる如く『合理化』とは實際において久しい以前より知られて來た過程に對する新語であるが、實は實際に初めて適用する新らしき概念である。即ち理解やすくいへば、たとへばこゝに夫婦者があるとする夫は每晚夕飯を外で喰べるのを常とした。が、やがて夕飯を家庭において妻と一緒に喰べることがヨリ合理的であることを知つて爾後それを行なつた。これは正しく合理化である。けれどもそれは決して新しい概念の下の合理化ではなく、約言すれば合理的經濟ではなくして『最高の理性』を持つ經濟を意味するのである。

然らば本質的な合理化とは如何なる意義・內容を有するのであるか

一口にいへば、近代資本主義發展の『必然的過程』を契機として實際的の立場から近代經濟學の一般的理論に挑戰したところの內容を持つてゐる。併し經濟界に使用されると同時にそういふ意義を持つたのではなく、そこまで發達するには少くとも一つの歷史を有するのであつた。

小泉 苳三

◇◇

草花の種蒔く頃は近づきつゝおちつかぬくらしを妻の嘆かふ

◇◇

日本海々戰と文獻 (一)

岡部生

はしがき

今年は日本海々戰二十五周年の年で鎮海所在地その他では特に盛大な祝宴やら祝典やらが催された京城では每年五月廿七日の陸軍記念日は記念されるが海軍記念日に際しては何の催しもない。之はやむを得ぬとであるけれども我が朝鮮にとつては陸軍と同樣海軍も然が深いのである。二十五六年前の日露役についていへば開戰のはじまりは仁川で行はれてをり大團圓たる日本海々戰は朝鮮海峽で行はれてをり、旅順役以後の日本海軍は鎮海灣を根據としてゐたのみならず露國艦隊の提督等が捕へられたり投降したりした地點は何れも日本海の內地側でなくて朝鮮側である、竹山とか鬱陵島とかいふ名前は日本海々戰を語るもの、必ず記憶して居るものである。唯海戰が陸戰と異り何等の痕跡を留めないから巡洋艦で朝鮮海峽を往復してもその附近で一大海戰が行はれたとは何人も氣にも掛けずに過ぎて了ふ。ヲツセルに從へば人間の進步を妨げるものは人間の歷史であるさうであるから過去を敢て咎むべきではなからうが二十五周年の記念のために日本海々戰に就いて文獻的考察を下すも必ずしも非難すべきであるまい。本文は唯その記念のためである。桃太郎やかち〳〵山を見直の縮刷からすら倒れといふ議論のある今日讀者諸君の好戰心を唆らうなどいふ考へは毛頭ないことを冒頭に申上げて置く。

文獻 (其の一)

日本海々戰に關する文獻とか資料とかいふものはあまり多くない資料である。海軍々令部は浩澣の資料を有することは勿論であり且日露の海戰について體系的に記述を試みたとも事實であるが公刊したものは僅に三冊だけで四六倍版の一冊の大きさもあるにはあるが活字は三號を使用してゐるから內容はいくらもない。その中第三卷が主として日本海々戰に充てられて居る

それからその編纂委員長小笠原長生少將の下に記述に從事した時の少佐水野廣德氏が著はした此一戰といふのがある。これは明治四十四年の出版であるが當時洛陽の紙價を高からしめたものである。水野氏は水雷艇で讀みの海戰に參加した上に軍令部海戰史の編纂に從事したとであるから記述に間違などあらう筈は無論ないが今日讀み直して見ると少し文飾に過ぐる感がないでもない、氏は姉崎博士の平和論を攻擊したほどの好戰見だつたが外遊して一度び例の西部戰線の慘狀を目擊するにおよび前非を悔いて此の一戰が改造社出版の現代日本文學全集に戰爭文學集として內彈と共に收められるに就ては少からず躊躇した模樣であり『今では僕の思想信念の歷史的記念物である』といつてゐる(同全集四十九卷同氏序文および卷末著者の言葉)なほ氏は最近『戰影』と稱する冊子を公にしたが筆者は未だ讀んでゐない。

先づ譯つたものとしては右の二つであるが此の外に面白い資料を提供して居るものに小笠原長生子の東鄉元帥詳傳がある。著者は海軍部內の名文家で日清戰役の時に少尉候補生として軍艦高千穗に乘り組み時の海戰に參加し凱旋後海戰日錄といふ冊子を公にして青少年の血を湧かしたものだが東鄉元帥傳は文章としては余り光彩を放つてをらぬ樣だ 併しこの書に依つてはじめて秘密の消息が解さらるゝ容と思はるゝ節が少くない。

それからその當時の新聞雜誌等がある。これは今日より見れば內容的の價値は左程貴重でないけれども時の雰囲氣を知るには是非なくてならぬものだ。當時は戰時言論のための雜誌も刊行されて居たがその他のものでも大抵は武裝して居た。何分軍機保護法と云ふ嚴めしい法律があつてみだりに書かせぬから伏字が多いのが特色であるが海戰については伏字の有無に拘らず從軍記者といふものを許さなかつたゆゑにもよるだらうと思はれる。東鄉大將が出征中新聞記者諸氏に會はれたのは日露戰役中前にも後にも旅順方面でたゞ一回であつたであらう(內地では別だが)それは記者團と旅順軍とが聯合で出征艦隊の慰問をやつたときで あるが、そのですら大將は三笠朝日の二艘を率ゐて根據地外の地點で接見せられた記者團の代表として三宅雪嶺博士が例の有名なる訥辯でもつて歡迎の辭を述べられたことは今に謂り草となつてゐる。軍機の保護上已を得なかつたこととはいへせめて日本海々戰だけは記者文人諸家などを同乘せしめ實況をみせたらばと思へぬではない。現に名將マカロフは旅順に來る時ヴエレスチヤギンといふ露國の有名な戰爭畫家を伴つてその乘艦に客とした程だ。たま〳〵我が機械水雷にかゝつて艦と共に兩氏共溺死はしたが無事であつたら、必ずや後代に名品をのこしたであらう。

日本で發行さるゝ新聞中服部記事の白眉を以つて稱せらるゝのは橫濱のジヤパン・メール紙であつたこの新聞は讀者諸君も御存知の通り軍人上りのブリンクリー氏が主宰して居て自ら鳴遠の筆を揮つたのであるが海戰二日にして紙上に公にした對馬海戰といふ論文の如き實に迫力の雄渾な觀察の徹密なるに得可からざるもので朝野の識者をあつといはせたものであるそれから外國のでは矢張りロンドン・タイムスを推さねばならぬ之は多文の軍事專門家を網羅し掲載して居るのでタイムスの論評といへば當時中外に重きをなしその論文集の日本譯も出版された程であるその他米佛獨等夫々その代表的新聞は相當に詳める記事を揭げて居た。併し大體において日本海海戰の現地と隔絶してゐるためにこの海戰に就ていへば左程貴重なる資料は出て居ない。

餘燼

田山花袋逝き續て生田春月君の急死のあとに相馬御風君の重患が傳へられ文壇の憂色を深からしめたが、早稻田大學を代表して新潟縣系魚川町の自宅に見舞しく御風君を見舞つて來た宮島新三郎君の報告によるとその後小康を保ち、現在のところ危險の憂ひは全くないとは何よりのことである

京日俳壇 (四月集) (二)

臼田亞浪選

花飾り遠山に月のぼりたり　慶平　大屋殘壺
春雨や傘の色映ゆ顏青く　慶平　三浦蒼波
雨田や庭山吹のなだれつつ　開城　植田正二
山吹や苔へし毀の背光り　開城　忠島春一
若葉千切るるばかりに雨の打ち來り　京城　尹葵元
花の雪山々空に迎りて　京城　池田素芸
默々と石刻みをり蝶の舞　昌寧　顏原露竹
春汐や波にとがれしさざれ石　釜山浦　上田英南
城の跡なつなの花の盛りなり　京城　上田清止
雨曇れし京城の月朧ろにて　京城　山田平一郎
遲々として捻ふる雨の春日かな　龍山　矢谷郎浦

南柯京城支社 (京本□居)

巖谷小波先生歡迎句會

この人のセル着て高き裳哉　翠丘
若葉陽にかゞよふ山の朱塗哉　たかみ
セル着て若や卓上の膳　しげ夫
藥水の鉛は若葉の匂哉　樹碧
大洋を越へて若葉の故國哉　薔薇
夜はもの風涼し若葉哉　嘩風
海の風はるかに朝の若葉哉　天神
夕刊やセル賀出しの大活字　素考
セルの袖風に大きく吹く哉　無外

小波先生選

陽は若葉に風こそばゆき　無外
若葉明り背なか閉さす門　翠丘
セルとなりて襄に風の癖哉　薔薇
我家を包む若葉となり兒　無外
朝の陽の障子に若葉哉　しげ夫
山若葉箱に逆ぎ流れ哉　素考
陽を映うて柿若葉丸き哉　天神
人いつかセル着て靜まる町

小波先生作句

旅衣セルも用意のカバン哉
園爺セル付けしてはし哉
六本の日を納セルの工女哉
盛哉に映ゆる根市の若葉哉
島若葉ヨット斜に流れけり

七・ボの日から

◇六月六日 照つたり彩つたり、時にパラ〳〵つと來る。お向ふの家の子供、今年學校へ上つて幾度目かの遠足だといふに

◇風も强い 小砂利を含んだ埃が吹きつける、露出された部分の肌がザラ〳〵して脂つ先を消して終ふ無氣味さ。こんな日に、踏み潰された首の吹殼を街上の吹き溜つた塵の中から拾ふ人の姿も見ゐる

◇病みつかれ果てた彼女に似た美しい女であつたと、今朝來た巡禮の噂をしたあとで、『巡禮でなくて幽靈だらう』といつて終つた口の邊りが妙にゆがんで硬ばる感じがした

募るもの

課題『雜』

短歌　尾上柴舟先生選
川柳　井上劍花坊先生選
俳句　臼田亞浪先生選
詩　佐藤清先生選
民謠　編輯局選
童謠　同
俚謠　同

一人何句、五首、三編以內のこと
用紙は絕對に原稿紙のこと
封皮に種別を明記のこと
原稿紙に住所氏名雅號記載のこと
締切每月末日のこと

揮毫頒布

俳句　半折　高濱虛子氏
俳畫　半折　臼田亞浪氏
俳畫　半折　鶴田吾郞氏
俳畫　尺二絹本　巖谷小波氏

右御希望の方は御申越あれば目錄を進呈致します

京城日報事業部

双葉石楠會 (開城雨孫報)

子うれて日影の蓬摘ぎけり　松女
飴賣りが店開きたり大木陰　知田
蟻一つ日影日向を通ひけり　素直
堅がれし猿に人輪の日陰哉　白亭
校庭や日影々々をさゝや兒　正二
山淋し日影慕ふて登りけり　政文
朝陸や松のみどりのさやか　欣々
園道の日影を步む旅の人　雪雄
滿洲は木影がみんな土饅頭　信夫
城壁や木の陰ながく傾けり　青湖
君影の臉をふせてゐる日影　雨孫
日影畑一人の農夫うらに兒　宗康

芋瀧吟社 (井邑) 晴川報

一人寢にきくや淋しき閑古鳥　清月
月清く遠山淨きて閑古鳥　宇宙外
日傘さす女の明りぬ渡舟　一二
綺日傘を風で廻し歩ゆ行く　意外
輕やかに日影さし行く日傘かな　傾月
稍太き日傘たゝみて雲に兒　紫明
富樓を見せ上たゝむ日傘哉　英雄
拝殿に日傘たてかけ憩ひ兒　美蓉
御雨を日傘すぼめて通り兒　晴川

双葉石楠會 (開城雨孫報)

雨新樹へ蝶々かやくゆれ合ふ　雨孫
新綠のポプラ並木風そよぐ　正二
子供等の姿かかる新樹かな　催次
新綠の間にひかる甍かな　宗康
新綠いて汗ばむ肌や夏淺し　素直
我が庭の一人赤き牡丹かな　健雄
牡丹ちぼれ一をひまけばさむ　政文
山吹に映れて白足袋青み兒　雪雄
陽落ちかゝ庭の牡丹は閉ぢ兒　一步
新綠にわづかな雨のし哉　青湖

京日詩壇

─五月集─　佐藤清選

直線で描く

金明燦

一錢五枚の畫紙の前に跪つて見る
町をみおろす私だ!
芥溜めのマッ箱のやうな建築が
ピザの塔の如く立つてゐる
片足を無視して蹴つて行く自動車
向日性を無視して迹に延びて行く街路樹
ゆとりのない喪服の波の町だ
貧血の町だ
十歲の少年は描いてゐる
歪められた直線を創造の世界へ
おどらせてゐる
彼は都會描寫の小さい天才である

河・風景

小松ときを

陽氣をはらんだやわらかい水は
こちらを立て描く
ぼつちり浮んだ小舟にパラソルが
おどる
岸邊に座せば懷しい匂をあたり
にかく
澄んだ空の下で光を浴びた波が
岩にあたつて碎ける
食つてしまいたいやうな
靜かな
河
風景よ

地上のなやみ

武笠靜雄

背白い初夏の月がアカシヤの梢
にひつかかつてゐる
今──地上には悲壯な使命が果
されつつある
森に野營した旅人が
惡魔の呻きをかすかに聞いた時
のやうなサイレンの音──
人影は赤い火粉の中に亂舞する
月光は無氣味に呼びかへる

飢

井出まこと

俺は
夜更けの街を眠むられぬ
空腹をかゝへて さまよひ
步いた
既往からは
樂し氣なだんらんの聲がもれた
或店からは
カクテルに醉うた人々の
ささめきが 迫に流れ
或窓からは
赤い灯の下に
春を唄う 甘い唄がきこえた
俺は うゑた犬の樣に
みたされない 胃袋を
ひく ひく させ乍ら
夜更けの街を步きつゞけた

綠

高橋恒治

さあ綠の吸ふのです
綠の氣體が流れてゐる
總べてを忘れるのです
目の中に入るもの
鼻の中に入るもの
頰にふれるもの
君の胸にしみこむもの
それらを拒絕ふのです
そして總べてを忘れるのです
そして綠の宮殿に
風の國へ、夢の國へ
魂を遊ばすのです

幻を追ふ人々

岩城政治

活動寫眞館の中から
溢れ出てくる人々々々──
後から後から段々として
紳士、令嬢、學生、貴婦人等々
々々
顏々々、鐵鍵した男女の顏が
落付きのない眼を輝かせながら
建物の口からどし〳〵吐き出さ
れてくる
陶醉の境地から現實に蹴落され
た人々よ!
醉ひの醒めきらないその目は
一個何の幻を追つてゐるのだ?
甘いラブシーンの光景でも
まだ網膜にこびり着いてゐるの
か?
お互ひの間抜けた顏と噪音に
人々は顏をしかめながら
後から〳〵街頭に向つて吐き出
される
午後十一時三十分──
いま活動寫眞館は盛に嘔吐を續
けてゐる

動く

中島英雄

ものさびしい夕に
たつた一つともつた灯
臆なあかりを見つめると
しつとりと浮んだ涙の中に
茶色の輪が二つ三つ現れて
動け! 動け!
と囁ふやうだ

皮膚機能の整調

作用

掌で溶くこ 吃驚する程細かな泡が豐に立ち
作用が緩和ですから 決して肌を荒しません

除垢力

洗ひ流した後の肌に些しも石鹼分を殘しませんから 手觸りしつとりこした肌に整へます

淨化力百パーセントの
ミツワ石鹼

何故ミツワ石鹼は消費節約の趣旨に適ふでせう?

最高の科學的研究と最高の科學的鍛錬、工場組織の完備、原料の精選、と及び大量生產の妙味等の成果だからです。結果は──細な泡が豐に立つて其淨化力は强く、其化學的作用は頗る緩和で皮膚毛髮をしつとりと整へ、而も溶解速度にして些しの無駄なく、半途で溶崩がせず、三倍以上も永保が致します、價が徹底的に廉價なのです。

不斷の品質向上の爲め日夜科學的研究に從事せる主要なる技術家諸氏
理學博士 小林勝氏
藥學士
農學士 河村正雄氏
工學士 三田次郎氏
工學士 野中正夫氏

東京本舖 ○丸見屋商店

內金剛の偉容

金剛登山には どんな風にして
登山者の手引

稜々たる奇峰萬二千、金剛山は實にわが朝鮮が有する世界的の國寶である、徳富蘇峰氏は『あふげば爾雅恐く、俯瞰すれば萬壑千仞、繞して兩雄相並立して四面を爲し、ふせば玉の如き湍水或は大瀑布となり或は急湍となり、水石相戰ふ香々その特色を發揮する金剛山の景は實に造化の一大文章にして一度山中の人となれば身は恰も人間に觸れざる大地の大氣を快喫するが如し』と嘆賞し、また獨逸の艶芳氏は『百の耶馬溪を以てするも尚金剛山の雄大怪奇を說明することは出來ぬ、それほど金剛山の溪谷は草田であり、神秘である』と讚美してゐる。山は內金剛、外金剛、海金剛の三つに區分されてゐるが、金剛の大自然は、到る所に個々の妙趣を孕み、海には海の雅あり、外には外の奇あり、內には更に內として怪を加へ、新には又新としての特異を有してゐるのである。滿山みな怪異の岩、しかも一種の士あれば松あり岡ありて景を添へ群峰の間には幾十百の溪谷流れ、一山去れば一水來り、一瀑つくれば一潭現はる。その間に散在する寺刹の數百八、幽邃な景に一入の森嚴を加へてゐる。まことに拜嶠の發奏、溪谷の神秘、激湍の絶大な光景は世界の一大驚異で、こゝに遊ばずして景を說くべからず大を語るなかれで、最近の探勝客はすばらしい勢ひでふえてゐる。先づ金剛山に行くには

內金剛へは

鐵原から電車で自動車で內金剛長安寺に行くのであつて、京城から金剛口までは年中通して連絡する列車がある外、每年六月十五日から十月末日までの探勝季節中京城からは每日臨時急行列車を運轉しなほ日曜、祝祭日の前夜(京城發午後十時五十五分)第五〇三列車には二等寢臺車を連結、金剛口まで直通(鐵原金剛口間臨時急行列車)せしめ、京城長安寺間正九時間余にして達せられる

外金剛へは

外金剛溫井里には京元線安邊驛から分岐する欲谷驛まで列車により、そこから自動車に乘つて行く。自動車道路は坦々として始終日本海に沿ふて走つてゐるので、氣持ちよいドライブが出來る。但し多人數の團體は自動車輸送の關係から元山から定期に發着する汽船の便によることになつてゐる

探勝日程と費用概算

(注意) 探勝日程と費用概算は京城を起點とした團體一人當りの費用を示したもので、汽車三等、旅館待遇普通として計上、案內料金は含んでゐない。團體の場合は一人當りはもつと低下する

內金剛探勝

▲日歸り、京城發前六、一〇鐵原から電車、金剛口から自動車、正午長安寺着、表訓寺、萬瀑洞、普德窟、長安寺發後四、五〇京城着後一〇、四五費用概算十圓
▲日歸り(日曜、休日の前夜京城發後行列車による)京城發後一〇、五五金剛口發前六、〇〇長安寺前六、三〇明鏡臺、表訓寺萬瀑洞、摩訶衍、長安寺發後四、五〇京城着後一〇、四五費用概算十二圓(寢台料金を含む)
▲一夜泊京城發前六、一〇正午長安寺着、表訓寺、正陽寺、摩訶衍(泊)長安寺發後四、五〇京城着一〇、四五費用概算十四圓
▲一夜泊、京城發前六、一〇正午長安寺着、明鏡臺、表訓寺、正陽寺、摩訶衍(泊)長安寺發後四、五〇京城着後一〇、四五費用概算十四圓

內外金剛探勝

▲四日間(新豐里經由)京城發前六、一〇正午長安寺着、表訓寺、正陽寺、長安寺宿泊、長安寺發前八、三〇萬物相、溫井里(泊)(後二、一〇萬物相)溫井里發前七、一〇定期自動車で新豐里着前一一、二〇萬物相海金剛、新豐里宿泊、九龍淵、上八潭、溫井里發後五、三〇欲谷驛發後一一、四二京城着前七、一五費用概算廿一圓
▲五日間(新豐里經由)京城發後一〇、五五鐵原着前七、一九內剛里着前七、二〇溫井里發前一〇、五〇欲谷着前、二〇海金剛探勝、溫井里宿泊、九龍淵、上八潭、溫井里宿泊、萬物相、新豐里、〇(自動車)長安寺着、明鏡臺、萬瀑洞、長安寺宿泊、長安寺發後四、五〇京城着後一〇、四五費用概算二十九圓
▲四日間(長隆峠越)京城發前六、一〇正午長安寺着、萬瀑洞、摩訶衍(泊)摩訶衍、長隆峠、九龍淵、溫井里宿泊、萬物相、溫井里發後五、三〇欲谷發後一一、四二京城着前七、一五費用概算二十九圓

外金剛探勝

▲六日間(楡岾寺經由)京城發前六、一〇正午長安寺着、明鏡臺、摩訶衍(泊)楡岾寺宿泊、百川橋、海金剛、溫井里宿泊、九龍淵、萬物相、溫井里發後一〇、一〇安邊發後一一、四二京城着前七、一五費用概算二十八圓
▲五日間(正陽寺、百川橋)京城發後一〇、五五安邊着前七、一九自動車發前七、〇欲谷着前七、一九溫井里着前一一、〇〇溫井里宿泊、萬物相、溫井里發後一〇、一〇安邊發後一一、四二京城着前七、一五費用概算二十八圓

採勝割引乘車券

探勝客の便宜を圖り年中通して局線の各驛(除朝鮮汽船各驛)から金剛山電車、欲谷溫井里間)及び航路と連絡し探勝券の周遊の各種乘車券を發賣してゐる
▲團體旅行、汽車電車賃三割引、通用期間十日間
▲團體旅行、汽車電車賃五割引

自動車の便は?

▲金剛口長安寺間、一人九十錢(所要時間二十分)
▲欲谷溫井里間、大人二圓八十錢小兒一圓九十錢(團體一割引)
▲長安寺溫井里間、大人一圓三十錢小兒六十五錢
▲溫井里海金剛間、大人四十錢小兒二十錢

元山長箭間航路(朝郵)

團體に限り連絡乘車券發賣(二日乃至四日每に元山長箭間に定期發着)二十人以上十八未滿、普等大人一圓七十二錢小兒九十錢(賄料を含む)

案內者旅館宿泊所

▲案內者、溫井里と長安寺で傭入れればよい、賃金は一日一圓乃至二圓位、行先で宿泊する場合は五六十錢增し、なほ金剛山探勝案內社では團體には無料案內、旅館の斡旋その他の便宜を計つてくれる
▲洋式旅館、長安寺ホテル溫井里ホテル(いづれも鐵道局直營)
▲內地式旅館、溫井里に萬龍館、萬華館、松月、高城館支店(海金剛)有日館)、長安寺に內金剛旅館、定華館、この外金剛山電鐵直營の旅館建設中、宿泊料は三圓乃至五圓(歸途及團體は[illegible])
▲朝鮮式旅館、溫井里と長安寺に二、三圓乃至一圓五十錢
▲山內、楡岾寺、摩訶衍、獅子窟、隱寂、宿泊料一圓乃至一圓五十錢

本大會と變らぬ中央豫選の人氣
各地豫選は七日と十四日

全鮮庭球選手權大會

本社主催第七回全鮮庭球選手權大會は、いよいよく七月中旬を期して京城運動場コート、府れの舞臺において盛大に舉行することになつたが、かくて各地の豫選大會は、來る七日の日曜及十四日の日曜に一齊に行はれるが、中央豫選は來る二十九日(日曜)京城運動場コートで舉行するから、用場希望者は昨年通り參加金一圓を添へて本社事業部宛申し込まれたい。連日所報の如く中央豫選は各豫選地を通じて最も參加組數が多く
殖銀、鐵道、鮮銀、商銀、道廳、本府、遞信局、漢銀、朝鐵、中學、龍山、高商、高工、法專、京中、龍中、善隣クラブ、自轉クラブ、金剛クラブ
などの劇剛名手揃ひであり、これが優勝者は本大會の優勝候補を目されてゐるので、この中央豫選こそ本大會と少しも變らぬ位の人氣を煽つてゐる

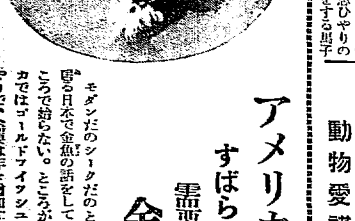
『動物を愛せよ』の和やかな集り
動物虐待防止會を改稱 動物愛護會生る

『動物を愛せよ』のスローガンを高く掲げ『動物虐待防止』の第一線にたつ朝鮮動物虐待防止會總會は六日午後四時から京城ホテルで開かれた、集る者、兒玉政務總監夫人、松村殖產、大村鐵道の各局長夫人、ホワイト英國總領事夫人、各在城外人夫人、關水京城府尹、松岡本社長をはじめとして名流夫人、會員等二百余名、まづ一同兒玉政務總監夫人招待のお茶の會に臨み午後五時から總會は開かれた、委員長ケール氏開會を宣し、次いで名譽幹事ホップ氏開會の事業報告を行ひ、次いで李興相氏の會計報告並に豫算報告あり、次いで松岡本社長一場の演說を試み後來年度の役員選舉に移つてから朝鮮動物虐待防止會の名稱を朝鮮動物愛護會に改稱することに滿場一致可決、午後六時半終つた

虐待防止會 事業報告

只今昭和四年九月より同五年四月迄の八ケ月間における本動物虐待防止會の事業に就て報告申上ます。本會總會は從來每年九月に開く例となつて居ました日が種々の事情のため之を初夏に開くのが便利だと云ふ意見が出まして委員會では本年より之を初夏に開く事に致しました。本會の事業は着々進歩致しまして今日ではこの事業の結果一般に動物を愛せねばならぬ。牛馬犬猫などでは家族の一員として取扱つてやらねばならぬといふ樣な優しい傾向が僅かながらも芽ばへて來た事を喜んで居ります。尚本會の事業に對しても官民共に多大の同情を以て賛助せらるゝことをひたすら感謝致して居ります。今春全鮮競馬俱樂部には京畿道知事も會長として勞役馬の共進會を開き優良なる馬にはそれぞれ賞金を與へられましたこの催は社會の人々にも牛馬飼養者にも甚大なる刺戟を與へたこと信じます。朝鮮競馬俱樂部には本年度も本會維持費として大金を寄附せられました、尚この他にも十數名の方から少からぬ寄附金を頂きました
次に事業の大略を御報告致します
一、虐待防止について 虐待防止は本會事業の第一要件でありますので特に力を盡して居りますそれ故かこの頃は平坦なる道路では以前の樣に殘忍な仕打ちをする馬子を殆んど見ぬ樣になりました、又病馬を鞭うちつゝ酷使するまで使役する樣な無慈悲な馬子も見受けぬ樣になりました
社會の人々も動物に對し殘忍なことをする者を見れば罵倒して許さないと云ふ樣な傾向も時々見ることが出來る樣になりました然るに坂道ではまだ思ひやりのない無慈悲な取扱ひをする馬子が澤山ありますので本會は時にこれ等の府の虐待防止に努力して居ります
一、積載量について 能力以上の積載物と虐待とは密接な關係がありますので本會は積載量規定(府令)勵行を當局に度々願ひ出ました。尚荷物の重量表を作り頒布して居ります。李巡査が本年度(八ケ月間)において虐待を防止したり積載量の超過を命じた數は實に七百六十六回に及びました。然しこの數は府內における虐待數の一部に過ぎないのであります
一、救護の状況 朝鮮にはいまだ獸醫が各地に普及して居りません。從つて獸醫法も實施してありませんので馬畜が病氣に罹りますと太古そのまゝの樣な幼稚な不合理な然も殘忍な素人治療をしてあたら將來ある牛馬を不具にしたり斃死させたりする數は實に夥しいと信じます。一この例を舉げますならば、胃腸病に食慾を缺くときは顎の周圍を焙く。これは喉の痛みで食物をとらぬと思ふのであります。又腹痛を起すと腿にメスを入れ血を出したり、胃腸の病氣に腹痛を感ずると鼻に綱をかけて引く。これは口の中に刺が出來たと云ふのであります、通過病を持つて居りますと蹄に釘をさしたり、硬はゴムを焼いたり、口の中を漢の煙で焦ぐなどする事に皆日に[illegible]

動物愛護會の會合



アメリカでは すばらしい持て方
需要は年々增加— 金魚のお話

モダンだのシークだのといつて居る日本で金魚の話をして見たところで始らない。ところがアメリカではゴールドフイツシユが大はやりで、需要は年々增加する一方である。

金魚の用途は?

アメリカ人は室を飾り立てゝ喜んで居る。金魚も室內の裝飾用のみではない、ペットとして愛育して樂しむ者もある。又兒童教育の材料ともなる。その外、魚釣りの餌にも使はれる。金魚はどこで賣つてゐるか——あらゆる小賣店で賣つてゐる。藥屋で賣り、雜貨屋で賣り、食料品店で賣るといつた風である。アメリカのみではない、カナダでも金魚がはやり出した。ヨーロッパへもアメリカから輸出する。

アメリカの金魚

日本の金魚がアメリカへ輸出されるやうになつたのはいつ頃からであらうか、もはや新しい話ではない時代は一轉してアメリカでも金魚を作る樣になつて來た程當大きな金魚の養魚場がアメリカに四十ヶ所くらゐあるといふこれに投じた資本が百萬ドルを下らないといふ話である。金魚の養魚場はアメリカ各州にあるが、メリーランドのフレデリツク・カウンチーには一千五百エーカー(六百十二町歩)の地所と數百の養魚池を持つた大仕掛けな金魚屋さんがあるその養魚池一つは十二エーカー(約四町五段歩)といふ大きなもので、恐らく金魚の養魚池としては世界最大なものであらう

金魚の關稅問題

アメリカではこの産業を保護せよといふ議論が起つてゐる。先般関稅案が討議された際に、メリーランド選出の上院議員ゴールヅボロー氏は輸入金魚一疋につき六セントの輸入稅をかけようといふ提案をした。
この案は上院で否決されたが、その時にこの議員が演說したところによると昨年中にアメリカへ三千三萬六千疋の金魚が輸入された、そして日本金魚の卸賣値段は百疋に付十九ドル四十一セントであるが、アメリカ金魚はそれが三十一ドル十七セントで、競爭が頗る困難だといふのである。
日本の金魚生產費は何程か殆んど見當もつかないが恐らく家內工業であらうから、使用人に食事を與へるだけで給金はやらぬのであらう。金魚の生産費はアメリカと日本との間に確に大きな開きがある。この生產費の差だけを関稅で平等にして貰ひたい——これがアメリカの金魚屋さんの叫びである

オール朝鮮と渡歐選手の競技
いよいよ來る廿二日
諸岡、久富兩氏五日夜歸城

中距離に極東大會八百米の優勝者久富(鐵道)廣瀨(京城)、深津(本府)大澤(本府)綱士(鐵道)鈴木(醫專)有馬、久保廣と新界の權威を網羅して對抗せしめることになるであらう
なほ競技種目は左の如くである
百米、二百米、五百米、(中略)スエーデン繼走、砲丸、圓盤、槍投、鐵槌、走巾跳、走高跳、棒高跳
朝鮮體育協會司事諸岡(陸上)氏は今次第九回極東オリムピツク大會に日本代表選手として我が朝鮮代表となつて萬丈の氣を吐いた久富選手と共に五日午後七時京城驛着元氣旺盛で歸城した。諸岡氏は語る
極東オリムピツク大會に我が代表選手が思ふ存分に奮闘して東洋スポーツ界の王座を占め、力闘はまた新記錄となつて各種競技に實力を遺憾なく發揮したのである、この殊勳ある我が代表選手中の學生陸上競技部選手は第四回國際大學陸上競技選手權大會に日本代表となつて八月獨逸ダルムスタツトにおいて舉行される競技大會に日本學生陸上競技聯盟から派遣せられる如く決定し、東京で既報されてゐることは申紙に既報されてゐる如く東京對ベルリン及び日佛競技大會の對抗競技にも活躍することになつてゐる、代表選手は朝鮮經由で征途に就くが、オール朝鮮軍と對抗すべく廿日午後七時入城し廿一日は休養、朝鮮體育協會主催の渡歐送別第九回オリムピツク講演會を開催し廿二日いよいよ猛者をすぐつて競技することになつてゐる
オール朝鮮代表選手銓衡第一次委員會は六日午後七時から本町二丁目銀水において協議會を催し決定することになつてゐるが

5A—4で 鐵道優勝
對京電決勝戰

庭球選手權大會社會豫選リーグ戰京城實業野球聯盟春季リーグ戰京電對鐵道の決勝戰は六日午後四時三十分から京城運動場で舉行された。審判長遲(球)鈴木(塁)森(塁)京電先攻

鐵道	0	0	0	0	2	0	0	2	0	1	—5A
京電	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	—4

◇一回 京電森ストレートの四球直ちに二盗し神の川二塁ゴロ間に二盗打(?)し[illegible]
◇二回 京電久保有吉前に安打し將澤選球四球、無死で走者凡打[illegible]▲鐵道二者凡退(西倉出)
◇三回 京電神の川遊撃を抜して出たが二盗に刺され玉井、竹內凡打▲鐵道二者凡打(南軍)
◇四回 兩軍零
◇五回 京電二死後神の川二壘越の安打、二盗し玉井二壘にフライをあげチエンジかと思はれたが西村もろくも落しその隙に神の川一點を儲ける。玉井投手の二壘への惡投で二進したが竹內右翼フライ▲鐵道西村遊ゴロ間に安打し長谷川のバントで二壘に封殺されたが長谷川捕手のパスボールで一壘に達し谷川生還、安田四球で二壘に進み平井捕手前に絶好のバントをしたので安田も還り同點となる、しかも平井のバント安打を示し[illegible]
◇六回 兩軍零(この時京電側は京電一點返し)
◇七回 京電二死後森左翼に安打し野手がトンネルする間に一壘三壘に來たとき神の川三壘に生きたが[illegible]
◇八回 京電竹內一壘ゴロ安打となつたが後者凡打▲鐵道熊代一壘[illegible]
◇九回 かくて四對四の接戰で鐵道は十回に入る京電三者凡退▲鐵道[illegible]
◇十回 かくて四對四の接戰で補回戰に入る京電三者凡退▲鐵道(京電森二壘に在田二壘、新谷一壘)鐵道生乃中堅フライ、小嶋二振したが、西村一二壘左中間深く三壘打し長谷川の背後に打つたフライがテキサスとなつて西村生還こゝに決勝の一點をあげてそのまゝ五A對四で鐵道二勝す、閉戰午後七時五分
▲試合時間二時間卅分

鐵道	代	生	乃	幡	村	田	井	井	谷	春	田	
	熊	麻	生	小	西	長	安	櫻	平	西	吉	
	9	6	2	7	4	5	1	8	3	1	1	
京電	先	川	井	內	田	谷	根	森	岡			
	4	9	6	8	4	3	1	2	5	1	5	8 7

▲三壘打 小嶋、西村
▲二壘打 玉井、安田
▲盜球 將校

財布の口をグツと締め 緊縮方針の徹底振り
本町署の掛香をのぞく

緊縮の行政、緊縮方針の徹底振りを具體的に物語る一つの事實——本町署には署長以下二百六十七名の警察官がゐる。お定の辨當そば等の飲食物、手袋、靴下等の雜貨類その他の消耗品、時計等を月賦で取引して居る店がある。この月給から差引く額が昨年春頃まではまづ四千圓を下ることがなかつた、つまり一人平均十五圓位が俸給から天引されてゐた譯、處がこゝ二、三ケ月といふものはまづ二千圓を越すことがなく現に本月の如き千六百五十四圓四十九錢といふ減り方、しかもお巡の親子丼がライスカレーに、ザルソバがカケにと悉く廉價なものに、時計類等は殆んど商賣上つたりといふ慘めさ、これが府內の六十八十余名の警察官全部でとは實に莫大な額に上り、緊縮方針が如何に徹底したかといふことの一斑とともなる譯である

全鮮女子庭球大會

朝鮮日報社主催第一回全鮮女子

東大門校 落成式
兒童の遊戲に 大喝采

鐵筋コンクリート二階建十六學級の新校舍が落成した東大門小學校ではその落成式を六日午後三時半同校で舉行し、京畿道の矢島內務部長、筒井學務課長、府の再內務部長、佐村視學、眞野內務課長等多數の來賓あり[illegible]兒童の遊戲に大喝采の素晴らしい喜びであつた

正確 堅牢 至旅
ハロップス時計
實用時計の王
全國有名時計店 販賣

產兒制限
[illegible]

懸賞人探し解除

娼妓 本名 吹田ハツ
右の者懸賞金五拾圓也にて行衛搜索中の處三日夜發見仕候間本廣告に付一同に其旨を御通知申上候
平壤 美人樓

信仰と修養
一、キリスト教の講習を無償にて御貸與いたします。
一、本會へ御入會の方に毎週『新生』を御送りいたします
一、本文庫の新刊目錄はお申越し次第お送りいたします。
京城府蓬萊町三(ケール氏邸)
京城新生會

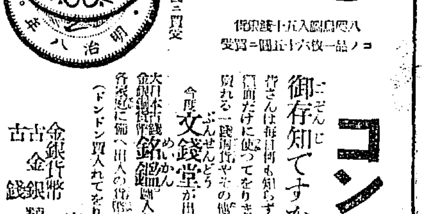
紹仙臺平袴地
黑紋附 羽織地
絹 見本進呈
宮內省 御用達
仙台市大町
藤崎 通信販賣部

百日咳 內服藥 チミツシン

初期に與ふれば豫防的に良く、進行中に與ふれば全症狀を輕く且つ短縮して餘病併發の危險を阻止す。
一般のせきにも効偉良効あり、特に就寢前の一匙は快き安眠を得せしむ。
味は蜜の如く甘く、小兒に喜んで服用を好み、全く無害なり。
二五一圓四十錢 各地藥店にあり
東京日本橋本町 田邊商店

六月七日午後八時
『聖書研究』讀者會同志
社會館にて
基督教講演會
辯士 池田親雄 河內一宗 横瀨善次 齋藤亦吉 高橋慶太郎 梅田薰 小西尚太郎

ノーシン!! ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

コンナ金儲 御存知ですか知らぬと御損です

皆さんは每日何も知らずに十錢、二十錢、五十錢、その他の貨幣を只貨幣だけに使つてをりますが年號によつては、一枚七十圓にもスグ賣れる一錢銅貨やその他數百圓もする高價なものが澤山あります。
八十錢又は五十錢銀貨 コノ品一枚十五圓ニ買受
八咫烏入五十錢銀貨 コノ品一枚六十五圓ニ買受
今度文錢堂が出版致しました
大日本古錢金銀銅貨幣銘鑑(繪入り)一冊金二十七錢(送料共)を各家庭に備へ出入の貨幣をコノ本によつて調べ大いに儲けて下さい
(ドンドン買入れて居ります)
(前手代用四十錢)
安東縣四番通七丁目三番地
古金銀 古錢貨幣 類買入 文錢堂
振替口座城一八七五八番

內科、外科、性病科 產婦人科、小兒科
京城府旭町一丁目
櫻島醫院 電話本局三三二番
院長 櫻島成高
副院長 同 重子
全三坂通分院 電話龍山三二七番

三菱內面摺電球
各種懷中電燈
豆電球乾電池
輸出卸商
大阪市通十丁目 牧電機商店
カタログ呈

京日案內
五行以內一回 五十錢 一行增每に一回毎に十錢

住宅 [illegible]
貸家 [illegible]
女中 [illegible]
女給 成可く二十五才以下の內地人本人來談 本町 ビル 食堂
採用 [illegible]
社員 [illegible]
賣家 [illegible]
讓店 [illegible]
恩給 [illegible]
南京 [illegible]
古本 [illegible]
恩給 [illegible]
特別案內
外科 內科 花柳病 レントゲン
慢性淋病
京城旭町一丁目 島崎病院

戀愛黒點 (90)

山本不如丘　挿畫 嶺田弘

街路樹のそよぎ（十）

幸子は牧師の娘のそばへ寄つて行つた。隅の壁に鷹にねらはれた小雀の様に小さくなつて居た春江は、父親が思ひがけなく、東京の眞中に姿を現した事に、甚だしい恐怖を感じて居たのだつたが今自分に近づいて來るのが、お互に知りあつて居る幸子であるのを知つて幾分恐怖が好奇心に變つて來た。

『春江さん、御心配なさらなくてもいゝんです。私がお父樣と御一緒なのですから』

春江はまだ氣が落着ききれなかつた。

『お父樣が大變御心配なさつたので私の父がお氣の毒に思ひまして、私に御供して上京する様に申しましたのです』

春江はかなり落着いて來た。

『とにかく此處を御出になりませんか。暫くは致しませんから』

幸子はかういつて目を此處にをる者にくばつた。一時總立ちになつて事件の發展に好奇心をそゝられた人々は、幸子に腰は下したがまだ幸子と春江の方を見て居た。幸子はそれを知つてきまりが悪くなつて、一分も早く此處を出てしまひたかつた。

『人がみんな見て居ますわ。さア春江さん出ませう』

『ですけれど……』

春江は此まゝこゝから離れて父へつれ戻られるのが不安だつた。

『幸子さん、父は私をつれて歸るつもりでせうか』

『それは私達が中に入つて心配しますからとにかくこゝをお出になつて下さい。』

春江は決心して一二歩出て來た。衆人環視の的となつて居るのを感じて居る春江は、深く顔をうなだれて居た。

春江が動き出したので客はあらためて店の出口を見た。今大聲でどなつたフロックの大男の再現を期待しながら。然し牧師はもう見えなかつた。春江は幸子に手を引かれて恐る〳〵店先の方へ、テーブルの間を通つて出て來た。物好きな學生などは、それを見て會計に金を拂つて二人の後について來た。

店を出て幸子は姉や牧師を見つけるために見廻した。五六軒先のウヰンドウに姉と千代子が牧師と話して居た。

『春江さん、私お父さんに町中ではなんにもおつしやらぬ様にお話して來ますから、一寸こゝに待つて下さいまし』

かうは云つたが、或は春江のこのまゝ逃げてしまひはせぬかと幸子は心配だつた。姉をよばうかと幸子が思ひまどつて居る時、春江の姿を遠く見出した牧師は、かけ足で娘に近づいて來た。それを知ると春江は殆んど本能的に逃げ出した。

『あッ……』

幸子が聲を立てた時に春江はもう五六間先の人の影になつて居た。

『逃げるかッ』

牧師は大聲を立てゝ跳のうらを見せて春江を追ひかけて行つた。

調子と千代子は幸子に近づいて、ハラ〳〵しながら娘を追ひかけて行く牧師を見た。

『困つたわね』

千代子が余り困りもせぬ様な聲で云つた。調子も幸子も丈のびをして牧師を見送つたが、程なく人ごみのなかに見えなくなつてしまつた。三人は顔を見合せて不安の表情をして居るしかなかつた。

『お嬢さんも逃げるなんていけないわ。かうして見つかつた以上はちやんとお父樣に諒解して頂かなくてはいけないわ』

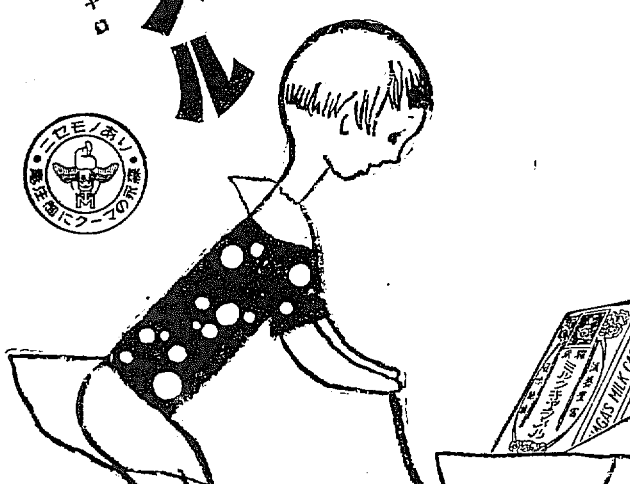
調子は春江の態度を非難した。

『さうね』

千代子も春江に好感がもてなかつた。

圍棊新局（三）

相先　先番　河合鶴治（三段）



讀者らん

▲衛生課や各警察署は傳染病豫防に相當な經費を以てかなり細心に注意してゐるやうだが反面にも一向罹病者の減ずる聞きが見えない。これはいふ迄もなく府民擧つて戰線を張る覺悟でなくては撲滅が期されない。然るに府民の多くは大掃除には傳染病が恐いといふので何處の家でも塵芥を臺の下から掃き出すが道路至る處を小便所とするのはどういふ了見からだらう。横丁へでも入つて見ればトテモヒドイ、府では大警鐘をして小ずッぱりした便所をあり余る程建てゝ衛樣は少し嚴しい位に立小便を取締つたらどういふものか（一府民）▲四歳の女子樣よ、淋しからうが御待ちなさい。御母樣は必ず御歸りなさることゝ思ひます。私しも母亡き女子を二人連れて居ます。不幸なる娘のためと思ひ、心を鬼にして内地の祖母に預けるべく連れて歸國はしたものゝ娘は父との別れを悲み、母亡き家と知りながら父の家に歸ることを願ふの餘り、何んぼ何んでも鬼にもなれず今は其につれて歸鮮しました。幼子の別れはさやうに切々たるものではありません貴女の母樣も必ず貴女のことを思つて泣いてをられませう。泣かず御歸りを御待ちなさい（子の父）▲一日の勉強なさりたい女の御方一年から四年まで持ち合せ全部御讓り致して居ますお宜しければ差上げたう存じますが御住所御芳名を本欄まで（三日の一高女卒田舎から）▲拙者の宅に古錢が四十數種あります。是非鑑定して頂きたいと思ひますが、當地には古錢の愛錢家は居られないでせうか。右に内容の一部を、崇寧通寳、太平通寳、寛永通寳、道光通寳、順治通寳、光緒通寳、同治通寳、嘉慶通寳等々（古錢所有者）▲本町〇〇書房さん全集物の到着通知は正確にして下さい何のための申込金ですか讀者にばかり正確を期して御自分は何ヶ月も都合せて『不足がありました』は勝手ですね（紙錢他）▲京城府内を一週間ばかり前より諸國眞綿一枚を三圓ヵ十錢にも賣れば八圓、十圓にも賣り歩く商人がをりますが御注意（注意生）▲私はエスペラント語を習ひたいのですが市内に研究所はありませんか（T、M）▲ヒロペと書いてある子供の三輪車がまぎれこんでをります心あたりの方おいでなさい（本町一ノ三八ゑびす餅）

今日の新刊

（警務局圖書課）

邦文の部　▲カフエーファン（第二號）横田武▲朝鮮教育新聞（九四號）高橋章之助▲京城帝國大學々報（三八號）同大學庶務部▲新興北教育新報（六號）長野課▲新羅野（六月號）高見清太郎▲朝鮮化學々報（第八號）津田榮▲大邱穀物商組合月報（第九三號）大平德三郎▲いのり（第四號）和田山年男▲叢業の朝鮮（第七年六號）渡邊武緊▲戸籍（第四十四號）全南戸籍協會▲全羅北道農會報（第十二號）同農會▲星州公立農業補習學校々友會誌　同校▲其の雜報三部

鮮文の部　新人間（六月號）李敦化▲青年（六月號）洪河斗▲農村青年（六月號）同人▲平山申氏大同譜（二卷）申瑚均

出版界

▼朝鮮（五月）諸文證（朝鮮總督府十五錢）▼大阪商館貿易商報（二九三號）大阪市西區北堀江上通四の四その社十錢▼内外財界（五月）小野清主幸（東京市神田區西紅梅町一三その社一年五圓）▼教育時論（一六一八號）滔々たる受難時代（龍々村金ヶ郎）プロレタリアーと既成教育學の成果（小川卯村）その他（東京市麹町區三番町六三開發社十八錢）▼朝鮮建築（五月）京城黄金町日本生命ビル朝鮮建築會七十五錢▼農業世界（六月）花卉栽培の實際五篇、果樹栽培の研究六篇、蚕業の新研究三篇、その他農事百般の有益な記事滿載（東京市日本橋區本石町三丁目博文館四十錢）▼エコノミスト（一一號）鮮米柴對策號（大阪每日新聞社二十錢）▼金泉商工會議所報（六九號）金泉商工會議所十二錢▼寶案之枡界（六月）大盛中盛小盛無盛（三宅雪次郎）教學は如何にして今日を築いたか▲その他現時の惡い事件の記事を讀む（東京市芝區愛宕町三ノ三二）その社三十錢▼瑠璃世界（一二五號）京都市…その社三十錢▼朝鮮之衛生（六月）京城府南山町…一八〇その社三十錢

演藝案内

中央館　マキノ　帝キネ

常陸丸　全六巻

清水次郎長　全九巻　監督 吉野二郎

東亞倶樂部

淀川の血刄　監督 松本松男

大正館

戀の獵人　空中の巻

貞實の愛　十巻

直侍　八巻

浪花館

山本愛太郎嬢

森永ミルクキャラメル

キャラメルは森永　より良き發育と健康のために「榮養と衛生」を生命とする本品を御愛用下さい！

一箱五〇・十〇

ニセモノあり 森永の商標にマークを注意

K—83

ヘチマコロン

へちまの水から發明した化粧水

麗人の特權

美しく生々としたお肌の持主こそは惠まれた戀の勝利者です……そしてそれはヘチマコロンを用ひる方の特權です

ヘチマコロンは　お肌のキメを細かに滑らかにし生々とした色艶をあたへ　白粉のとき水によく又剃刀まけを防ぐ紳士の整容料としても蒸しタオルにふりかけて香水代用としてもお家庭になくてならぬ化粧水

大瓶 .50　小瓶 .30　新型 .45

本舗 東京 天野源七

梅雨期に多い頭痛　ボンヤリしたりクシャクシャして頭が重い時　ノーシンで爽やかに蘇へります

淋疾に　胃腸を害されぬ方（複）ノボノール球

内科・小兒科　小林病院　旭町一（電本六九二・二六九四）　平山醫學博士

公認　教授十餘年　自動車運轉士養成　朝鮮自動車研究所

内科・胃腸科・腦神經病　北島醫院　京城本町四丁目

優等清酒　馬山・釜山　原田吟釀　鍛冶酒店　大脇酒店　若鶴支店

船舶出帆

西海岸航路　仁川出帆（阪神、名古屋、武豐、大阪、名古屋、東京、門司、阪神、東裕丸）協同海運株式會社

森信汽船仁川出帆　森信汽船株式會社　仁川

尼ヶ崎汽船仁川出帆　高杉回漕部

大阪商船汽船仁川出帆　仁川代理店　朝日組回漕部

辰馬汽船仁川出帆

鎭南浦發　仁川發

嶋谷汽船仁川出帆　大連天津直行　裏日本北海道行　樺太行

定期出帆朝鮮郵船　博多航路　咸北丸

仁川汽船出帆　仁川汽船株式會社

朝鮮汽船出帆廣告　釜山出帆　木浦出帆　仁川出帆　元山出帆

日本郵船出帆